京城日報

朝刊

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價 [illegible]
廣告料 五號活字一行 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 [illegible] 振替京城三〇〇

在奉天鮮人視察團 一行は李東武氏以下二十三名 [illegible]

英米へ注文 【東京電話】在米埴原大使を通じて米國フーバー氏に對して注文 [illegible] たので直に [illegible] とも十一月中には [illegible] である。

上海對岸大火 【上海二十三日發電】二十三日午 [illegible] した

京城日報 不動金融と朝鮮

全鮮商業會議所聯合會は、其決議に基づき、金融の緩和を圖るべく、鮮銀、殖銀並に東拓の各重役の參態を求め、實行條項を具して懇談する筈であり、其大要は、昨日の紙上に掲載した通りであるが、聯合會が殖銀に對し「現在地方銀行に於ける不動産擔保貸付の肩代り」を要望せるに對し、有賀殖銀頭取は、地方銀行が、不動産擔保の貸出しを爲し、其脆弱なる資本を固定せしめたるを難ずるの色あり、今次殖銀に於て肩代りを爲すとも、依つて得たる資金を、更に不動産に固定せしむるやうのことはないが、要望の筋は、財界の救濟とよりは、銀行救濟といふことになると、傾向より一言溢せて置いて、サテ世話に砕けた、此事に關しては、早晩問題が起り、何か相談を受くることになるであらうと考へて居たと言つた。之には、地方銀行たるもの、大に恐懼せざるを得なかつたであらう。が然し、朝鮮の經濟事情は、一歩退いて考察を加へなければならぬことがある。

普通の資金なるものは、元來生産資金の一部分と、所謂勞働の餘剩價値の一部分とを、種々の機關を通して集積されたるものである。然るに朝鮮に於ては、産業が尚未だ幼稚である爲めに、勞働の餘剩價値も、産業の益金も、共に甚だ乏しいものである。隨つて勞働者の資金とし集積されるものも亦極めて少いものであつて、到底朝鮮住民の經濟生活を維持するに足らないのである此に於て必要な資金の不足は他より招致して之を補塡する外はない、而も或る機關に依つて資金招致の方法はあるにしても、之を求めらるゝ儘に無條件で放下することは出來ない、仍て問題が起る。

一般金融の理法は、生産益金と勞働の餘剩價値とを高むる爲めに資金を投じ、而して是等に依つて銷却され還元されることを第一義とされて居る。産業金融は、其産業が幼稚にして、生産益金も、勞働の餘剩價値も共に低率であり、民衆の經濟生活を向上せしむること出來ない場合には、民衆の財産に不動産に對する金融に依つて其不足を補塡さるゝものである、斯かる場合には、其資金の回收に、長時日を要すること勿論である、更に溯つて考ゆると、經濟生活の向上の過程に於ては、信用制度も殆と備はらざることでもあり、之が其唯一の方法であつたともへる。又金融の理法に稽へても自然の必要に應したもので、決して非違でないと斷ずることが出來る普通金融業者が、事情の如何を問はず、時處の如何に拘はず、不動産擔保の貸付の回收延引することを資本の固定と稱して、一種の罪惡視するのは、囚はれたる見解である。朝鮮の場合に於て、民衆の經濟生活は、不動産金融に依つて、辛うじて支持され、之に依つて漸く進展しつゝあることは、何人も否認し能はざる處であらう、不動産金融の性質が、內地の夫れとは餘程相違があるのである、一言にして盡さば、朝鮮に於ては、不動産金融が、民衆の經濟生活の全般を支配する有機體である、故に金融業者は、此點に關して十分に考慮を加へねばならぬ、適當なる手心を加ふるにあらざれば、産業益金の高率なる産業は發達するであらうが、其低率なるは、如何に必要な産業でも遂に減退するに至るべく、又商事機關の運用には支障を生じないとしても、民衆の經濟生活は、向上を止めらるゝことに成る。

副共祝辭答辭

朝鮮副業品共進會閉會式に於ける時實京畿道知事總代美濃部協贊會長の祝辭及び梅原功勞者總代戶島出品人總代の答辭左の如し

祝辭

朝鮮副業品共進會會期滿了を告げ本日を以て閉會の式典を擧げらる顧れば本會開設以來茲に二旬其の間終始克く空前の盛況を持續し內外多數の賓客を招來し得たるは寔に一大成功と謂ふべし

惟ふに今次の共進會は其の施設頗る機宜に適し出品總數一萬八千餘點を算し內外牛島副業の粹を網羅し共に勤儉力行の美風を作興し外產品の販路を開拓し延いて國民生活の安定に裨補する等其の效果實に偉大なるものあり

今や有終の美を斂め將に閉會を告げんとす牛島產業の開發上慶祝に堪へず冀くは當業者各位は勿論指導當局の任にある者亦日進の大勢に稽へ審査の報告に照し倍々發奮努力以て本會開催の趣旨に副はれんことを一言を陳へて祝辭とす

大正十二年十月二十四日
朝鮮總督府各道知事總代
京畿道知事 時實秋穗

祝辭

朝鮮副業品共進會は開會以來正に二旬約四十萬の觀覽者を吞吐して非常なる成功裡に閉會を告げ茲に其の式典を擧行せらる不肖等些か協贊の實を全ふして本日の歡喜を分つことを得るに至れるは洵に欣快とする處なり惟ふに事物の成否は人心の融和乖[illegible]獻に因ること多大にして本會の成功は實に關係各位の協同一致との獻身的努力に待つこと大なり此の成果を悠久に傳へ牛島一千七百萬民衆の福利を增進するは之れ亦官民一致協調融和の努力に依らざるべからず玆に本日の盛儀に列し本會の成功を祝福すると共に更に一段の發奮を切望して熄ます一言を以て祝辭とす

大正十二年十月二十四日
朝鮮副業品共進會京城協贊會長 美濃部俊吉

答辭

朝鮮副業品共進會は本日を以て閉會の式典を擧け併て副業功勞者表彰の盛儀を行はるゝに當り不肖其の席の末に列するを得たるは洵に光榮とする所なり

顧ふに近時文化の隨治に伴ひ牛島產業の趨勢は長足の發展を遂け經濟の緩和生活の向上等實に一新し殊に輓近に於ける副業の進步は其の成績頗る顯著にして農家經濟を裨補すること極めて甚大なるものあり之を施政初年に回顧せは其の隔然たる隆昌の跡轉た隔世の感禁し難し之一に官府の施設指導其の宜しきを得たると牛島先進者の偉大なる功績に胚由する所にして予等豈敢て自ら其の功に居らんや然るに本日茲に總督閣下より功勞を表彰せられ加ふるに懇篤なる訓諭を忝ふす光榮何物か之に比すべき唯只慚汗背に浹きを覺ゆるのみ今や農村振興の叫ひ農家副業の聲は高潮其の極に達し牛島經濟の大勢は寸時も小成に晏如たるを許さす再今夙夜勉勵斯業に精勵し以て今日の榮譽を空ふせさらんことを期す茲に被表彰者一同に代り謹て答辭を述ふ

大正十二年十月二十四日
功勞者總代京畿道水原郡畜產同業組合長代理副長
從七位勳七等 梅原靜雄

答辭

朝鮮副業品共進會は空前の盛況を以て收め今や會期滿了に盡き本日を以て閉會の式典を擧行せらる惟ふに本會の效果は副業の一新紀元を劃し汎く世人に裨益を與へ牛島產業の進展に貢獻したること蓋し鮮少ならざるを信じ深く慶賀に堪へざるなり不肖等深厚なる高諭を體し公明なる審査の講評に省み更に一層の進步改善に勉め以て本會開設の趣旨に背かざらむことを期す玆に會長閣下並委員諸賢累日の勞を感謝し謹で答辭とす

大正十二年十月二十四日
朝鮮副業品共進會
出品人總代 戶島祐次郎

副業共進會受賞者（四）

▲梨 今村秋 鹿毛宗藏
▲同 晚三吉 芥川正熹
▲同 阿武新太郎
▲同 林田藤吉
▲同 明月 富田儀作
▲同 金泰洙
▲同 吉永勝藏
▲同 崔昌合
▲同 早生赤 植田義夫
▲葡萄 支那種 川島爲吉
▲同 マスカツトハンブルグ 金燦璿
▲柿 富有 佐久間時三郎
▲同 百目 朴夏陰
▲同 蜂屋 村井進永農場實習學校
▲同 箕浦留吉
▲同 水柿 中村德五郎
▲同 江戶一 上田兼太郎
▲同 百目 加地登次郎
▲澁柿 吳東鎬
▲同 李致大
▲同 李章植
▲同 田顯龍
▲同 權[illegible]提
▲甘藷 柳顯忠吾
▲同 姜信哲
▲同 橫山龜馬
▲馬鈴薯 朴榮祿
▲同 吉田伊次郎
▲同 姜信五
▲同 林璿鳳
▲同 吉塚熙
▲同 金九淋
▲葱頭 花田桂次郎
▲開城白菜 高弘漢
▲白菜 富田儀作
▲葱 森本寅一
▲蘿蔔 金君億
▲干瓢 高田清助
▲同 宇津木新三郎
▲南瓜 山門鍵
▲蕃椒 車承鏞
▲同 大島ハツ
▲同 車乙成
▲蕃椒粉 李鍾和
▲菜豆、小手亡 金奎洙
▲同 古田伊次郎
▲豌豆 李熙淳
▲里芋 井上吉市
▲甘藍 促成園藝組合
▲草苺ジヤム 杉本吉太郎
▲蕃茄ソース 促成園藝組合
▲胡麻 安哲勉
▲同 邊錫善
▲同 韓聖數
▲荏 金華在
▲同 劉芳源
▲同 高仲敬
▲蓖麻子 韓百鉉
▲同 朴鴻洙
▲棉實 高奧安
▲棉實 李奎建
▲同 信川郡棉作組合
▲同 義城郡農會
▲落花生 小林勝紹
▲東柏子 黃泰仁
▲栗 金正學
▲同 朴濟豐
▲同 權相德
▲同 李應甲
▲同 吉村彌三郎
▲胡桃 李熙相
▲牛牡 金碩基
▲同 金百經
▲同牝 朴來鉉
▲同 忽那新八
▲同 趙泰鎬

話の種

◇世界第一の軍港をセレベス島に造る豫定であつた　南洋にあるセレベス島の詳しい地理につきてはあまり世人に知れてゐないが、同島南部に世界第一の良軍港を造り得る良地形のある事を革命前の露國參謀本部の秘密書類が今回米國陸軍の一參謀の手に入つて端なく發見された。此秘密書類に依れば露國は久しい以前より戰爭を賭しても南洋に於ける數個の大島を領有したき考へがあつて殊に英國に秘密に且つ熱心に南洋諸島の軍事上及經濟上の踏査を行つてゐたのであるがセレベス島の南部を踏査するに及んで軍港として何れの國の良軍港も及ばぬ程の良軍港を造り得る地形のある事を發見し此處に西曆一九二〇年即ち大正九年から軍事的設備を施す豫定であつたのだが端なく歐洲戰亂が起り獨逸は戰敗國となつた爲此計畫は永久に實現されない事になつたが、同處は西、北、東の三方が樹木の繁茂せる高山を以て蔽はれ敵方に出口を開き其前面に數個の小島が好い具合に配置され港內極めて水深く且廣き爲ドレツドノート型の戰艦を五六十隻碇泊せしめても何等の窮屈を感じない位で如何なる暴風の場合でも艦艇の動搖する事のない理想的の良軍港を造り得るのであるが同秘密書類に記載する處に依れば此島を領有せる和蘭は此處に軍事的設備を施す餘力がないから獨逸が施せば必ずあまり遠からざる將來に於てセレベス島は勿論ボルネオ、ジヤバ、スマトラの大島を初め附近の豐富たる天產物を有する諸島に對し獨逸は政治上、經濟上優越の地位を占める事が出來ると附記してあつたと。

◇關東大震災と紐育市民　紐育の新聞に依れば關東の大震災、大火災の報道が紐育の新聞に掲載された時多數の讀者中に事實と信じない者が甚だ多かつたので通行中の日本人を見れば誰彼の別なくとらへて眞僞を確める情態で通行中の某日本人の如きは澤山の米人に取りまかれ震災に關しつづけ樣に質問されたので小便に行く暇なくその爲めズボンの中にたれ流した位であると。

商業及法人登記公告

●解散。太陽コンクリート合資會社ハ大正拾貳年九月貳拾日總社員ノ同意ニ依リ解散シタリ

●株式會社大海堂。高知縣吾川郡伊野町參千六百參拾番地中內松次ハ取締役ニ當選シ大正拾貳年九月貳拾日就任シタリ

右 大正拾貳年拾月參日登記

●株式會社設立。商號東亞殖產株式會社本店京城府黃金町參丁目貳百九拾壹番地目的一、農業水利事業及土地經營殖產甘草、明太魚買賣業二、一般物產輸出入買賣貿易及委託販賣金融信託業三、以上事業ニ對スル資金ノ融通設立ノ年月日大正拾貳年九月貳拾壹日資本ノ總額金五拾萬圓壹株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢公告ヲ爲ス方法所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ揭載シテ之ヲ爲ス取締役ノ氏名住所京城府孝子洞百五拾四番地ノ壹鄭民和、京城府黃金町參丁目貳百九拾壹番地森田喜三、慶尙北道迎日郡浦項面浦項洞五百參拾九番地ノ壹黃一鵬、慶尙北道慶州郡慶州面西部里百六拾四番地趙允煥、江原道春川郡春川面佳淵里六拾四番地成百熙、江原道春川郡西下面安保里六百貳拾四番地金裕[illegible]、京城府冷洞貳拾七番地ノ九秋敎賢、監査役ノ氏名住所京城府中林洞貳百四拾番地朴正熙、京城府玉仁洞貳拾參番地鄭寅鎬、江原道春川郡西上面月松里參百六拾番地李源聲、京畿道抱川郡內村面花峴里拾六番地沈相佐、會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名鄭民和存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿參拾ケ年

●日本生命保險株式會社。大正拾貳年拾月壹日東京市日本橋區通參丁目壹番地ノ壹ノ支店ヲ東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地ニ移轉シタリ

●株式會社大澤商會。監査役相羽恆次任期滿了ノ處大正拾貳年九月拾六日重任シタリ

●朝鮮鐵道株式會社。取締役佐藤潤象ハ大正拾貳年拾月五日會社ヲ代表スヘキ取締役ヲ辭任シタリ

●商號設定。商號京城漆木器商店營業所京城府鍾路四丁目七番地商號使用者ノ氏名住所京城府鍾路六丁目貳百參拾四番地朴喜鳳

●商號取得。大正拾貳年參月拾日李敏雨ノ使用セル商號洪濟堂藥房ヲ營業ト共ニ京城府鍾路壹丁目四拾參番地韓炳洙ニ讓渡シ同人ハ之ヲ讓受ケ取得シタリ

右 大正拾貳年拾月五日登記

●合資會社設立。商號慶元合資會社本店京城府三角町百五番地目的海陸物產貿易及委託販賣トス設立ノ年月日大正拾貳年九月貳拾四日代表社員ノ氏名金相源社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任水原郡峯潭面水機里五拾七番地金八千圓有限李根有、京城府三角町百五番地勞務無限金相源、水原郡正南面五逸里八拾參番地勞務無限洪喜善、京城府蛤洞六拾貳番地金壹千圓無限權文源、慶尙南道東萊郡東萊面校洞里四拾八番地金壹千圓無限金基昌存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾ケ年

●株式會社第一銀行。取締役佐々木愼思郎ハ大正拾貳年九月壹日死亡シタリ

●商號設定。商號興業商店營業ノ種類和洋菓子及食料品販賣營業所京城府鍾路通貳丁目七拾參番地商號使用者ノ氏名住所京城府鍾路貳丁目七拾參番地金正圭

右 大正拾貳年拾月六日登記

●大正起業株式會社。大正拾貳年拾月壹日京城府明治町壹丁目六拾參番地ノ支店ヲ京城府黃金町貳丁目百四拾八番地ノ拾參ニ移轉シタリ

●解散。合資會社鎌田材木店ハ總社員ノ同意ニ依リ大正拾貳年拾月四日解散シタリ

右 大正拾貳年拾月八日登記

●合資會社設立。商號合資會社川本商店本店京城府元町貳丁目參拾參番地目的吳服反物及新古衣類ノ販賣設立ノ年月日大正拾貳年拾月壹日代表社員ノ氏名川本明治社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府元町貳丁目參拾參番地商品（販賣用新古吳服反物衣類）壹千七百貳拾九點此價格金參千貳百六拾參圓營業用設備品九點此價格金貳百參拾七圓無限川本明治、京城府元町貳丁目參拾貳番地金百圓有限岡野利三郎、京城府元町貳丁目參拾參番地金百圓有限福山善市、京城府元町貳丁目參拾參番地金貳千圓有限川本關松存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾ケ年

●合資會社福壽洋行。大正拾貳年拾月八日社員大崎茂三ハ其ノ出資ニ對スル持分全部ヲ長濱永三ニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケ入社シタリ大阪市東區南久寶寺町壹丁目參拾壹番地金壹千圓有限長濱永三

●解散。朝鮮海陸物產株式會社ハ大正拾貳年九月貳拾六日解散シタリ

●淸算人選任。商號朝鮮海陸物產株式會社淸算人ノ氏名住所京城府[illegible]町壹丁目百五拾八番地服部[illegible]吉、京畿道始興郡永登浦面永登浦里四百參拾四番地ノ參長平知一、京城府南大門通五丁目五拾五番地川井田彌三郎、京城府旭町壹丁目參拾四番地高橋金吉、京城府南山町參拾四番地藤川勇之助、京城府南山町參丁目壹番地江川文吉

●支配人變更。主人土佐紙株式會社ノ支配人中內鹿吉ハ大正拾貳年九月貳拾七日其住所ヲ京城府明治町貳丁目九拾五番地ニ移轉シタリ

右 大正拾貳年拾月九日登記

●朝鮮銀行。監事馬越恭平ハ大正拾貳年拾月九日其ノ住所ヲ東京市麻布區市兵衛町貳丁目拾參番地ニ移轉シタリ

●株式會社第一銀行。大正拾貳年拾月壹日小倉市鳥町參拾番地ニ支店ヲ設置シタリ

●合資會社設立。商號合資會社大正券番本店京城府武橋町拾七番地目的一、藝妓ノ養成二、警察官署ノ取締ニ基キ料理店又ハ宴席ノ需メニヨリ藝妓ノ時間料ノ集金三、藝妓ノ時間稼業ノ紹介設立ノ年月日大正拾貳年拾月四日代表社員ノ氏名洪炳殷社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府淸進洞百九拾番地金參百五拾圓無限洪炳殷、京城府[illegible]洞百四拾五番地金參百五拾圓有限鄭完采、京城府唐珠洞百六拾九番地金參百五拾圓有限朱炳八、京城府淸進洞貳百五拾八番地金參百五拾圓有限金在洙、京城府茶屋町百六拾四番地金百貳拾五圓有限李正燁、京城府鳳翼洞百參拾六番地金百貳拾五圓有限申采雨

●社團法人朝鮮土木建築協會。理事全員任期滿了ノ處理事藤虎雄、渡邊定一郎、板倉甚藏、今岡[illegible]之助、藤忠郎、石崎清四郎、寺尾猛三郎、[illegible]、秋山督次、荒川和一、[illegible]、玉珠、代表理事荒井初太郎ハ大正拾貳年拾月六日重任シ京城府南大門通五丁目[illegible]番地谷口小次郎、京城府竹添町貳丁目[illegible]番地小寺忠行、京城府[illegible]番地柴田令五郎、京城府漢江通拾參番地浦田多喜八、京城府[illegible]通拾六番地五島[illegible]、京城府[illegible]參丁目四拾參番地木原猪之政ハ理事ニ當選同日就任シタリ

右 大正拾貳年拾月拾壹日登記

●日本建具株式會社。大正拾貳年九月拾五日京城府黃金町[illegible]拾九番地ノ支店ヲ京城府明治町貳丁目四拾四番地ニ移轉シ取締役中村彌七ハ大正拾貳年九月拾五日其ノ住所ヲ京城府明治町貳丁目四拾四番地ニ移轉シタリ

●支配人解任。主人岩永米吉ハ大正拾貳年九月貳拾六日支配人泉光太郎ヲ解任シタリ

右 大正拾貳年拾月拾參日登記

●合資會社設立。商號合資會社洪淳鐵工場本店京城府岡崎町九拾九番地目的一、精米[illegible]工業用機械器具[illegible]二、鑛山、建築、工業用機械器具修繕並鑄付請負業三、諸機械器具ノ[illegible]業設立ノ年月日大正拾貳年拾月拾五日社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府岡崎町九拾九番地金四千圓無限洪淳敬、同所金壹千五百圓無限洪淳鎰、京城府元町貳丁目九番地金壹千五百圓有限朴泳贊、京城府元町參丁目九拾番地金壹千五百圓有限池泰讓、京城府淸水町六拾六番地金壹千五百圓有限李興根存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿貳拾箇年

●朝鮮勸農株式會社。取締役及監查役任期滿了ノ處監查役森部發八退任シ京畿道始興郡永登浦面堂山里貳百貳拾貳番地豐田正平、山口縣阿武郡椿郷東分村第百八拾貳番屋敷國重政亮、東京市麻布區富士見町四拾四番地賀田以武、神奈川縣高座郡茅ケ崎町茅ケ崎壹萬貳百四拾八番地久保豐太郎、山口縣吉敷郡山口町字後河原町九拾參番地大島十郎ハ取締役ニ京城府本町貳丁目九拾參番地松本卯市ハ監查役ニ大正拾貳年八月貳拾七日各重任セリ

●商號設定。商號三好支店營業ノ種類酒類ト醬油營業所京城府太平通貳丁目參百參拾九番地商號使用者ノ氏名住所京城府御成町八拾五番地 汐崎靜雄

右 大正拾貳年拾月拾五日登記

京城地方法院

商業登記公告

●開城運輸株式會社。[illegible]

最新刊

[illegible]

大阪屋號書店 京城本町 振替京城 [illegible] 電話本局 [illegible]

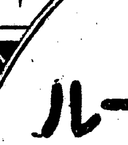
价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

尺八指南 上田流 黃金町一ノ一九四 森田仙堂



京城日報社主催
全鮮女學生庭球大會
全國選手權大會・全國中等學校大會權威ある庭球大會使用球
角一軟球テニスボール
（特長）
正規の大さ（直徑二吋小）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む
大阪 浦江
角一ゴム合資會社
京城出張所
京城南大門通二丁目

現代意譯 根本佛教聖典叢書 全十二卷

■人類最大愛の徹底■
■人類智德の源泉■
■根本佛典の民衆化■

惱ふに今や世は混亂の巷となり、人はその歸趨に迷ふて深き懊惱の中に呻吟して居る。斯かる危機に當りて、能く之を救ふものは獨り大聖釋尊の遺した教法あるのみである。此れ私達が大藏經てふ八千餘卷の尨大なる遺敎中最も原始的で最も根本的な經典を經律論に涉りて撰擇し現代語に意譯して、廣く社會に提供し、一般の人々に開放しようと企てた所以である。根本佛典の內容は全く詩や小說を讀む程に興味深いもので其の中に甚深微妙な哲理が織り込まれてゐるのである。譯者は新進一流の學匠を網羅してゐる私達は此の佛典の民衆化に依つて、我混亂せる思想界の爲に我昭代の文化の爲に、聊かでも貢獻し得るならば無上の光榮である。

豫約會員募集
締切日切迫、直ちに御入會下さい

監修
東京帝國大學教授文學博士 松本文三郎先生
京都帝國大學教授文學博士 常盤井堯猷先生

譯者
京都帝國大學講師 羽溪了諦先生
龍谷大學教授 赤松智城先生
文學博士 宇野圓空先生
龍谷大學教授 赤沼智善先生
大谷大學教授 泉芳璟先生
同 鳥越道眼先生
眞言宗大學教授 手島文倉先生
臨濟宗大學教授 宮城信雅先生
天台宗大學教授 後藤亮一先生
京都帝國大學文學士 鹽崎達人先生
文學士 高畑寬我先生
文學士 甲斐實行先生

編輯主任 羽溪了諦先生 手島文倉先生 後藤亮一先生

豫約規定
一時拂 金參拾參圓 入會申込と同時に全額拂込の事
每月拂 十二回拂 金參圓宛 入會申込と同時に金參圓申込金として御拂込み下さい（此の申込金は最終卷の會費に充當します）以後每月五日限に一冊分會費を御拂ひ込み下さい 送料は別に申受けます（內地は十六錢）學校官衙圖書館は前金を要しませぬ

豫約申込締切 大正十二年十月卅一日
但し發信の日附によります 不便の地は取り敢へずハガキにて申込み下さい

配本豫定 十一月より每月一冊宛配本

發行所 京都市一條通衣笠園（表現社內） 現代意譯 根本佛教聖典叢書刊行會 振替大阪二一五五七番

內容見本申込まれ次第送付致ます

保險界の革命

保險金支拂 二十四時間主義

我社は加入者に御不幸のあつた際は、假令契約の翌日の出來事であつても、一切調査をなさず文句を云はず必ず二十四時間以內に保險金の全額を支拂ひます。之が我社だけで實行して居る二十四時間主義であります

我社の保險種類
我社には保險の種類が澤山ありまして、されでも御自由に選擇が出來ます。
× × × × ×

終身保險 養老保險
これは從來の保險で、當社のは特に保險料が廉價であります。又利益配當付のものもありまして、利益金を分配されますから保險料が年々少なくなつて行つて非常に樂しみです。
× × × × ×

子寶保險 親の慈愛から生れた
萬の藏より子は寶と申しまして、子供は一家の寶ですが、立派な寶に育て上げる迄には隨分お金がかゝります。此の保險に入つて置くと、そのお金の心配がありません。
× × × × ×

少年少女保險 親の責任を果すには
男の子ならば立派に大學を卒業させて社會に出し女の子ならば十分に仕度をさせて嫁入りさせるのは、親としての責任であります此の保險に入ればその費用が樂に出來ます。
× × × × ×

貯蓄保險 有利で安全な貯蓄法は
銀行は往々破產することがありますが、我八千代生命は斷じて破產することがありません。經濟界の動搖にも脅かされず、確實に安全に利廻りよく貯蓄するには、貯蓄保險が一番です。
× × × × ×

月掛保險 誰にも保險が出來る
保險に入りたいと思ひながらも半年分一年分をまとめて保險料を拂込む事が面倒な爲めに入りかねて居る人があります。我社が此の保險を始めてから何方も樂に保險が出來る樣になりました。

社章は大黑樣

八千代生命保險株式會社 社長 小原達明

本社 東京驛前丸の內ビルデング五階
大阪營業所 大阪市北濱野村ビルデング五階
小樽支社 小樽市稻穗町　大阪支社 大阪市南區末吉橋通
仙臺支社 仙臺市東一番町　廣島支社 廣島市大手町
關東支社 東京驛前丸の內ビルデング二階　福岡支社 福岡市[illegible]
名古屋支社 名古屋市中區新御町　京城支社 京城府永樂町
金澤支社 金澤市片町

太平洋上に最早 日本の勢力なし
支那及露國と結ぶ外はあるまい

【浦鹽二十四日發】莫斯科來電に依れば勞農政府機關新聞イズヴェスチヤは其社說に於いて英國の新嘉坡海軍根據地建造案を中止せうと云ふ議論のあるのは今日の日本は最早太平洋上に勢力がなくなつた證據で日本今後の政策は支那と露西亞と平和協調の保持に努むる外はない之が日本の執るべき唯一の途であると論じてゐる

ラインランドの分離は成功せぬ
佛白兩國は援助を與へまい

【巴里二十四日發電】ラインランドの分離運動は今日迄のところ不成功である、エ・シヤベルを除く外大都市へは其影響が及んで居らぬ佛白兩國政府は右運動に充分の援助を與へる意志を以て居らぬ識者の多數はラインランド獨立國の存在は佛白兩國が地方稅を取立てたり獨逸に對する賠償の妨げになるであらうと云つてゐる

獨代表賠償覺書提出見合せ

【巴里二十四日發電】聯合國賠償委員會の獨逸代表は月曜日に本國政府から獨逸の支拂能力認定を要求する覺書を提出したがラインランド問題の進展に鑑み右覺書の提出を見合せてゐる

獨墺兩首相の會商

【伯林二十四日發電】獨逸首相ストレーゼマン氏墺太利首相ザイペル氏との會商は來週行はれる筈であるがストレーゼマン氏は佛國に對して新馬克王の讓渉を乞ふべくザイペル氏と商議する意嚮を持つてゐる

日本の返事を
待つて露國は何時でも交渉する

【北京二十四日發電】カラハン氏は日本記者に會見し左の如く聲明した、七月三十一日ヨツフエ氏は川上氏に正式交渉を申込んだが川上氏は其必要を認めず政府に相談の上回答すると云つた、八月三日再び正式交渉を提議したが川上氏は其事に關しては答へなかつた、我政府は日本政府が充分應ずる意志あるものと思つてゐる。其後震災の爲め問題は今日に至つたのである、九月二十二日芳澤公使にも序に話したが公使は個人としては日露國交の復活を希望し自分より川上公使との間に交渉開始の話しがあつたが其時日本の返事が來ない爲め困ると云ふ廣公使は東京へ問ひ合してやると云つたが未だ返事がない然るに日本の通信では日本は露國からの申込を待つてゐる樣に傳へてゐるが我々は以前に申込んであるし場所等は何處でもよい、先決問題は日本が正式交渉に應ずるにある

溫州排日團の暴行

【上海二十四日發電】浙江省溫州の排日團は二十二日同地日本商店の綿布價格約一萬兩を押收し二十三日之を燒棄した震災當時の支那人殺害問題から排日盛り返しの氣がある

久邇宮邦久王 臣籍に御降下
久邇の家名を賜ひ華族に列せらる

【東京電報】步兵少尉邦久王殿下(御年二十六歳)には皇室典範の規定に依り去る十八日樞密院、廿三日の皇族會議の諮詢を經たる結果廿五日午前十一時宮中に於て親しく攝政殿下に御拜謁あらせられ終つて牧野宮相、德川宗秩寮總裁等侍立し攝政殿下に御拜謁『久邇の家名を賜ひ華族に列せらる』旨の勅書と共に左の爵記位記並に優渥なる御沙汰を拜された

授侯爵 勳一等 邦久
敍從四位 勳一等侯爵 邦久

尚久邇侯爵に對し畏き邊りより御內帑金を御下賜の御沙汰を賜はつた又臣籍御降下に共に貴族院の議席は自然消滅し滿二十五歳とならせらるゝを待つて侯爵議員にならせらるゝ筈

御任官

【東京電報】近衛步兵四聯隊に見習士官として御勤務中の久邇宮邦彥王殿下には二十五日午前臣籍御降下に先立ち左の如く御任官あらせられた

任陸軍步兵少尉 勳一等 邦久王
補近衛步兵第四聯隊附

政友非幹部有志會

【東京電報】政友會非幹部派の發起に係る有志在京代議士會は二十五日午後五時半より東京ステーションホテルに開會川原、鳩山の兩氏、其他三十餘名出席、從來に引續き現幹部革新に關する措置及び黨規刷新方法に就き協議の後今後尚引續き所志の貫徹を期する旨の申合せを爲し八時散會した

素敵な前景氣で待たれる オリンピツク大會

來春の大運動の準備を進めつゝあるが二十六日は午後五時から會場たる[illegible]
左の各事項を心得て置て貰ひ度いと、一、招待狀あるもの及び選手は第一出入口(電車は東大門小學校前停留場より)[illegible]

射倖的犯罪が多かつた

[illegible]

荒れ馬

二十四日午前九[illegible]

綿布輸出減少

【大阪電報】紡績聯合會調査十月中旬綿布輸出高は一千四百十四萬五百七十八百十一碼三百七十六萬五百七十一碼で前旬に比し七百五十一萬二千八百八十七碼百八十八萬七百七

大阪コール(大阪電報)
十六厘を減少した

大阪短資況は月末の近づくと共に漸次取引繁忙を見つゝあり二十五日は稍步合の上にも現はるゝに至り翌日物一錢一厘となり無條件一錢三厘と久しぶりに一二厘方の吊上げた其他月越物五毛方小緩るみは期物は保合

地方官の異動は 現內閣のお手柄
綱紀肅正を事實に聲明したもの 下岡憲政會總務語る

【東京電報】今回の地方長官の異動を見るに休職者十二名の內大部は所謂政友會の札附知事でたゞ成毛奈良、服部北海道の兩名丈けは無能と云ふ點から來てゐる樣に思はれるが兎に角現內閣が之を果敢な處置に出でた事は現內閣の綱紀肅正を事實に證據せるものといふべきで原內閣以來の地方官僚を一新し所謂政友會によらねば自己の位置を安全ならしむべからずとの謬見を自覺せしめ此處に彼等に心機一轉の動機を與ふるものとして此點を推奬せざるを得ない然し尚今回の馘首を免れた者の中にも多年政友會と惡因緣を結んでゐる者が尠くないので眞に地方行政の刷新を斷るには更に第二第三の更迭を行ふ必要があると思ふ殊に各地方共であるが警察に公盜といふものがゐて地方黨員と結んで最も惡辣な事を行つてゐる實に之は政界の隱れたる『バチルス』で政府は之を徹底的に洗除する事を忘れてはならぬ兎に角吾々は現內閣が今回の如き斷乎たる態度を以て總ての事にも猛進するに於ては憲政會としても一部では兎や角と文句を云つてゐる者もあるが何としても政府を援助せずには居られない、新に任命された知事諸君に對しては政府の主張を徹底的に敢行し十二分に黨弊の廓清、地方行政の刷新に奮鬪されん事を切望する云々

騷ぐ程の更迭でもない
綱紀肅正の跡がサツパリ見えぬ 三土政友總務談

【東京電報】今回の知事更迭は世間の騷ぐ程の大更迭でもない隙だ政府は頭初綱紀肅正を高唱し其綱紀肅正の根本は地方官更迭にありとしたのであるが發表された顏觸れに徵すれば要するに內務省に於ける行詰つた勅任官の擴張所を與へたと云ふに過ぎない有樣だ而も新知事たる人には一、二の者を除く外殆ど同樣に有用の材と目すべき者が無く地方の內務部長中には之以上の者も多いと思ふが斯かる次第で此の更迭が何等公正な目標によらず更に一部の情實因緣に依つて行はれた事が明かである、此結果では果して地方行政は大なる成績を期待し得るとは思はれない休職者の中には所謂政友系知事と稱せられる者が多數あるが若し全國の知事中之れ丈の者が唱の政友系知事とすれば餘りに少過ぎると思はれるではないか云々

帝都復興と 國民の覺悟
復興院某評議員談

震災以來早や五旬を經過した慘ましい世間の思ひ出もソロく薄らいで來るやうになつた人は苦しい事の思ひ出よりも樂しかつた愉快の時の思ひ出の方が却つて强く心胸を支配するものである譬へば登山する折などでも上りの苦痛は仲々であるがイザ頂上を極めて四方の風光に氣を移すや今までの苦しみは忽ち雲散霧消して唯登山の愉快のみが永く念頭に殘さるゝものである斯くあるのが人情かも知れないソウ何時までも震災氣分のみでは帝都復興の前途も容易の業ぢやあるまい、咽喉元過ぎれば熱さを忘れると云ふ事も

意味の解しやうでは大に味ひのある言葉である何しろ二十萬に近い死者と百億の財貨とを灰燼に歸したと云ふ歷の有史以來空前の大震災である一寸忘れる事は出來まいが餘りに物質文化を極端に信賴するといふ事は將來大いに戒めねばならぬ、最近十數年來は徒らに文化的享樂的の風潮に憧憬するものが多かつた、從つて日常生活にも凡てが物質文明の機械力のみを一圖に信賴して自然力を忘却した感があつた、譬へば天然の井戸を壞る事は何でもないものだが市民は餘り之れには顧みずして單り水道のみを

便利のよい水道のみを賴りとしたのであつた、然るに今回の震災には水道は破壞され其の用を足す事は一時不可能に終つた自然の前には人力の無權威さを痛實に知めされたのであつた、其れから食糧問題にしてもだ、普通の狀態であれば海陸の連絡あり物資は絶えず需給の調節を保持して居るが一旦、變動あり今回の如く汽車不通となるや忽ち物資は杜絕し食糧不足を訴へた、市民の不安驚惑は形容の外なかつたではないか、之等は皆平素から市民の用意が足らなかつた結果で、之れは餘り物質文明のみに傾倒に心醉した弊害である元より復興院に於ては諸般の經營施設の上に善所して行く事と思ふが如何に科學の基礎の上に將來の帝都が築き上げらるゝものとするも市民各自も亦一大信念の下に自然力を斷用して自足自給の計を樹らず事は何よりの急務ではあるまいか(東京支局)

資金活用
考慮を要す

朝鮮の産業開發に要する資金は從來主として內地より供給を受けて居るのであつて內地より仰いで我々の銀行の力だけで大なるものであるけれども今後果して從來通り融通に內地資金の供給を得て朝鮮産業開發の資金に充ふることが出來るかどうか此點を考へて見ると朝鮮の金融に當つて居る我々は深刻なる覺悟を以て經營に臨まねばならぬと思ふ、朝鮮は今日まで財的に母國の世話を受けてゐた、恰度一人前になる迄の息子が親父の世話を受けてゐる樣な狀態であつたけれども是からは肝賢な親父がないとすれば餘儀なく幼稚ながらも朝鮮は朝鮮だけでやつて行かねばならぬことになるのではあるまいか、之れは獨り我々金融業者がさう云ふ方針の下に金融の仕事に當つて行くと云ふだけでなく朝鮮全體の

內鮮人を通じて此意氣の下に經營に努めさうして從來內地から呼んだ資金は今後容易に得られない其缺陷を補つて行かなければならぬのである此意味に於ても尚朝鮮の爲めに非常に天惠に富み物資の豐富な處に在つては比較的樂に此難關に處して行くことが出來るであらうが此點は朝鮮は非常に困難であるので當局の施政者も大いに苦心の存する所であらうと考へられる。天惠には乏しく且經國の力に纒ることが出來なくなる朝鮮今後の財界は全く朝鮮に於ける人自然の大なる

奮勵と努力とに俟たなければ仕樣がないわけである、此際は我々金融業者を初め一般の人々が深く念頭に置くと同時に一方に於ては零細なる富の蓄積を奬勵して勤儉貯蓄の増加の方面に向つて一層の努力を拂ひ金融の圓滑活用の方面に於ても從來よりも一そうと眞面目な考へでやらなくてはならぬ即ち貸出にしても嚴に信用があるから貸すとか或は擔保が充分だから貸すとか云ふことでは金融業者としての本來の職責を盡し得たとは言へないと思ふ是等の點に對しては今後充分なる注意を拂ふの要あるを感ずる(野田殖銀商業金融課長談)

全鮮商議聯合會終る
中央政府に對する要求案及東上委員決定 市民大會提携可決

午後一時再開、釘本會頭議長席に着き聯合會決議事項の實行方法として中央政府に對する要求案を如何にすべきかを圖り種々意見も出たが結局次の通り決定した

一、鐵道に關しては元山、仁川、鎭南浦の三會頭を委員に推し具體案を作成すること
二、總督府豫算及金融問題に關しては總會の決議に基き京城商議事務所に立案を委託すること
三、右要望案を提げて委員を東上せしめ中央政府に陳情請願すること而して上京委員は仁川會頭吉田秀次郎平壤會頭福島莊平京城會頭釘本藤次郎の三氏に決定
四、東上の時日は京城事務所に一任すること
五、東上委員の費用は各地商議の分擔とすること

右終つて暫時休憩の後京城市民有志との懇談會に移り釘本會長二十三日以來の總會の經過、金融業者關係方面との懇談顛末を報告し市民有志の後援を希望する旨を述べ市民有志側より天日氏大村百藏氏起ちて

今回の商議聯合會の決議は吾人の最も贊成し且つ謝意を表する處で昨日市民大會を開き抽象的概論的ではあるが聯合會決議の趣旨と略同一の決議をなし東上委員をも定めた就てはこの兩者を合同して當るか互に相提携して各個運動を執るか何れにしても最も効果ある方法を懇談によつて決したい

と提唱の意見を述べ之に對した古城氏

市民大會は政治的方面に亘つて運動するやうに聞えるが若し然りとすれば商議聯合會とは一致合體して運動し得べきや如何

と質問したに對し高橋章之助氏は

聯合會には聯合會特殊の使命があるから政治問題に觸れることは避けるを可とし別個の運動で目的の貫徹に努めたい

と述べたに對し高武平、森谷麟夫兩氏は大に意氣軒昂の態度を以て

數日來商議聯合會で議した問題も補給金、米穀公債等にあつて決して政治問題をはなれた單に經濟の一途に止つて居ないではないかそれを今更の如く立場の相違を盾にとつて一致の運動を避けようとするのは吾々は意外の感に打たれる處である若し斯の如き各位の意嚮なりとすれば市民大會は遠慮するがよい

と、田中半四郎、大村百藏氏外相互の間に意見を交へ議場は緊張を示したが小倉(大邱)杉野(元山)氏等の安協的意見を述べて結局聯合會としては市民大會と相呼應し相提携して進まうと云ふことに一致可決し次いで明二十六日は總督を訪ひ決議の要望をなすべく申合せて午後五時散會した

朝鮮の重要漁業(七)
年產二百萬圓の鰆 總督府當局者語る

以上に次いでは鰆漁業を見逃してはならぬ一體鰆は朝鮮では一名■魚と呼び不吉な魚類だと言つて食せなかつた地方もある位で古來之が漁獲を事業とするものがなく咸鏡南道、江原道兩道に在つて鰯地曳網、鮪底刺し網及鰆魚張等に依つて漁獲したのに過ぎなかつたが

明治二十一年 香川縣下の流網漁業者渡來し釜山と巨濟島附近に於て本漁業を試みた處が一回の操業能く數千尾を漁獲し多大の漁利を得たので僅二三年の間に香川、岡山、山口等各縣の通漁船は百四五十隻に達し漁場範圍も西に進み同卅年頃には七山灘と群山沖合とに及んだが同三十四五年に至り右七山灘には鮫類増加し流網は之に驅逐せられ同方面に在つては本漁業は竟に衰頽に歸したがその後釜山以北及慶尚北道沿岸に發展し

四十年頃には 船數三百隻に達したこれより先山口縣下の曳網漁船渡來し慶尚北道と江原道沿岸に於て操業に從事し流網と共に逐年增加したと同時に又沿岸各地には定置漁業が相次いで起るに至つたのである現在に於て本漁業行はるゝは東海岸、南海岸及忠淸南道以南の西海岸であつて京畿道以北に於ては未だ數ふるに足らないが然し將來幾分開發の見込がある又江原道以北に於ける漁場は慶南、慶北の漁場と相對比し其の利用は未だ十分でない嫌ちあり殊に江原道沿岸に於ては

四十一二年頃 多數の曳網漁船出漁し至る處相當漁獲を擧げたが處理運搬の便が開けない爲め其の好漁場たるを認めたのであつたが未だ操業するものが極めて少數である等猶相當の餘地があると見込まれてゐるのである而して漁期は南海岸に在りては周年の地方がありて一般漁期に亘るけれども東海岸に在りては概ね五月から十月迄である今日迄の漁獲狀況に徵すると明治四十四年に於ては數量七十五萬餘貫、價額四十五萬餘圓であつたが大正十年に於ては數量百五十八萬餘貫價額二百五十四萬餘圓に達し數量に於て二倍一分一厘價額にて五倍六分四厘に增加した

大正三年以來 數量の減少したのは鰆流網漁船中四五月の頃鎭海灣に輸漁ゝる者が近年少くない及迎日灣及九龍浦の如き主要漁場に於て不正漁業者跋扈し流網漁業の操業を防止するに因るが如く將來漁場の利用と不正漁業の撲滅とに依り漁額は猶相當の增加を招致するものと觀測されてゐる而して本漁業の所要經費概算は鰆流網漁業創業費三千百七十圓經營費千五百卅圓同八角網漁業創業費一萬四千八百七十圓經營費八千九百七十六圓等である

免稅期間と建築材料
期間多分延長さるゝならん

過般發布された生活必需品並に土木又は建築用に供する器具及材料の輸入稅免除に關する緊急勅令は當然朝鮮にも及ぶこととなり總督府に於ても直に之が免稅取扱ひを開始して居る事は既報の如くであるが右は勿論緊急勅令なるを以て大正十三年

三月三十一日 までの効力である事は今更云ふまでもないのである。所で更に議會に於て來年三月卅一日以後も此の必要を認め之を持續するや否やは早くも社會の注目を惹いて居る所であるが之れに就き某有力者の語る所によれば之は大いに政府の意嚮如何に據れるも因る所もあり勿論今日に於て斷ずることは不可能とせねばならぬが亦一方免稅品目から見るも其一時的で事足るものと當然持續の必要あるものとを發見し得る事も出來るのである。それは例へば大麥とか小麥とか、大豆、鳥獸肉及び魚介類の如き

日用必需品の如きは漸次秩序の恢復、交通機關の復舊等で之を引續いて免稅するといふ樣な事は然を云へば勿論必要な事ではあるが亦一面我慢せねばならぬ種類のものであらう。然るに之に反して都市の復興たる土木及び建築用に供する器具機械並に材料の如き之れは寧ろ今後東都の復興に際して最も必要なる品々である。これを假令來年の三月三十一日までで免除したのでは何等都市の復興に際して意義を爲さぬ事になるのである。

東都の復興は これからである。而も一日も早く此の復興を遂げねばならぬ今日の場合であるから政府が如何なる意嚮を有するかは別問題として要するに是等復興に要する材料は元來の性質からして當然持續せらるゝべき性質のものである。故に十中の八、九は此の建築用に供する材料の如き免除期間を延長せらるゝ事になるであらう。云々

總督釜山出發

【釜山特電】水產共進會褒賞授與式に臨場した齋藤總督は閉會前後第一及び第二會場を觀覽し式後第三會場を經て松島に休憩後午後七時三十分の特急にて歸任した

統計主任打合
統計事務講習會

道統計主任打合會及統計事務講習會は二十五日より三日間總督府に於て打合會は第一會議室講習會は第二會議室に於て開催日程及指示事項は左の如くである

第一日=守屋庶務部長訓示大西調查課長指示佐々木事務並に後藤統計官講演▲第二日=後藤統計官、講演打合▲第三日=後藤統計官講演打合

指示事項

一、面統計事務功績者表彰規程に關する件
一、一般行政事務講習會に統計科目挿入に關する件
一、統計事務の檢閱指導に關する件
一、統計諸報告書提出期限勵行に關する件
一、統計調查の正確を期するの件
一、統計の利用研究に關する件
一、統計思想の普及に關する件
一、統計諸例規の周知に關する件
一、統計主任任免通知勵行に關する件

定期敍勳

【東京電報】二十五日左の如く定期敍勳があつた

李王職屬 李謙聖
授勳八等瑞寶章
朝鮮總督府檢事 三井十三二
授勳三等瑞寶章
同 檢事 土屋榮太郎
李王職事務官 今村鞆
總督府事務官 國友尚謙
道府技師 小島恒利
授勳四等瑞寶章(各通)
總督府遞信技師 河野道友
總督府判事 山中豐翠
總督府技師 岩崎實雄
授勳五等瑞寶章(各通)
總督府遞信書記 三宅勝三郎
全羅北道全州面長 坂本■一郎
總督府專賣局副事務官 古留直哉
總督府典獄 義田長平
同 寺川鎭次郎
元郡守 高橋克巳
同 美濃部春一
同 本內文嶽
同 有賀慶太郎
總督府事務官 新庄祐次郎
京城醫專敎授 稻本龜五郎
京城法學專門敎授 鵜松■種
總督府檢事 栗山兼吉
同 判事 松下直秀
朝鮮總督府中學校長 井上正次
授勳六等瑞寶章(各通)
郡守 申圭善

敎員檢定豫備試驗

第十九回師範學校、中學校、高等女學校敎員檢定豫備試驗日時は今回左の如く變更された

▲十一月廿四日國語、漢文同二十五日國民道德要領、敎育大意同廿六日國語漢文、數學同廿七日數學、英語、東洋史同廿八日地理、歷史(日本史、西洋史)同廿九日歷史(西洋史)同三十日理科

京城東萊電話
新に通話開始

東萊溫泉と京城間は從來電話の通話區域でないため同溫泉地に滯在する者は常に不便を感じ自然京城へ通話せんとする時は態々釜山迄出かけるのを常としてゐたが遞信局でも其不便を認め今回京城、東萊間を通話區域に編入すること、した通話料は一通話一圓四十錢呼出料四十錢であると

八千代生命打合會

二十四時間主義、大家族主義を標榜として遭回の震災罹災者に對する保險金の支拂を逸早く開始した八千代生命保險會社は益々其聲價を昂め加入者で忙殺せられつゝありとの事なるが同社では二十六日午前九時より京城公會堂にて同社全鮮代理店事務打合せ會議を催すべく出席代理店主は四十餘名會議の順序は加藤京城支社長の開會辭、今回入城したる小原社長の演說、金泉代理店山上評議員の演說、加藤支社長の希望演說及び代理店事務取扱ひの說明、並に各代理店主の演說等にて午後五時閉會し夫れより旭町白水に於て大懇親會を催すと

大田支廳と刑務所

公州地方法院大田支廳に於ける刑事被告人(當分女刑事被告人を除く)は大正十二年十一月三十日より大田刑務所に收容することに決定松寺法務局長は二十五日關係方面に通牒を發した

郵便所電信機裝置

京城市內の本町五丁目、太平通り、黃金町三丁目、寶聯洞の各郵便所の電報は從來電話機を以て送信してゐたが近來電報數著しく增加したので今般右各所に電信機を裝置し電報の速達を圖る事となつた

幼年學校生徒見學

廣島幼年學校生徒百四十九名は校長佐藤大佐以下將校下士二十四名と共に二十五日午前十時十二分龍山着列車にて成歡より入城し軍司令部、師團司令部兵營等及び市中を見物し同夜步兵第七十九聯隊に宿營し二十六日仁川見物二十七日開城見物の上二十八日歸廣する由

ヨシアシ

◇米赤十字社特使が後藤內相に救護物資を速かに罹災者に配給されたいと觀談した、同情の押賣もだが救護物資の不配給は感心が出來ぬねー。
◇地方長官更迭は發表された、更始一新の始まりつ。
◇政友會の改造派はその後漸次擡頭の模樣だ、一方幹部は黨議を附するものは假借なく處分するとでゝるどつちが政友會の爲めか
◇後繼組閣問題で直隸派は暗鬪を始めた、普選を前に政友會の暗流に似てゐる。
◇京城水道のメートルは大半取付を終つた、メートルよりも先以つて斷水せぬやうして欲しい。
◇各政黨の普選案對策は張作霖君の戰爭會議、民人をおどしつこなし。

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店 釜山幸町 (電話二三一三 振替京城一三九番)

一誠齒科醫院 平壤本町 電話五五〇番

精釀味淋 九重 愛知縣大濱町 石川八郎治製造
代理店 廣島酒造株式會社京城支店

大邱のお土産には
大邱名物 かりく(磯の花)
鹽味甘味香料入各種 病後の人にも適します
元祖 大邱東城町二丁目 酒井開化堂 電話七八九番

釀造元 大邱府東雲町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

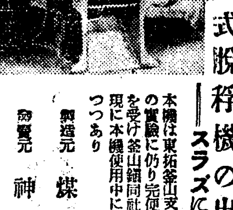
奉天 ミヤコホテル

京日特選 根炭奉仕賣出
愈々需用期に入りました此際英斷平素の御厚恩に酬ゆる一端として左記優秀特選根炭を奉仕値段にて賣出します好機を逸せず御下命を……
十月廿六日より五日間
賣出數量一千俵
價格一圓貳拾錢
特徵 正味五貫目以上 粉炭小石の混入なし 未燒物なき事
右期間後は從前通り公設市場同値段に復します
合資會社 京城日報社代理部 電話光化門六二二番、四〇〇番

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、爲替、荷爲替其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲及香港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉
支店出張所 右
內地 東京 大阪 神戶 下關
朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 淸津 會寧
滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 鐵嶺 開原 四平街 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾賓 傅家甸
支那 上海 靑島 天津 濟南
露領 浦潮斯德
米國 紐育
外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

(內科)(外科) 岩田病院 (入院隨意)
附屬 沃度注射院 東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町 電話一六二〇

產婦人科 小兒科 女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前 長電話本局一六三四番

粃摺法の改革!
專賣特許 神八式脫粰機の出現 ―スラスにムゲル

型錄申越次第進呈
本機は東拓釜山支店に於て三ケ年間の實驗に仍り完便有益なる旨の證明を受け釜山鎭同社籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を揚げつゝあり
製造元 煤鐵公司 南滿洲本溪湖
發賣元 神八商會 南滿洲本溪湖
附屬品販賣部 神八支店 釜山驛前
朝鮮一手特約店 京城南大門通 戶田農具株式會社

京城府旭町一丁目(電話本局六九二番病院用)(同四三六九番住宅用)
內科 小兒科 小林病院
院長 醫學士 小林千壽
入院隨意(普通病室)(隔離室)

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇一八番 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

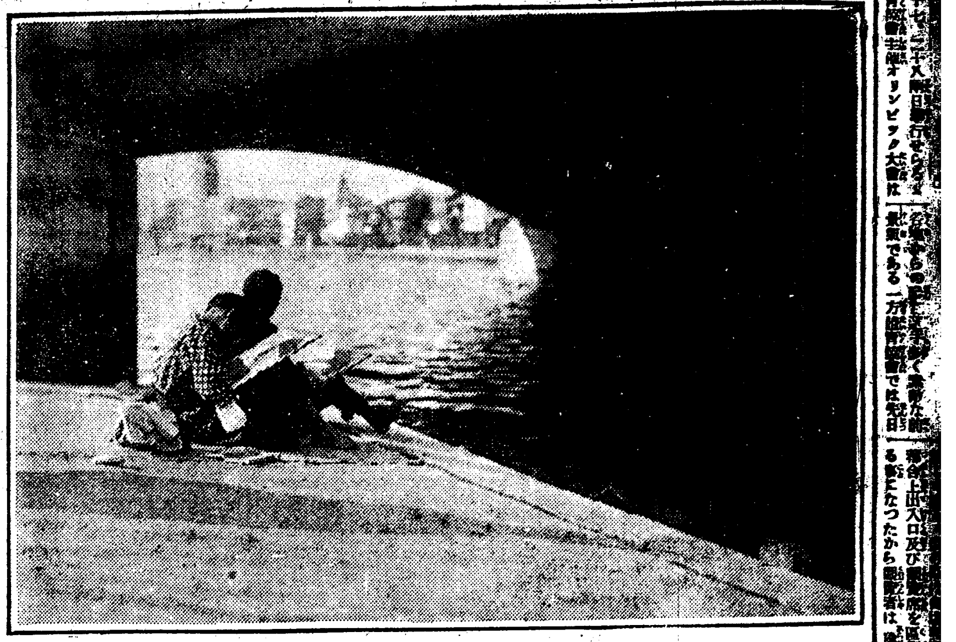
喜劇 二十四日より開演 京[illegible]

二十七、二十八兩日擧行せらるゝ……朝鮮オリンピック大會は……最大である一方……競技場では先日……場合上出入口及び觀覽席を區別する事になつたから觀覽者は豫め……

三、……競技場は第三出入口（電車は……前停留所下車）……

……共進會開催中は各種の……に依り大體に於て平常と變りはな……結果會員……の上一部は解放し一部は尚拘留……とは若干あつたが別に不穩行爲によるもの大々的檢擧はなかつた

……馬は何ものにか驚いて暴れ出し……通りかゝつた府内……二號……一六番地……景福宮に侵入……府内……に……直ちに捕獲し拘留された



川邊のスケッチ

廿七日より京畿の山野に 擧行される陸軍機動演習
第廿師團管下の各部隊は すでに全部出動した

來る二十七日より京畿道下に擧行する第二十師團の秋季機動演習に參加すべき第二十師團管下各部隊は既に全部出動し目下左の附近で各部隊野外教練を續行して居る

▲歩兵第七十七聯隊（平壤）聯隊長竹田津彌大佐……開城附近

▲歩兵第七十八聯隊（龍山）長大村有隣大佐……京城以北

▲歩兵第七十九聯隊（龍山）長角田政之助大佐……利川郡京安里附近

▲歩兵第八十聯隊（大邱）長平澤安次郎大佐……大邱附近

右歩兵聯隊の野外教練にはそれぞれ特科隊が配屬せられ目下盛に演習中である

旅團演習

各聯隊の秋季野外演習に引續き二十七日より旅團演習に移り第三十九旅團は武川旅團長統裁の下に附近に於て擧行師團秋季機動演習の幕に入り第四十旅團はこれ亦京釜線成歡附近で開始し兩軍は角田七九聯隊長、平澤八〇聯隊長指揮渡邊旅團長統裁の下に旅團演習を行ひ三十日まで續行し三十一日は休養し十一月一日未明より師團演習に移る

參加部長

參加部隊は左の如し

歩兵七七、七八、七九、八〇の四箇聯隊、騎兵第二十八聯隊（龍山）

野砲兵第二十六聯隊（龍山）

工兵第二十大隊（龍山）

野戰重砲聯隊（馬山重砲にて編成）

飛行第六大隊（平壤）

師團通信隊（新編成）

歩兵科よりは特種砲隊、通信隊

野戰重砲兵聯隊よりは十二珊榴彈砲三門豫備品車觀測班參加

偵察機六機

飛行第六大隊よりは乙式一型偵察機六機參加し汝矣島飛行場を本據として兩軍及統監部に配屬し飛行隊は寫眞班及無線電信班を編成し陣地の空中偵察隊及び無電に依る地上部隊との通信連絡等新戰術を實施する

兩軍指揮官

兩軍指揮官は左の如し今回は其想定が非常に變化ある爲從來の如く南北軍とか攻防軍とかの名稱を附する事が難いので、赤青兩軍とせらる

統裁官　菅野尚一中將

青軍指揮官　混成旅團長　渡邊金造少將

赤軍指揮官　混成旅團長　武川壽輔少將

演習日程

統監部は十月三十一日編成せられ京城府内に設置せらる、

秋季演習日程左の通り

十月二十七日より三十日まで四日間旅團演習（聯隊對抗）

十月三十一日休養

十一月一日より同四日まで四日間師團演習（旅團對抗）

十一月四日より五日朝假設敵演習に移り五日朝演習終了五日午前十時より汝矣島に於て閲兵式を擧行終つて祝宴解散

平壤聯隊全員 龍山方面に分宿

二十師團秋季演習は來月五日終了するが平壤に歸隊する七十七聯隊全員は五日夜練兵町、岡崎町、古市町、三阪通り、及鐵道社宅方面に分宿する由

高松宮親しく 沈沒潛水艦を 御視察
池田艦長の説明に御耳を傾けらる

高松宮殿下には桑折御附武官を從へられ二十五日正午神戸入港の郵船上海丸で御着神、折原兵庫縣知事、坂本警察部長以下の奉迎裡に自動車にて諏訪山なる西常盤に成らせられ、午餐後午後八時半御微行で沈沒潛水艦御視察の爲川崎造船所に成らせられ調査委員長大谷少佐、秋元首席監督官、池田艦長、松方社長以下の奉迎裡に同社第一應接室で池田艦長より遭難當時の模樣に付き御説明申上げ更に白兵曹の悲慘なる遺書並に引揚作業狀態の寫眞十數枚を一々御覽の上沈沒艦に成らせられ親しく艦内を御視察、池田艦長の説明に感激深く一々御耳を傾けさせられた後引揚作業に從つた一同の勞苦を勞はらせ給ひ御歸途は殉職者の靈を懇ろに弔はせられ海軍御旅館西常盤に御歸館相成つた（神戸電報）

死體が違ふ
と遺族から申出てた

第七十號潛水艦遭難者中姓名不詳の遺骸は其後取調べの結果海軍機關三等兵曹□本□□同小野椿吉の兩氏と判明した旨に認定されてゐた二等機關兵曹古賀野岩雄氏は遺族より遺留品が相違するとの申出があつたので認定を取消し不明者は右古賀野氏と一等機關兵金光直記の兩氏となつてゐるそこで此の内何れかの死體が一個まだ發見されないものとなつた譯である尚川崎側の不明者□□一氏は遺留品により判明した（東京電報）

葉書が痩せて
一ケ月の後に市場へ出る
圖案は現在のと略々同樣

官製葉書は遞信省の倉庫と印刷局とが燒けた爲貯藏品も底をつき尠なくなつた上に現在の紙行が非常に多いので新品を製造すべく手配して居たが漸く圖案も出來上つたので近く印刷に著手し一ケ月後には市場に出る筈であるが新葉書は紙質等も現在のものと大差はないが大きさが稍狹められてゐる現在の葉書は實質一枚四厘乃至五厘を要するので政府は官製葉書は止めたいといつて居る爲新郵便切手は二十五日から取敢ず一錢五厘三錢の二種だけ賣り出した（東京電報）

鴨志田と本多は 宗一殺しに加功
山田法務官發表

甘粕大尉の殺害事件に關し本月九日新犯人を發見し取調を爲したる處森曹長、平井伍長は伊藤野枝、橘宗一殺害に鴨志田、本多兩上等兵は橘宗一殺害に加功したるものなる事を認めたるに依り廿四日起訴を提起した。

甘粕は 宗一殺しに 參加せぬ
塚崎辯護士談

豫審調書の内容を見ないが甘粕大尉に對しては何等語る處がないから恐らく宗一を殺害しないといふ供述が存續してゐるものと見られる此處に問題が起る鴨志田の供述は甘粕或は森の指圖を受けて宗一を殺害したものであつて檢察官は之を信用して認定の基としたものであるらしいが之は間違ひで甘粕は斷じて宗一殺しに參加してゐない併し之は水掛論に終る事で裁判官が甘粕の人格等より打算して何れが正しきかを判斷するより外はあるまい（東京電報）

撫順炭坑 又も噴煙

二十五日午前八時四十分撫順老虎台炭坑中部十七片通燕坑ケ所水拔

釀造栗實 品評會
近來の大盛況

羅南で開催の咸鏡北道合同釀造品評會咸北土産品及栗實品評會は豫定の通り二十五日午前十時發會式を擧げた、中野會長の挨拶に對し來賓の祝辭あり土産品陳列場は水産加工品、菓子類、鑛産品が重なもので北鮮三郡の各地の營林署、總督府からの參考品多數あり及朝鮮名士の工業に關する産業獎勵寶傳に必要な寫眞など出品點數一千に達してゐる、土産品陳列場は最も人氣を惹し地方からの參觀人は開會前から押かけて盛況を呈した尚二十九日終了の豫定であるが其間絶えず各種の餘興を催して景氣をつける筈である、二十八、九兩日は競馬の催しもあるが市中の旅館は議員で賑ひ近年にない盛況である（羅南特電）

關羽髯を扱いて
高橋實行委員立腹の事
聯合會議員と大會委員會見の慕

二十四日の京城市民大會で選擧依託された三大決議事項實行委員會では飽くまで目的の貫徹を期する爲め目下同一趣旨のもとに開催中なる全鮮商業聯合會と相提携し力を合せて主務當局に肉迫する事の有利なるを認め天日、高橋、澤村、井、田中（半）、大村、古城（へ楓）氏等十五名の實行委員は二十五日午後二時半頃商議聯合會に臨み先づ天日常次郎氏は『京都の現狀より見て吾人は一致協力し飽迄強く中央政府に當るに非ざれば目的の貫徹は容易でない』ことを述べ大村百藏氏は市民大會では場合に依つては政治問題にも觸れるまで強硬に出る意嚮であるが聯合會は市民大會の實行運動と一致合體するや又は別個の行動を執るかと詰つた處聯合會の番外議員である古城菅堂氏は『聯合會は財政上の陳情をするのであつて政治的色彩を帶びない從つて市民大會とは態度手段を異にする』と撥ねつけ福島（平壤）荻谷（仁川）の兩氏も亦反對意見を述べたので、實行委員の高橋章之助氏は堪り兼ねてつツ起ち上がり

これは近頃異な事を承はる聯合會の方で主務當局に補給金交付支辨を請ふ事は勿論政治上の問題に觸れて居るのだそれを今更市民大會に政治的色彩があるとて之を避けんとするなど諸君の意見とは受け取れぬ、聯合會が斯くの如き態度ならば長居は無用われ〳〵市民大會の委員は之で御遠慮申さう

と關羽髯をしごきながら席を蹴り退いて他の實行委員も踵を接して退出した、聯合會でももと〳〵目的が同一だから小倉（大邱）杉野（元山）兩氏が『まあ〳〵』と仲に入つて主務當局に極力運動する事となり午後四時散會したが一兩日中に雙方の代表者が會見して打合せをなす筈である

車掌と喧嘩

……八……生れ當時住所不定の……は二十四日午後十時二十分頃黄金町四の三一〇番地先で新龍山行き電車に飛び乘り車内で車掌と□□して取調べた處彼は無効の切符數枚を所持し車掌から賃銀を請求されたのを無理矢理に無効切符で押通さんとしたもので拘留の疑ひがあり目下取調べを受けて居る

お役御免の女看守
二百名の三分の一は夫持ち
今月末から漸次減員

二百名のうち約三分の一は有夫の婦人である、日給は一圓五十錢から二圓五十錢止まりで中には隨分中に優しい心に花を咲かした人もあるさうだが協贊會では閉會中はお客さんの接待で忙殺されてゐた女給さん達の爲めに二十五六兩日を公休日とし月末位には解職し其殘務では跡片附けの事務の進捗につれて漸次減員し今月末から十一月十五日位迄に全部解雇することになつてゐる平井庶務課長は語る「有夫の婦人が働き度いと言ふのは不況の齎らした生活難と言ふ以外に、關東大震災などの爲めに刺戟されてこうして遊んではゐられないと言ふ緊張した氣から働いてゐる傾向がある些しでも斯うした傾向を生んだことは兎角に批難の多い有閑階級の婦人の自覺の爲めに喜ばしいことである」

地方團體に 更に警告
協贊會から

二十日閉會の會期を無事に濟ました協贊會では二十五日朝から地方團體の人員、府内團體の總覽場商事務所は今や後始末に際して居る當時の人員及び其他必要の處置に著手したが船越事務官は語る『全く困つて了ひました、折角協贊會では誠意を盡して地方團體の爲めに最初から力してゐるのに地方の團體では最初多大な人員の團體觀覽を申込んで置きながら實際は僅少數で來觀した人數は甚だ少數であつたり中には取消の指揮すら全然協贊會の存在を認めない樣なことがあつたり協贊會は旅館と團體の中間に挾まれて非常に困りました相當に調査を遂げた上で地方團體には將來もあることとですから更に一應警告を發して置く心算です』

各官廳銀行會社から 一粒えりの選手
を出して指先の働きを競ふ
遞信局の珠算競技會

京城府でも京畿道廳でも内輪だけの珠算競技會を開催したが遞信局に於ては來月四日（日曜）午前九時半から府内の各官廳、各銀行、會社の一粒選りの選手を迎へて競技會を開催する由であるが其種目は次の通りである

讀上算競技▲傳票算競技▲見取算競技▲加減乘除競技▲讀上暗算競技▲揭示暗算競技▲讀上算競技▲讀上右左算競技

店頭裝飾賞品 授與式
廿五日夜擧行

商議主催店頭裝飾競技會の審査の結果は既報の如く去る二十日發表せられたが二十五日午後七時半から右入賞者に對する賞品授與式が會議所會議室に於て擧行せられた出席者は入賞者殆ど全部で大澤會の頭本氏の簡單な挨拶が濟むと直に賞品授與に移り一等入賞者から順々に賞品を手渡した賞品は一等三つ組銀盃（一人）二等同上（四人）三等銀盃一對宛（六人）四等銀盃一箇宛（十人）で其他の參加店には感謝狀を贈つた右終つて鈴木會頭は店頭裝飾に關する所感を述べて式辭に代へ次で審査員たる高工助教授土井、櫻井兩氏の講話があつて九時頃散會した

落成式

京城府に於ては來る三十一日午後二時より京城公立幼稚園、十一月七日府内諸公立普通學校、同十日清溪公立普通學校の落成式を擧行する由

電車と衝突

廿四日午後四時二十分頃府内太平通り二の八八金□□（三）が自轉車を驅り南大門通り三丁目森本金物商前を疾走中誤つて東大門行き電車一三九號に衝突し自轉車の前輪を破損し鐵具も前部に打撲傷を負ふたが生命には別條なかつた

表彰された 副業功勞者 事績の概要（四）

黄海道黄州郡黄州面　穗坂秀一

夙に産業の開發特に果樹の栽培に意を注ぎ爾來孜々として或は栽培法の改良に或は病蟲害の驅除豫防に或は販路の開拓に百方努力し其成績優良にして他に範を示せるのみならず一面地方民を誘掖して斯業の發達に貢獻せる功績頗る多大なり

黄海道　瑞興郡畜産同業組合

大正六年創立以來種牛の配置、種付の勵行、養豚養蜂の改良普及等諸般の施設其の宜しきを得成績優良にして他の模範と爲すに足る

平安南道鎭南浦府　富田儀作

廣く農、工、商各般の事業を經營し更に養蠶、果樹、鐵席、漆工等の副業に關し或は資金を投じ或は技術を授け指導誘掖到らざるなく産業の開發隆興と地方經濟の向上とに資したるの功績頗る顯著なり

平安南道成川郡通仙面　金觀鐘

機業及繩叺製造に關し郡内各所に産業組合の設立を指導し資金の融通、原料製品の賣買等を斡旋し製品の改良、産額の增加兩ながら成績見るべきものあり地方副業の振興に致したる功勞大なりとす

平安北道博川郡德安面　金致弘

夙に醸造製造業に於ける原料供給の不利を慨し組合を設立して蔗草の直接購入、栽培を計畫し刻苦遂に其のことに成功し以て斯業の發展を促進せり其他養蠶、機業等に關し努力したる所少からず其の副業の發達に貢獻したる功勞大なりとす

平安北道江界郡東西面　安愼模

篤農克く範を示して郷黨を率ひ産業の發達に努む殊に栽桑、養雞、菸草及蒜の栽培、製繩等各種副業の普及を圖り其の振興に與つて力あるのみならず勤儉の美風を作振し功績顯著なるものあり

江原道金化郡金化面　金基玉

夙に地方改良に志し學事の獎勵産業の開發に努力せるところ頗る多く特に畜牛の改良增殖を念とし屢々私財を投して其の施設に努め以て金化牛の名聲を發揚せしむるに至る功績顯著なりとす

江原道楊口郡楊口面　崔圭璿

夙に内地に於て蠶業の技術を修め歸來最も力を斯業の開發に致し冒績大に見るべきものあり啻に其功勞大なるのみならず地方に勤勞の美風を馴致し民風の改善に貢獻せるところ甚だ多し

咸鏡南道　永興郡畜産同業組合

明治四十五年創立以來其の施設常に宜しきを得畜牛の改良、市場の整理、取引の改善に貢獻する所多く又改良豚雞の普及、豚肉の加工肉雞食卵の生産增加を圖り其の成績顯著なり

咸鏡南道德源郡縣面　尹秉秀

夙に養蠶殖林等農家副業の鼓吹に努め特に果樹栽培の有望なるを覺り自ら範を示すと共に苗木を無償配付して之を郷黨に獎勵せり其果樹園の經營に方りては幾多の困難に遭遇せるも周到なる研鑽と不斷の努力とを以て克く今日の成績を擧け其の經營は全く全鮮の模範たるに足り斯業開發上貢獻せる所多し

咸鏡南道德源郡赤田面　西村梧一

夙に園藝に志し研鑽怠らず大正四年其の實地經營に著手して以來學理を應用し樹種の選定、肥培管理等何れも其の宜しきを得克く優良の成績を擧け以て他の範と爲すに足るのみならず常に業者の指導誘掖に努め斯業の發達に貢獻したる功績大なり

咸鏡北道　鏡城郡畜産組合

大正四年創立以來畜牛の增殖、豚雞の改良、畜産物の利用に關し幾多適切の施設を加へ其の成績優良なり

演藝案内

黄金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜
●當る二十三日晝間より
ワーナー映畫 ◇喜劇 例の百面相 全二卷
パラマウント映畫 ◇ブライアント、ワッシバーン ◇正喜劇 酒の神よさらば 全五卷
ワーナー・ブラザース大作品 グレース・ダーモンド孃主演 猛獸連續大活劇 死の渦卷 第九回第十編 全四卷公開
秋の夜にふさはしい名映畫 不思議なる運命に弄ばれし四人が再會の期を得たが喜びも束の間恐ろしい百獸が一時に躍ひかゝつた興味ある第九、第十編
松竹キネマ特作品 幻想曲 ドラビアタ 高田耕平指揮 エリザベート、シエーエン女史原作 鎌倉著者藩田十一氏 五月信子、奈良眞陽共演
人肉の市 全六卷 題名（白き女奴隷）
驚くべき女人賣買の怪事件!! ○紅街歡樂境の暗黒面!! 悽慘、戰慄、猛鬪、淫蕩
情事問題、性的事件の頻發する今日若き男女が青春の貴さと其危險とを如何に理解する事は焦眉の急問題であります世の若き人々の前に啓示を與へんとする本映畫上映に際して青春の男女は勿論教育家、宗教家及び各階級の父兄其他ゆゝしき人々の御清鑑を仰ぎ度いと思ひます

大正館　國活特約　毎日晝夜
當る廿三日より名畫公開
◇實寫『曲藝いろ〳〵』
◇パラマウント映畫 ◇ビリー・パーク孃主演 ◇正喜劇『亭主入用』全五卷 長尺
◇フォックス社提供 ◇大活劇『女市長』全五卷
ジュリアは父の死後女市長として立つ身となつた、數多の萬難を切抜けて責任を果し知事にまでと總望されたがスタントンを候補者に立て彼女はスタントンの妻に成り始めて立派な知事夫婦は成立した
◇松竹キネマ會社超特作 □關東震災記念時代劇『地獄』全六卷
石川白鳥脚色、勝見、藤野、堺共演
名刹の高僧良覺も寺男佐平も純情なお蝶を戀ひ慕ふ心根は同じであつた吉三に貞節を誓ふお蝶は良覺の訴へに彼を死に至らしめたが良覺の心の底にはお蝶を愛する心が流れてゐた……突き落し自分も共地獄で愛人の首を抱いて舌噛み切つて死んで了つた

喜樂館　日活直營　二條本町二丁目 電話五九七番
羅災追悼大興行特に寫眞全部取替
日活京都派十二年度作 松之助外百數十名出演 忠勇義烈 不破數右衞門 全六卷
元祿の華、義士傳中の第一人者として酒と喧嘩に浮身を窶し或は其の純なる戀あり涙あり痛烈の身して君の仇を討ち本懷を遂ぐる迄全編此れ悉く血と涙絶對に他社の追從を許さざる大番組
米國パーテ社 連續活劇 豪傑ハッチ 第五回 自十一編 至十二編 四卷 天空に於ける大豪傑ハッチの大活劇に入る
日活社向島派特別撮影 山本嘉一以下幹部百數十名出演 震災悲劇 大地は搖ぐ 全六卷
暴虐なる大地は怒りて哀れ其處には涙ぐましき一家があつた此の樣な悲しい生活がまたとあらうか男も泣く悲しい物語京都大阪に於て百萬の紳士淑女が流した眞實劇であります

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜
當る二十五日より特別大提供
滑稽おやじ御苦勞 全二卷
マキノキネマ獨特 喜活劇 蜃氣樓 全六卷 若村茂樹・棚東美子・木間直司共演
俥の八公は常に樂して出世の出來る方法はないかと考へてゐた今乘せたのは大家の令孃これだ〳〵と八公馬力をかけたが俥夫の八公運か何うか興味津々抱腹絶倒手に汗握る大喜劇
ユニバーサル會社特作 エデイ・ポーロ氏大快演 大連續大冒險 大魔王 第四回 八、九編
サタンの配下數名を相手に猛腕を揮つて聖なるジャックメルトンの運命や如何にジャックの堅腕サタンの追蹤を追ふて益々痛快
序曲カルメン 指揮奈良眞啓 マキノキネマ特作

大衆劇 天下茶屋 全七卷
市川松太郎、有田松之助共演 忠次美談夢之仇討
脚色 壽々木多呂九平 監督 牧野省三
マキノ獨特の撮映振り殊に夜間撮影は米人マック、コーラン氏の指導を仰ぎたる超特作品

京龍座　龍山 電話三二三番
當る十月十九日より開演
◎喜劇白鳥會一行
秋の京城劇界を飾るべく喜劇界の寵兒新進若手揃の一行を此の度拔擢し狂言の如きは日新しきを選び出方々新規軸を出し又本春の當興行の際は全部座替へ一座車輪を以て好劇家各位と接する事と相成り候間倍舊の御引立ての程伏て御願申上候
白鳥會主任堀越英蝶子
一、藝題は毎日替り毎日午後六時より開演仕り候
▲御注文 本月十九日初日に付成可く早々から御見物の御方は前日の當日開幕迄に場所の御注文被下度御なじみ深き白鳥會に付皆さん御待兼の折柄なれば宜敷場所なくては面白くありません故電話にても左記へ 京龍座事務所

浪花館　明治町 電話二六〇番
當る十月二十三日より
神田伯龍 小金井蘆洲 講談有名會
尾張大納言（國漫遊記）伯龍　男達東海俠客（清水次郎長）蘆洲
……切られ與三郎　立志成功美談……鎌倉武鑑……

流經新藥レスノリン
月經
閉止四五ケ月以内に確實に目的を達し得られ……有効の……
大阪北區曾根崎上二丁目三六地 常盤藥院

中風病
身不隨等にて永年難儀の方も……
兵庫縣明石郡玉津 普光山本坊

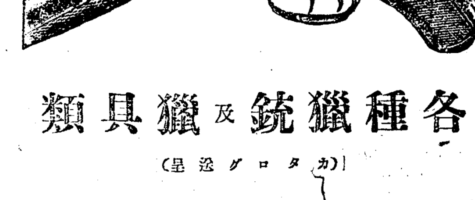
贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番
内科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限る
醫學博士 古城憲治

往診 自午前八時至午後十時
宅診 花柳病特別に
入院隨意 ……
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部前）
壬生醫院 電話六一六番

御料理 太陽樓 安東縣 電話七三番

御料理 由良之助 安東縣 電話二五九・五九二番

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城府旭町二ノ三二 電話本局二一〇二番 病院前



各種獵銃及獵具類
（カタログ送呈）
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地 長電話一八番

本店 平壤 株式會社 大同銀行
頭取 横山直稙
鎭南浦支店 鷄里出張所 戰寧支店

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 岩崎虎次郎
支店 京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平澤・利川・群山・釜山・元山・清津

金牌受領
本椿香油
髪を黒く長うする事
本舗 京城 三宅

各時計卸商 京城黄金町二丁目 喜多金光堂
電話一〇一五番

都の花石鹸

魂の力 (第百回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

寂さの底へ

敬一郎は斯う言葉を續けた。

『逢枝さん、あんたが僕たちの爲に、幸福を祈つて下さる御厚意は何んなに嬉しいか知れません。併し僕實は、あんたに然う云ふ優しい同情があるだけに、僕たちは一層苦しまなければならないのです。あんたが若し僕たちの身の上を呪つて、僕たちの幸福を邪魔しやうとするほど、强い冷い心の持主であつたならば、寧ろその方が僕たちに取つて幸福であるかも知れません』

『だつて私に、然ういふ心は少しも有りませんもの』と、逢枝は術なさうに言つた。

『いや/\それが嬉いと云ふのではありません。只だ僕の心持を打明けたまでゞす。眞に有ねえ逢枝さん、お父さまのお言葉に從つて、僕とあんたとが結婚をした所で、

僕に眞の愛情が起らない以上は、あんたの不幸です。そしてあんたの不幸は同時に僕の不幸です。而して僕があんたとの結婚を否定する理由は、あんたに對する惡意からでは無いといふことをも併せて記憶して居つて下さい』

『えゝ、あなたのお心持は、よく分りました。私は何處/\までもあなたを信じてゐます。信じて居ればこそ、斯ふしたことも申し上げられるのでございます。けれどもねえ敬一郎さま、只此上の私のお願は、何うかしてあなたにお宅へ歸つて頂けないかと思ふのでございます。而して小父さまに御安心をさせて戴げて頂きたいと思ひます』

『僕がお父さんの言葉に隨はない以上、今更のめ/\と家へ歸ることもできないぢや有ませんか。萬望それだけは何とも言はないで居て下さい』

『それではお兄いさまと御相談をなすつて一日も早く京子さんを只今の境遇から、お救することはできないでせうか』

『それも恐らく、京子は望んで居ないでせう。あんたや兄さんの恩に救はれるといふことが、現在の境遇に喘いでゐることよりも、京子に取つては一層の心苦しいことでせうよ』

『然うすれば。私は何うすることもできないのですわね……』

『逢枝さん、萬望何もしないで、只だ默つて、僕たち兩人を眺めて居て下さい。それが僕たちに對する、あんたの厚意なのです』

『分りまして、それでは私は只默つてあなた方を眺めて居りませう。けれども萬望、私の心持だけは忘れないでねえ』

『なんの、忘れて宜いものですか。僕の心に京子が在る以上、同時にまたあんたの在ることも忘れは致しません。僕たちの背後には、常にあなたの厚意が輝いてゐるのですものねえ』

『まあ嬉しい、私はもう私の思つてゐたことの總てを申し上げ。そしてあなたの其お言葉を聞いて、胸がセイ/\したやうな思ひが致します』

さう言つて逢枝は、心から晴やかな笑顏を見せた。

敬一郎は、然うした逢枝の決意を喜ぶ心の一隅から、亦彼女の切ない胸を思ひ遣る痛々しい感じを擬げて、彼の胸を掻き亂すのであつた。

『逢枝さん、斯うして二人が、互に心持を打ち明けることのできたのは、畢竟二人の幸福であつたのです。此上は只、此の心の變かぬこと、變らぬことに依つて、長くこの幸福を保つて行かうぢやありませんか』

『はい……』

むら雲の湧き立つやうに、擁ち寄せて來る感情の悸めきのために、二人は暫く沈默に捉はれた。

午後三時。病室の靈はいと靜かであつた。窓硝子を通じて、秋の日脚が佗しく病室の床に落てゐた。何處かで法師蟬が鳴く、長く尾を曳いて絶へ入るやうなその聲が、二人の心を寂しさの底へ連れて行つた。

八千代生命打合會

二十四時間主義大家族主義を標語として遭回の震災被災者に對する保險金の支拂を逸早く開始した八千代生命保險會社は益々其聲價を駸め加入者で忙殺せられつゝありとの事なるが同社では二十六日午前九時より京城公會堂にて同社全鮮代理店事務打合せ會議を開催すべく出席代理店主は四十餘名會議の順序は加藤京城支社長の開會辭、今回入城したる小原社長の演說、加藤支社長の希望演說及び代理店事務取扱の說明、並に各代理店主の演說等にて午後五時閉會し夫れより旭町白水に於て大懇親會を催うすと

電爲制限解除

罹災地に發送する電信爲替は一日一人百圓迄を限度としてゐたが十月二十五日より此制限を解除する事となつた但し東京、横須賀、横濱の市內無集配三等局及び兩國、新宿、澁谷町、遞信省構內、司法省內、横濱驛前、横濱灘木、横濱長者町局に於ては尙當分の內電信爲替の取扱を爲さずと

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題『女』 尾上柴舟選
俳句 題『小春』 內藤鳴雪選
川柳 題『歸士』 井上劍花坊選
締切 十月廿五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記 京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『夜』―(五)

◇大村たそがれ(京城)
冷え果てし砂の眞白ろさおぼろ夜の灯をかすめ霰は流るゝ

◇岡本翠花(平壤)
雨繁光りながらに搖ひて消ゆる夜の窓ごしに町の灯を見つ

◇伊吹しのぶ(新義州)
おぼろ夜の月のしづくにぬれ光る草原の中に馬追のなく

◇湖谷白雨(京城)
幾度かねがへりうちてねぶりえぬ男一人の夜は更けにけり

◇渡邊巫鰻(平壤)
月夜よし教會堂の前庭のポプラ並木の靜もりふかき

◇吉田磨須子(京城)
ぬばたまの夜の底ひににじみなく虫けらのごとひそかになげく

枯野句會(京城…宏堂居)

秋の日や風に吹かるゝ蔦草 正蜂
夜學の兄來ぬ言傳ありに晃
猫飼ふて若き女や秋櫻 翠光
夜學の子暫く月に出でに晃
夜學窓へ夜每水車の響かな 有年
議ひきし木槿の垣や秋夕
干し草の月に光れる野分哉 繁牛
黍の月は落ちそめし夜學哉
夜學校の赤き提灯くゞる晃 吸紅
空机多き夜學に入りにけり
先生が猫抱いてゐる夜學哉 古楠
隣室は鬱た氣配なり宿夜寒
霧罩めて軒端頼り藥鷄頭 崎鶴
張替へし障子灯りて秋の雨
土に汚れし土管轉ぶや秋櫻 楠歐
少し酒飲みたる教師夜學哉
夜學子の影や障子にありに晃 鐵綫
夜學濟んで月の風夜を戻り晃
神主に朱日傘さしかけ秋祭 宏堂
踊りたく風邪で來し夜學の戸

春雨會例會(三、十、四)

小春

三點
小春日や差上げて見る小鳥籠 骨々子
小春日や的なき道を遠く浪 精華

二點
小春日や並木縫ふて馬子の唄 夢遊
小春日や硝子の虫を紙で取る 骨々子

其他
小春日や雀追ふ子の空氣銃 精華
搖にゐる猿の欠伸や小六月 鶴仙
子の足のしたゝか汚れ小春窓 左人

ツルギ句會(第二浦)

外れ易き雨戸修理や雁渡る 竹雨
里に來る娘もありて秋祭 同
一時の雨をまちけり秋祭 赤光
高窓の隙はらひ見し雁の群 同
連れの子のはぐれて淋し秋祭 銀月
月の冬雁啼き渡る嘆しがな 同
御神燈つるして門戸閉し晩 薫舟
一家の灯に更る野や雁の聲 同

京城の秋

小宮武由紀

遠くなる吾子の土産にさ夜店のおもちやの櫻に見いれる兄は
夜祭りのどよめく宵すおとなしき兄をまもりて街にはいづる
日の本のやまと心といふ櫻韓土にありて今もみちする
あらはなる岩が根がくりゆく浜にもみぢ落葉はうづ高きかも
京城が旅の終りかここに來てもみぢ落葉に心を泣かす
かたくなの心ゆるめて遠く來しわが身ひとつに泣かんとぞ思ふ

月夜のかなしみ

歌賀詩

(大正十二年十月の旅)

月浮ぶみ空は澄みまさる水のごと
繪けくも風は青白き光の中を渡りゆく
◇
かき鳴らすヴアヰヲリンはくるほしき惱みはつきずわがこゝろゆくところなし
◇
しぐれ
秋の夜のしぐれは寂し吾が室に默しをれば
靜まる夜の板屋
そのあちこちにばら/\と
またばら/\と一しきり窓をうつ
秋の夜のしぐれは寂し
(一九二三、一〇、一三)

新刊紹介

▲我觀(創刊號、絶對公正を標準とし階級黨派に偏せず二十世紀の文明文化が言論文藝にあると思ひ日本人は勿論太陽の下に生存する全世界人類が協同し造化の功を補ふべし又過般首都附近の大震災にて幾多の言論機關が其焦土と化すると共に思想發表機關も新基礎の上に出現するの適當なるを認め茲に本誌の發刊を見るに到つたのである本號は第二次山本內閣の性質(三宅雪嶺)大震災の意義(杉森孝次郎)天は人災の差別を惡む(桝本卯平)其他現下の重大問題に言及し尙創作四篇を收めてゐる(本號一圓東京麹町內幸町一の五我觀社)
▲臺灣教育(十月)二十錢臺灣總督府內務局學務課內臺灣教育會
▲生乃礎(十月)十錢神戶市三宮町三の五六イシズヱ會

讀者

▲心配な女隱へ眠眠中に齒切りするのは潜在精神の意識ですから催眠術に依るのが良策です人格ある技能者の施術を受けなさい、寢小便も然りです、私は該術に依つて十數人を治しました白髮の防止は方法がないと思ひます(民尾もる)▲中等學校出身のもの鐵間商店に夜分は小使でもよろしい御使ト下さる方なきや(秋石)▲早稻田中學科講義錄全期分相當の價格で讓り受けたし(平北寧邊郡寧邊面東部洞韓庭周)▲早大法律科講義錄全部取揃へて讓り受けたし(江原道華川郡草川里川路幾雄)▲日本大學法制學會發行の普通文官受成講義錄讓り受けたし(京城渼芹洞六五鳩山德夫)▲普通學講義錄製本せしもの取揃へ讓る(京城本町二の九八中野)▲土木學に關する雜誌の發行所又は土木學講義錄を讓り受けたし(京元線楊坪石謙吉)▲吉田絃二郎氏の『心より心へ』を借讀したし(龍山漢江通り一一の三九有富)▲平面幾何の通解又はよい幾何の參考書讓り受けたし(京城渼芹洞二二牧強)△以上讓り渡受の記事に關する件は直接本人に照會されたし(係)

大田案內

化學工業用藥品 寫眞器械繪具染料 ペイント及各塗料
東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話二五五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラッカー 製造元
遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八一番

大田驛前 時計眼鏡寶石 不入指環裝身具 製作
鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町一 和洋家具 硝子建具類
南鮮商會

貨物運送 委託賣買
(大)大田共同組 長電話二七七番

京釜線大田本町
久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 發動機專門
塚鐵工所 長電話一一六番 淺野セメント株式會社特約店

珍菓 忠南名產 鶴の子 忠南大田驛前 寶來堂菓子舖

大田春日町一 和洋御料理 貸席
富士家 長電話五七番

忠南大田春日町 醬油
森繁釀造場 長電話二四番

大田驛前 東京生そば 仕出し 和洋料理
東庵 長電話一〇一番

大田春日町
瀧川銃砲店 大田支店 長電話二二五番 振替京城一七九二番 グーデー、ケン、自轉車特約店

大田春日町一
林醫院 電話三四六番

羅紗と毛布と毛絲

東京橫濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ多ク親ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツヽアリシヲ以テ其成行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ 冬服地 一ヤールニ付 金三圓 金五圓
メルトン 冬服地 オーバコート地 一ヤールニ付 金五圓 金六圓 金七圓 金十圓
不變色 紺サアジ 合服地 冬服地 極厚地 一ヤールニ付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地 一ヤールニ付 金拾圓 金拾三圓
縞ヅボン地 一ヤールニ付 金七圓
學生服地紺ヘル 一ヤールニ付 金三圓 金六圓
白毛布純毛 一等 拾二圓(巾五尺六寸長七尺) 二等 拾圓(巾五尺五寸長七尺) 三等 八圓(巾四尺六寸長六尺)
寢室用同
旅行用純ラクダ 一等廿五圓(巾五尺二寸) 二等廿四圓(長六尺) 三等廿三圓(量目六百匁)
縞毛布
小包料 一枚ニ付 滿洲三十六錢 朝鮮三十五錢 內地六十五錢
毛糸 編物用(一ポンド百廿匁) 一二圓五十錢 一三圓
小包料 滿洲四十五錢 朝鮮 內地七十五錢
英國織物 直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店 電話代表番號五一七五番 振替口座(大連)五四〇番
寄信宛名大連白木屋洋服店御中 電報宛名ダイレン・シロキヤ

羅紗!!!
印見本は英佛最優等製品を網羅せり 總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる
(見本はマーク)
洋服を新調の御方は 印見本中より御撰擇あれ
(附多物全部品揃)
靴―靴―洋服

內科、小兒科
仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

醫療器械及諸機械自家製作 鍍金具金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
寶藥銀行本町支店横突當
取次電話本局三九三六番

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 學生鞄 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
一ボックス德用靴賣出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下されば見計ひ御送附可申上候
製造販賣 京釜線大田春日町一
朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八七〇番

臺灣總督府專賣局
臺灣特等原塩
純白ニシテ品質優良ナル臺灣鹽ノ製產高ハ本年三億萬斤ニ達セリ
釜山港……東都丸、相澤丸
仁川港……浦安丸 ニテ入荷仕リ申候
◎多少ニ不拘御用命被下度願上候
見本……御申越次第送呈
鮮滿元賣捌
釜山南濱町 許斐商店鹽業部 電話長四一一番
仁川府本町一 許斐仁川出張所 電話長一〇二七番

從前の場所より二軒南に移轉致しました不相變御引立を願ひます
しるこ其他
移轉披露の爲め
三日間二割引
金川組 電話本局一一八四番

撫順炭
官製煉炭
京城 三國商會
電話 光化門 六九〇、六九一、二〇八番 本局 三長一三八一 龍山 二二五三番
◎京龍市內は半噸以上御配達申上ます

地方は一貨車以上特に勉強致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます

地方出張所及代理店
釜山三國商會出張所 電話一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店 辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話四二三番
木浦同 山下商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話二七八番
平壤同 櫻本商店
水原同 坂手商店
開城同 岡本商店 電話二九番
元山同 小泉商店 電話四五一番

最上 醬油 龍

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 電話光化門 一八八八、一八八九
●京城代理店 黃金町
●仁川出張所 海岸町
●元山支店
●釜山支店

大阪商船出帆
仁川出帆
大阪行(群山木浦經由)
×天智丸 十一月四日午後三時
×宮島丸 十一月十二日午後三時
×大信丸 十一月十五日午後三時
●南浦安東縣行
△東晃丸 月 日午後三時
△第七原田丸 月 日午後三時
元山出帆
●城津清津行
新高丸 十一月十四日午後五時
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
台北丸 十一月八日午後四時出帆
大連出帆
●上海福州基隆行(但し〇印は靑島寄港)
湖北丸 十一月十二日午前三時出
盛京丸 十一月廿一日午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月十三回 ●南米行一年十回
●濠洲行每月一回 ●北米行每月一回
●南洋行每月二回 ●南洋行同一回
×印一等客御斷 △印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電二式・弍一〇・五五
切符發賣取扱所
京城 內國通運會社支店電話七〇番
仁川 京城通り盛旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町龍田組 電話二八四番
荷扱 仁川港町盛田組 電話長二二一番

三菱商事 仁川出入
長浦丸 十一月廿三日入港 十一月廿四日出港
三瓶山丸 月 日
大黑山丸 月 日入港 月 日出港
長浦丸 十一月二十日入港 十一月二十一日出港
鎭南浦行 三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番

外科花柳病科 產科婦人科
仁川濱町 鶴田醫院 入院隨意 電話七三四番

總統南方と妥協意嚮
復興材料
贓品で詐欺

京城日報　夕刊
（十月廿六日付夕刊合せて十頁）
發行所　合資會社京城日報社　京城太平通一丁目　電話光長（[illegible]）　振替京城三〇〇
發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

世界會議提唱

【倫敦二十三日發電】聯邦宰相スマツツ將軍は帝國會議で催された一[illegible]に於て獨逸の賠償問題に關し重要なる意見を述べ賠償問題に關係ある列國會議を開くべき事を唱道し且米國も之に參加すべきであると述べた

漢堡に暴動起る
共産黨員盛んに民心を煽動

【伯林二十三日發電】漢堡に起つた暴動は千九百十八年の騒動以來最大なもので共産黨は盛んに人民を煽動し廻つてゐる市と郊外との境には防禦が繞らされ各所に衝突あり死傷者多數を出した騒擾者は一度破壊をされたけれども軍隊の手によつて復舊された

形勢愈よ危急

【伯林二十三日發電】コブレンツ市民及分離派は衝突し十名の負傷者を出したマインツに於ても同樣の衝突あり二名の負傷者ありドレスデン來電に依れば中央政府軍は同市を占領した、サキソニーに於ては五萬の軍隊が集中してゐるエーラシヤベル、ブラバツヘの市民及警察は分離派を驅逐又は撃退した、而もウイスバーデン來電に依ると分離派は同市を占領し市民が彼等を驅逐せんとするに對し良く抵抗し二名の負傷者を出した、分離派は獨立共和國の建立を宣布し騒擾を惹起した、ハンブルヒでは共産黨が一騒ぎを起し形勢危急となり水雷艇若干は同港に來著した又サキソニーのピルナでは市民と兵士との間に衝突あり一名の死者を出した

王黨の首領捕はる

【アゼンス二十四日發電】希臘首相ゴナタス氏は王黨の首領メタクサス氏を逮捕され同謀叛人の首領數名をも逮捕した旨公表した

新鋭艦を建造せよ
濠州國民大會で國防問題討議

【シドニイ二十三日發電】濠洲國民大會に於て國防問題に關する討議を行はれた其際日本の海軍擴張を以て濠洲に取り一大脅威と見做し日本は濠洲と干戈を交じへ得る强國であるとして記された國防大臣ゴウデン氏は同大會に演説して曰く濠洲の現在巡洋艦は最早廢艦に等しいものであるから之に代るに新鋭艦を以てせなければならぬ更に我海軍は潜水艦を建造する事が必要である

政友會に暗流
改造派漸く頭を擡ぐ

【東京電報】政友會内の改造派は其後漸次擡頭し既に黨策成り居れりとの事であるが一方幹部に於ては之等を嚴とするものは何等假借する事なく處分すると云ふ高壓的態度を以て進み茲に於て兩者の間は徐々離隔を深からしめんとする形勢となり居り今回の改造は黨内に深く浸潤し居り改革派の主謀者とも言はるべき者は川原、中村、鳩山木下等の諸氏にして這般の改造問題勃發したる時反對して終始した岡は之に賛成し居る狀態にして又々鳩崎、床次兩氏も暗々裡に之に賛し好意的態度を見せ居る等甚だ不可思議と云ふべく殊に横田、山本（達）の兩氏等も此改造派に加擔するの傾向あり改造派中の中樞は元田兩總裁親近者は主として總裁不信任を高調するものにして他の者は總裁よりも横田、小川の兩氏を中心とする所謂幹部排斥を主眼とするものなるが然も高橋總裁を排斥し其職を去らしめんとするも果して其後任を何人にするかに就ては何れも苦しんで居る所にして兎も角現下の政友會内は總裁初め現幹部排斥の聲が渦卷いて居り何れ今期議會に臨む以前に於て紛擾を免れ難き形勢である

除名問題
睨合愈々露骨

【東京電報】政友會、改革、非改革兩派の睨み合は益々露骨となり二十三日夜川原茂輔氏は直接に高橋總裁を訪問し黨内の空氣を一掃すべく總裁の考慮を促す旨述べたるに對し總裁は具體的の陳述を求めた依つて川原氏は總裁の側近に居る二三の幹部は專横を極め總裁は之等の爲すが儘になつて居るは總裁の威嚴を薄くする所以であると改革的意見を述べた高橋總裁は之れに對し考慮すると述べ別れたが改革派は二十五日夜地方から上京する代議士等と相合し東京ステーションホテルで熟議を凝らす筈而政友會の幹部側には改革派十數名に對し除名問題持ち上りをるが岡崎邦輔氏は之れが實行を阻止してゐる

東日評壇

[illegible]と呼ばれた内閣があつたのであつた、今度の山本内閣は[illegible]と云ふ看板を以て居るが[illegible]しない制度は、ドシ〱改造するといふ改造内閣。◇

無論未だ準備中のもの、或は唯意見を有すといふに過ぎざるものではあるが、歴代の内閣が、名は改造でも、改革でも、整理でも、若くは刷新でも可い、何でも可いが現行の制度にして、改廢の急を要するものあるを認めながら、其を斷行することの出來なかつたものを、現内閣は、斷行しやうとして居る、限に其氣構へを示して、後をボカすやうのことはあるまい。◇

第一は普選問題である、これは最早確定したと見ても可い、こゝ二ケ月の中には、案は議會に提出されるのだ、縱し多少の修正は、加へらるゝとしても、普選の名に合はざる修正でさへなければ結構である、政友會では、骨を拔いて了ひたい腹があるやうだが、縱り切つたことだ、左樣なことの出來るものではない。◇

第二は、大藏省預金部の改革だ、之れが政界の問題になつたのは、兩三年來のことだが、政府部内でも、專横に通じた政府の間にも、研究の題材となつてから可なり久しいものだ、然し政府側では、何うにかしたい肚はあつても、良法がない、良法はあつても、概ね閣僚中の有力者である處の藏相が、手を著けさせない、在野の政客に至つては、例樣なことの解る者が少い、解る者に取つては掩し得ぬ關係がある。◇

結局蛇蝎だとあつて、ソツトして置いたものらしいが、預金部の金庫に集積されたものは、國民の零細なる貯金の結集であつて、其の發責と見るべきもので、其が十數億といふ多額に上るに至つて、其の運用の巧拙、良否は、實に國民の經濟生活に、善か、惡か、孰にしても多大の影響を及ぼす、其れを一課に委せて置くことの無謀にして大膽なるは、言を俟たない所で、例臭いでは濟まされまい、現内閣は此問題を解決しやうといふ意圖を有つて居ると、多分ヤルだらう、えらいもんだ。◇

第三は、陸海軍大臣を文官制度にせむるといふことだ、これも多年の懸案であるが、周知の通りの次第で現役の將官に限られたのを、十年前、ヤット豫後備まで擴張されたけれども、其後は矢張り現役の將官のみが陸相の椅子を占め來つて居る、それを現内閣が、文官制に更へるだらうといふ噂、斷だか相當信を措くに足るだけの根據がある、以上三つを遂行したゞけでも、立派な改造内閣だ。

豫算編成協議

【東京電報】本年度實行豫算は大藏省で編成を終へ各省と協議中であるから十月中には豫算閣議を開くと

組合資金
內農兩省要求額

【東京電報】政府は毎年内務省所管住宅組合資金として一千萬圓農商務省所管産業組合資金として一千萬圓を大藏省預金部より低利融通せしめ居るが本年は震災の爲め未だ内務、農商務兩省より大藏省に要求なきが今回震災の結果住宅組合資金、産業組合資金は更に切に必要となつてゐるに基き何れ兩省より要求すべく現に農商務省にて産業組合資金として一千五百萬圓要求する内意あり目下震災中なるが昨年度は政府は行政財政整理の結果緊縮方針を取り約三割の節減を爲したが大體大藏當局の

將來有望な黄海道
企業能力の充實が必要
田中監察官語る

約三週間に亘り黄海道方面を巡察中であつた田中監察官は二十三日夜歸任したが同地方狀況に附左の如く語る

朝鮮の地方でも賑く社會に其實價を識られてゐないが幾多の方面に將來を有する地は先づ黄海道であらう。一體に朝鮮は山の中に田畑があると云つた地勢が多いが黄海道はそれと反對に

田畑の中に山 があると云つた方が適當だと同地の内務部長が話してゐたが全く其の通りで廣い平野の中にポチ〱山が起立してゐると云ふ地勢である。從つて農作物に至つても當然相當の收穫を擧ぐるべき位置を有してゐながら實際はまだ極めて幼稚で何等水利灌漑の施設がないのである。これが爲め多くは天水によつて漸く耕作が行はれてゐる有樣であるが其の結果は例年水害がなければ旱魃でやられると云ふ狀態で今や水利灌漑と云ふ事は最も

其の必要に迫 られて居るのである。これは即ち企業能力に缺けてゐるといふべきで、それは一面黄海道の眞價が社會に認められてゐないと云ふ事になり結局宣傳が足りないと云ふ事になるのである。本年に於ける一般農作物の狀況を見ると例の水害で一部に於ては非常な打撃を蒙つてゐるがこれは單に一部で其の他の方面に於ける米作の如きは概して成績は良好である。唯麥作が平年よりも遙かに不作であつたとの事であるがそれも結局米作との埋合せでさして大なる打撃もなく

結局農作物の 大勢から云へば例年より二、三分の減收に過ぎないとの事である斯くの如き狀態であるから一[illegible]狀態に至つても左程悲觀したものでなく、農作物の豐凶は例年のことであるから之は別として金融に於ける問題は今後の米價如何にある譯である。例の東拓の移民は相變らず非常に成績がよいが該地の移民が何故に成績が良好であるかと云ふに一般移民の狀態を見ると朝鮮農家のそれとは全然其の遣り方が違ひ何れも一家のものが第一線に立つて立働いてゐると云ふ點で其の狀態を

視察したとき 殊々内地の田舎に行つた時の氣分と少しも變りがなかつた此の狀態であるから現在に於て成績が良好であるのみならず將來は屹度成功するであらう。更に一般の智識程度に至つては甚だ幼稚な所がある。從つて先づ人心は質朴と云ふべきであらうが、唯將來興味を以て見るべき點は內地人の子供も鮮人の子供も殆ど[illegible]朝鮮人の子供も[illegible]內地の田舎を見た樣[illegible]ある。單に服裝が相違する[illegible]に過ぎないのであるが[illegible]で同化し且何等の[illegible]

智識が向上す ふ點題である。これは[illegible]道としては最も興味ある[illegible]う。大體の狀態は斯くの[illegible]であるが[illegible]するに黄海道としては

仲小路目賀田兩氏上院辭任

【東京電報】問題になつてゐる仲小路、目賀田の兩氏は二十四日貴族院議員辭任の手續きを了した

小川氏辭任理由

【東京電報】小川平吉氏は[illegible]議會主査委員を辭したが[illegible]理由に付語る

此度の普選案審議に關し從來の法制審議會の如き公正を失ひ動もすれば黨派的色彩を以て審議に臨む如き樣子があ[illegible]

研究常務員引退

【東京電報】研究會常務員は本月末に任期滿了に付き之れが改選協議中であるが青木、黒田、大河内、酒井の四子は空氣一新の意味で引退する

カ氏から陳述書

【北京二十四日發電】カラハン氏は二十四日日露正式交渉の希望を述べ長文のステートメントを往訪の記者に手交した

全鮮商議聯合會（第三日）
東拓と鐵道とに對する冀望
當局巨細に答へて正午休憩

全鮮商業會議所聯合會第三日は二十五日午前十時より開會、出席者は會員十七名、總督府、鮮銀、殖銀、東拓、滿鐵等から七名で先づ東拓に對する要望を提議した

東拓への冀望

朝鮮産業の開發は一層の急を要する時期に際會せるを以て産業の開發上必要なる事業並に從來の金融方針に一歩を進められ特に左記の事項の實行を期せられたき事

一、駐在理事の權限を擴大せられたき事

二、積極的に不動産擔保の貸出しを行はれたき事

三、現在地方銀行に於ける不動産擔保の肩替又は再割引の途を講ぜられたき事

小倉氏（大邱）昨日鮮銀に對し要求したると同樣の意味に於て東拓理事の朝鮮に於る權限の擴張を望む第二に不動産擔保肩替り貸出は銀行本來の趣旨に反する處で茲に至れるは實は事情止むを得ざるにあつたといふのは地方に於て勃興せる各會社の如きは事業資金の融通方法として會社の所有不動産以外銀行の希望する有利な擔保物なき爲に勢ひ不動産を以て借入の要求に出づる結果遂に今日の如き不動産の固定を見た譯であるが之が爲に地方銀行は愈々困り拔いて居る現狀である然るに朝鮮經濟は今や漸く率生の時代であるとなき條肩替り貸出の盡力を望むこと茲に闡明したい事は地方銀行は決して普通銀行の權限を超えて不動産の貸出をしたのでなくつまり貸出しの見返り手形の見返擔保とし貸出したものであることを御諒解の上に御考究を願ひたい尚地方銀行に對する貸出の限度擴張は昨日來小銀行合同を俟つて後決せらるゝかに論議されたけれども斯の如き時機を俟たずとも鮮銀東拓あたりの決意によつて相當限度を高め得らるゝ事と信ずる

尾崎理事（東拓）朝鮮經濟の内地經濟に支配されることの大なるは云ふ迄もなき事で駐在理事の權限擴張要求の如きは東拓組織の内容を了知して貰へば御希望も氷解することゝ思ふ現在東拓の駐在理事は内地重役の延長で東京參謀本部の意を受けて自由に獨斷專行し得るのであるから御遠慮なく御注文も受け且又御援助の下に共々に朝鮮金融の爲に盡したい、不動産擔保貸出に於ても之が中樞機關は殖銀で組織の改造なき限り殖銀が關與すべき性質のものだから東拓として救濟の意味を以て既に三百萬圓の肩替貸出を實行した但し是は海外に二億圓の貸出あり一億圓の兌換券を有する鮮銀として不動産固定の三千萬圓救濟は左まで困難の問題ではあるまいと答ふるや

古城氏（京城）先日來關係方面の方々が問題を他に讓らるゝの嵐あるは本會として甚だ心細く感ずる處であるが吾々の要求する處の問題中最も容易と思ふのは不動産擔保肩替り貸付の實行といふ事にあると思ふ、今假りに不動産固定貸付が三千萬圓とすれば其の三分の一の一千萬圓を融通して貰つても經濟界焦眉の急は救はれると思ふ之を二大銀行一大會社で三分して御援助下さることは困難ではあるまい

と[illegible]し本岡氏（元山）は更に地方金融機關の一機として元山地方に於ける貸出預金の增減比較を數字で示して鮮銀の積極的貸出を要望した

尾崎氏（東拓理事）自分が金融關係の系統を云つたのは將來に於ける時局對策の爲めに云つたのである、即ち永遠の計を云つたのである

有賀氏 肩替り問題に關して充分考慮すると言明したが今後も引續き斯う云ふ問題が起つては困ると云つたのである實際問題としては資金の運轉は決して鮮銀では無い不動産公共貸付、商業金融共に資金が充分とは云へぬ、又資金があつても各銀行の狀態を充分調べた上で無ければ右から左に融通する事は出來ない、ソコデ本問題を解決するには最善の努力を以て資金の調達した上で具體的方法を講ずるが至當であらう

福島氏（平壤）地方銀行の不動産は鮮銀で再割を爲し東拓が之れを肩替りして宜しきか尾崎理事は差支が無いと答へ、次いで

井内理事（鮮銀）地方銀行に對しては既に貸せるだけ融通してゐる震災後財界反動で打撃を受けた方面も尠くないから今後と雖も充分調査の上正當と認むる資金は貸出を厭はぬ方針であると述べ更に古城、有賀、井内諸氏の間に問答があつて

古城氏（京城）二千萬圓の肩替りが實現されても資金を擁して之れを使ひ切れぬ銀行も生ずるだらうから二千萬圓の調資を肩替りにするか他の方法を執るか之れは大に考慮を要する問題であると述べ釘本議長の動議で一時金融問題を打切り、引續き鐵道に對する冀望に移る

鐵道建設冀望

一、朝鮮に於ける主要鐵道線の完成は産業開發及統治上の根幹となる可きものにして母國に於ける未成線の敷設とは同日に見る可からざる重大使命を有するを以て此の際と雖も是非豫定の計畫を進行せられたき事

二、私設鐵道の敷設に對しては政府は積極的に之を援助し豫定線の促進を圖られたき事

弓削鐵道部長 鐵道の施設が朝鮮開發の爲めに必要であるは勿論である、朝鮮に於ける普及狀態を面積から見ると現在内地に比し著しく遲れてゐる現在内地の施設哩數は朝鮮の三倍半を有しゐるが朝鮮としては現在工事を中止するは朝鮮の爲めに大なる損害であるから兎に角現狀を繼續してゐる、併し何分非常時であるから繰り延べ得べきものは繰り延べてゐるが既定の分は決して中止せぬ方針である私鐵の補助に就ては補助法に從ひ出來得る限り援助を惜まない考であるが事實上十二年度は豫算緊縮の工事を繼續すると云ふに過ぎない、平元線工事もこの意味に於て進んである

之れに對し本岡氏は『平元線は豫定通り是非十九年度迄に完成されたい』と要望すると弓削部長は出來得る限り努力すべし』と答へ

黒澤次長 滿鐵は私設鐵道に對しては培養線であるから車輛の流用、技術上の相談に出來得る限り助力してゐる、

佐藤常務 資金は當局に於て盡力されてゐるが事業が速進せぬのは補助金が全私鐵に對し三百萬圓では足らぬからで何んとか之れが增額を見なければ支障を來す私鐵の政府保證案が先般否決されたが再び之れを提出して欲しいと希望を述べ、之れにて鐵道に對する要望を打切り、次いで釘本氏は議員席に就き

釘本氏 當面の挨拶を疏通し金融を圓滑ならしめるには何うすればよいかと井内理事の説明を求めると

井内理事 私見である金利の低下を圖つて輸出業者を援助し一面地方商取引の便法を講ずるのが急務と思ふ之は地方銀行の努力に俟たねばならぬか鮮銀としては援助を惜まぬ考へであると述べ結局聯合會として

現時の金融疏通を圖る爲めに總督府及び鮮銀、殖銀、東拓三當局に救濟方考究を依賴する事

を決議し十二時半休憩

歳入證憑の件
財務局長通牒

總督府財務局長は二十五日大正十二年度本府所屬歳入證明上租税に關する證憑書類の件に就き提出を要する證憑書類の件に就き會計檢査院よりの指定を夫々歳入徴收官宛に通牒した

一、地税、增減に關する書類

一、關税、（イ）輸移入に關する書類（大正十二年八月分）（ロ）無税移入品に關する書類（大正十二年七、十一月分）但引越及携帶品を除く

一、所得税、調査決定に關する書類

一、朝鮮所得税令を免除したるものは其決議書類

一、酒税、免税に關する書類

一、取引所税、調査決定に關する書類

一、砂糖消費税、右同じ

一、不納缺損に係るものあるときは其事實を證明すべき書類

總督歸期

齋藤總督は秘書官、藤波通譯官を帶同して廿三日夜西大邱に於ける全國特産品陳列大會巡覽及び釜山に於ける朝鮮水産品共進會發會式に臨場の爲め廿五日釜山發夜行列車にて二十六日午前六時京城驛着歸城の筈

都市地方委員
[illegible]正職制はしない

[illegible]らし[illegible]出願するの規定であつたが今回内務省に於て臨時委員職制を[illegible]となつた然し臨時委員の職制を全然廢止するのでなく今後必要[illegible]

【[illegible]】[illegible]王永江氏は廿二日午後六時より省長公署に於て日支人六十餘名を[illegible]

京城市民大會
實行委員會

二十四日の市民大會で選任せられた實行委員三十名は二十五日午前十時より商業會議所に集合し實行方法に付き協議したが總督府水口財務局長、諏訪殖産課長、有賀殖銀、尾崎東拓理事、鮮銀井内理事等列席し委員より種々懇談し各意見を述べ夫れより京城食堂で午餐を共にし午後の懇談會に臨んだが一方市民委員側では上京實行委員の選擧をなした

地方長官更迭
二十五日附發表さる

【東京電報】二十五日午前十時三十分を以て地方長官更迭左の如く發表された

山梨縣知事 大海原重義　任內務省神社局長（二等）
都市計畫局長 長岡隆一郎　任同土木局長（二等）
神社局長 山田準次郎　任同衛生局長（二等）
內務書記官 堀切善次郎　任同都市計畫局長（二等）
內務書記官 大塚惟精　任內務監察官（二等）
宮城縣知事 力石雄一郎　任樺太廳長官
樺太廳長官 永田金次郎　休職被仰付
內務監察官 三矢宮松　任同社會局部長（二等）
長崎縣知事 平塚廣義　任兵庫縣知事（二等）
埼玉縣知事 堀內秀太郎　任長崎縣知事（二等）
拓殖事務局長 元田敏夫　任埼玉縣知事（二等）
大阪府警察部長 藤沼庄平　任茨城縣知事（二等）
內務書記官 鈴木信太郎　任奈良縣知事（二等）
社會局部長 田子一民　任三重縣知事（二等）
新竹州知事 梅谷光貞　任山梨縣知事（二等）
休職臺灣總督府內務局長 末松偕一郎　任滋賀縣知事（二等）
埼玉縣內務部長 香坂昌康　任福島縣知事（二等）
警視廳警務部長 馬場一衛　任青森縣知事（二等）
土木局長 長谷川久一　任石川縣知事（二等）
岡山縣知事 長延連　任島根縣知事（二等）
衛生局長 横山助成　任岡山縣知事
中川建藏　任香川縣知事（二等）
三重縣知事 柴田善三郎　任福岡縣知事（一等）
熊本縣內務部長 齋藤宗宣　任宮崎縣知事（二等）
茨城縣內務部長 岩元禧　任沖繩縣知事（二等）
內務書記官 得能嘉吉　任北海道廳內務部長（二等）
石川縣知事 山形治郎　任廣島縣知事（二等）
兵庫縣知事 折原巳一郎
茨城縣知事 守屋源次郎
奈良縣知事 成毛基雄
滋賀縣知事 堀田義次郎
島根縣知事 財部實秀
廣島縣知事 阿部龜彦
青森縣知事 尾崎勇次郎
香川縣知事 佐々木秀司
福岡縣知事 澤田牛麿
宮崎縣知事 大芝惣吉
沖繩縣知事 和田潤
福島縣知事 岩田衛
北海道廳內務部長 服部教一
休職を命ず（各通）

直隷派に內訌起る
後繼內閣組織遲滯原因

【北京二十三日發電】後繼內閣組織の遲滯せるは直隷派の新政局に對する方針が立たない爲めにて直隷派の內訌に起因してゐる即ち趙洪公布後今迄表向きに兵力統一の主張を揭げ吳佩孚氏と別に高凌霨、曹銳氏が一派となり又王承斌氏が一派を成すと云ふ具合に洛陽派、保定派、天津派入り亂れて紛糾し或は曹錕內閣或は吳派內閣を主張し擾反目してゐる

奉天軍事會議決議

【奉天二十四日發電】張作霖氏は二十日午後一時より總司令部に於て軍事會議を開いたが出席者は各旅長、師長、參謀長其他の大官二十餘名に達した會議の內容に就ては公表されないが聞く處に依れば當日の決議事項は左の各項であると

一、直隷派に對しては從來の態度を踏襲し全く保境の二字を以て終始する事

二、東三省一般人民に對しては安民の二字を目標とする事

三、秋季大演習終了後は多防を嚴にし馬賊の討滅に全力を注ぐ事

四、軍隊の大移動を實施し國境防備を更らに完全にする事

尚參加旅長等に對して即日駐屯地に歸任すべき旨言渡したと

辭令（東京電報）

朝鮮總督府中學校教諭　名越那珂次郎
任同府京城法學專門學校教授（六等）
關東廳理事官　新谷清潔
依願免本官

人事消息

▲佐藤明道氏（李王職事務官）二十四日發往復二週間の豫定にて水原へ
▲李琦鎔子　廿五日警務局訪問
▲伊藤四雄氏（忠南警察部長）廿五日朝入城
▲李源甫氏（平南保安課長）同上
▲小原達明氏（八千代生命保險社長）二十四日夜入城朝鮮ホテルへ
▲加茂正雄氏（工學博士）廿五日朝入城朝鮮ホテルへ
▲平山利治氏（辯護士）二十四日夜大邱に出張
▲加藤賢氏（京城府勸生課長）去月來上京中の所二十五日朝歸任
▲廣島幼年校朝鮮見學團　校長佐藤大佐以下の百七十四名二十五日午前十一時十三分龍山來着

茶話

[illegible]監察官で江原道管内へ出張中の田中卯三君は勅任監察官となつて歸任した▲その歸任談の一節に曰く、江原道の道廳にゐたら本日は難有うとの電報が内務局から來たので何のことかと思つたとある▲ソレも然うだつたか知らぬがこつちでは勅任の辭令がでたので田中君の爲めに大に祝盃を擧げた御禮の電報だつたそうだ▲田中君曰く、いたづらや揃ひだからネーと流石に鼻白しそう▲田中君は出張中の出來事でまだ發顯てもいゝ筈のことがあると▲何だらうときくと天機漏らすべからずとの事さ▲地方金融の挨拶が震災前より災後が一層と深刻になつたので悲鳴やら要望やらが起つてゐる▲どうにかして當面の急を救はねばならぬがと眞劍な話で打込んでいくとまだ其處まではいつてゐまぬとかどうとか▲これでは有賀殖銀が地方の有力者がツマラヌ會社を澤山設立したことを不滅に思つてゐるとやつたのは大に味はふべき言葉だ。

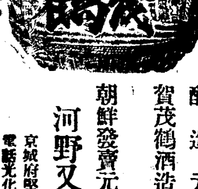
氣象日報　廿五日

二十五日朝高氣壓は朝鮮及び黄海に擴張しつゝあるも次第に本邦に移轉せんとして居る、滿洲には低氣壓あり西朝鮮岸には小低氣壓發生せんとする模樣であるが中部及び東岸は曇り其他は晴天である二十六日京城は小雨ある模樣である

天氣豫報　廿六日

曇　小雨

廿五日正午　攝氏 一二度二　華氏 五四度〇
廿三日最低　攝氏 〇度四　華氏 三二度七



天下の銘釀
醇良無比
釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
朝鮮發賣元 河野又一本店
京城府堅志洞百拾番地　電話光化門 三四五番

保險金領收廣告
拙者等豫而所有家屋、動產ニ對シ此同火災保險株式會社ト保險契約有リシ處去ル二十一日龍山練兵町出火ニ際シ類焼ノ難ニ遭遇セリ同社ハ直チニ調査ヲ遂ケ本日契約金額ノ仕拂ヲ受ケ正ニ領收ス同社ノ確實ニシテ且ツ支拂ノ迅速ナルコトヲ一般被保險者諸君ニ告グ
大正十二年十月二十四日
京城府漢江通り三番地 人生堂醫院 鹿住美代
同所 山內周藏

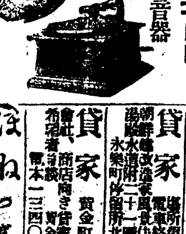
月尾島潮湯
十一月一日より明春三月末日まで　お休

模範 全乳
▲李王職御用　▲鐵道病院御用
東亞牧場　太正肥醫獸主場
（電話二五一番）

平壤醫院
ミカド前電話四二一番

仁川本町三丁目
天辰齒科醫院
東京齒科醫學士 天辰親夫

朝鮮樂器界の元祖　京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
音樂の初歩は1、2、3、より　樂器の御用は電話光化門123番に　ドレミ
振替京城一〇七五六私書函京城局四八


ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器

東京蒲田驛前（東洋第一　參觀隨意）
日本自動車學校
自動車運轉手修繕技手・飛行家技手責任養成す　自動車科二ケ月航空科四ケ月卒業毎月開始す　尋常小學卒業生無試驗入學許可す校外生あり　ハガキにて申込み次第自動車飛行機研究案內書郵呈八十頁無代送呈す

一、砂利八百立坪
右購買ス供給希望ノ者ハ十月二十三日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
土木部茶山出張所

京日案內
五號活字十六字詰九行一回金壹圓五十錢匿名ハ壹回毎ニ弐拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時
日歩安確實御便宜に取扱申上候　御照會次第御返信　明治町一ノ五九　電話本局二一四〇番　竹下

恩給　年金退職料扶助料　低利立替　公債及ビ賜金保管通帳有價證券買入　京城古市町三五（電本局六九一）　江州屋本店假營業所

貸家　旭町一丁目七一番地　平家建家賃百五十圓　御望みの方は至急御來談ありたし　岡崎町　電話龍山一三三　宮川組

貸家　場所龍山元町四丁目電車終點川岸交番所西　朝鮮館改造家風呂付　湯殿水道附二十一圓　永樂町停留所北入る菊水湯竹原

貸家　賃金町一丁目好適場所　會社、商店向き貸家外に住宅向あり　希望者は貸金町一丁目　電本一三四〇　津田光藏

ほねつぎ　くじき　一切の治療は接骨に限る　京城明治町貳丁目　柔術道場

毛皮なめし　仕立　皮鳥毛皮染色毛皮買入　京城本町二丁目　鳥獸剝製本舗　電話二〇六五番

夜警入用　年齡四十歳以上の內地人　京城府黃金町　大正警備事務所　電話本局八七三番

貸間　事務所向貸間あり　希望者は左記へ御照會あれ　京城本町四丁目一四　杉由松

露西亞人露語講師　露文技術會話　個人教授希望者に限り翻譯翻譯　亞文字も教授す十一月一日開始　西大門二ノ二〇　フエレアエロフ

貸家　大島町桃山の門附近四　家屋御希望の方は左記へ　龍山元町一丁目九〇番地　電龍四一六番七一番　田中自動車部

採用　新聞社勤務の事務員　新聞編輯部員　名募集以上中等教育以上にて地方希望者は履歴書持參左記へ來談あれ　又は本人携帶午前中左記へ　京城南米倉町一六四　田內

特別欄
通信教授　バイオリン尺八　何人もスグ上達する新發明樂譜で　わしき規則書進呈す（郵便切手）　福岡市中島七〇　大日本家庭音樂會

共進會に刺戟されて府が小工業を奬勵する
有望なメリヤス、靴下類の製作
まづ社會事業として經營する肚

副業品共進會は多大の効果を收めて無事に終了した、此の共進會は我京城に如何なる効果を齎したか遠く地方からの觀覽客が莫大の金を市中に撒いた爲め稍景氣を添へた事も事實で就中飴類、メリヤス類の賣行きの良かつた事は實に素晴らしいものである其他旅館、飲食店、花柳界等に落ちた金等を併せて少くとも百萬を下るまい、寧ろ二百萬近いものだらうと觀測されて居る、而して共進會が府の產業に如何なる刺戟を與へたか、如何なる事業を奬勵すべきであるかに當局も府民も共に考慮せねばならぬ問題である、之に對する府當局の意見は未だ確定的の成案はないが當局として將來奬勵したいと思つて居る事業は南大門通り一丁目朝戸商店でやつて居るメリヤス、ヅボン下、靴下等の製作と錦泥東洋織物加工株式會社のパテンレース等で殊に毛織物の如きは職業として內鮮人に適するのみならず其需要も共通で而も輸入が多い、試みに昨年京城府の毛織物移入額を見るに八十三萬圓餘と云ふ額である、大工業のない都市としての職業には是等が最も適當であらうと思はれる要は原料問題で地方の副業として牧畜業を振興し羊毛及絲の供給を圓滑にして貰はねば折角の事業も施す術がない、其他刺繍、紙製品等も適當であらう、奬勵の方法等に就いても更に二十七日再び觀覽研究する積りで將來は府の社會事業の仕事としてゞも適當の方法を講じたいとの事だ

賣約品引渡し 二十九日から

共進會場內で賣約した賣約品は愈々二十七日から賣約取扱所で各賣約者に引渡しを開始する筈であつたが市內一般の意嚮も出品人等の希望もあり二十五六兩日を無料デーとして開放し二十七日にも各方面の人士を招待縱覽させる事になつたので賣約引渡しは來る二十九日から十一月十五日まで毎日午前十時から午後四時まで取扱ひ右期間中に受取らねば賣約破毀と見做して賣約證は無効になると

市民大會の上京委員に望む
犧牲的精神を發揮せよ

時局に際し既に朝鮮問題の前途を思ふの志士が集まつて長谷川町公會堂に於いて市民大會を開いた事は既報の通りであるが之に對し某有力者は語る

朝鮮の將來を思つて市民大會が開かれた事は實に結構な事である、大會の決議に對しても賛成の敬意を表するものである、只此際考慮せねばならぬ事は現在の東京の狀態から朝鮮問題を如何に中央當局が見て居るかと云ふ事である、飽迄も朝鮮に對する徹底的諒解を求めねばならぬ然するには最も眞面な態度で殊に上京委員などの如きは宜しく犧牲的熱誠に燃えて居て貰はなければならぬ、京城で大會を開いて騷いだ丈けでは何の効もない、何處までも眞面な徹底的な犧牲的精神の發露でやつて貰ひ度いものだ

一向振はぬ
選擧名簿縱覽
期日はあと二日限り

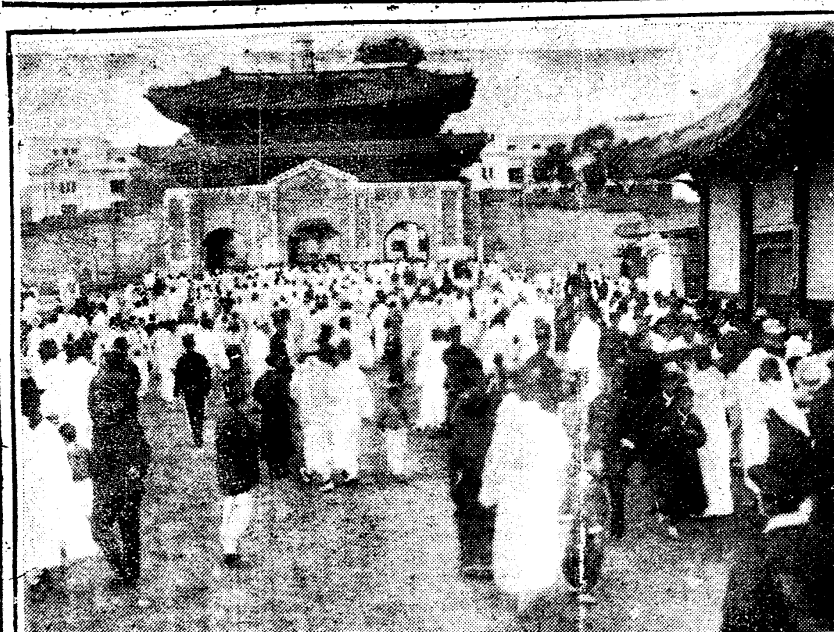
京城府協議會員選擧人名簿縱覽が開始されて以來初日の縱覽者が十七名、第二日が三十八名、第三日が二十三名、第四日が二十四名、第五日で二十五日の午前は僅に數名に過ぎなかつた、後二日しか期日がないから此の際有權者は一應縱覽を確めることが肝要である、候補者の顏觸れも一向明瞭しないが平山、武上、高山氏等は旗幟も鮮明である、呼び聲も相當に高いやうである、親しく噂に上つたのは田金次郎、

水産共進會祝賀飛行
釜山に來た海軍飛行機

延期に延期を重ねて居た佐世保航空隊飛行艇エフ三號及エフ六號の兩機は二十五日朝七時佐世保を發し二機翼を列べて九時釜山著釜山の上空で祝賀飛行を試み鎭海に向つたが二十七日午前更に釜山に來り一泊の上廿八日朝元山に向ひ同時に一泊の上二十九日三たび釜山に來り二泊の上三十一日佐世保に歸還の筈(釜山特電)

危險を冒して鮮人を救助した
渡邊鷹次郎氏の息
警視總監へ表彰を申請

東京府下龜戸町三七〇〇番地待合業龍江亭主人江口寓龍氏(三〇)は曾て朝鮮に居住し朝鮮語を解し朝鮮人に對して理解を持つて居る人であるが去る九月一日の地震と共に朝鮮人に對する流言蜚語が盛んに行はれるや深くこれを憂ひ危險をも顧みず二日夜同町コークス會社跡に隱れてゐた鮮人五名を始めとし龜戸町大島、東、小松川其他で百數十名の鮮人を救ひ出し神明町檢問所増永巡査に託して警察の保護を依賴し四日夜柳島妙見堀で鮮人を救助した時などは遂に負傷したが一身を犧牲に供して救助に盡力したので助けられた鮮人等は何れも淚を流して感謝して居る江口氏に助けられた一鮮人羅凡發(三四)の如きは目下龜戸署に通譯として奉職し月給三十五圓を支給されて居る、氏の功績に對し龜戸警察署では二十三日湯淺警視總監に人命救助の表彰方を申請して居る、江口氏の父は渡邊鷹次郎(七七)と云つて花房義質氏の朝鮮公使時代に警察官として渡鮮し仁川の時も表彰され先年も李王家から金杯と表彰狀を貰つた又母たに子(六〇)は李王家に奉職し氏の名前『寓龍』は大院君が名付けて呉れたのだと云ふ當の江口氏は語る『內地に來て居る鮮人勞働者は日本を謳美こそすれ怨んで居るものなどは僅く勘いので是非助けてやりたいと決心しましたが出來ますから一々警官に聞き質しましたところ皆彼等は豫想の通り純良なるもの許りでした併し私が彼等を助けることの出來たのは一に増永巡査の豪膽なる決死的な應援があつたからです』(東京特電)



共進會無料觀覽日の觀衆

特陳大會 入場者十二萬

特產品陳列大會第十一日目の二十四日は朝來天氣晴朗で且觀覽人殺しの催しに人氣引立つたが大豫想の下り坂となつた事とて觀覽の入場者に二十一日迄五千三十名を算したに過ぎず初日以來の總數は十一萬九千二百六十一名となつた(大邱特電)

氣溫は極めて順調
十月下旬から急に寒くなるのは例年の事―測候所長談

數日來俄に氣溫が降下して非常に寒くなつた、二十三日最高溫度は十七度五分、最低四度三分で二十四日は既報の如く一層寒く最高九度六分、最低零度以上〇、六度で初氷を見た、昨年は本月十一日一度三分で初氷を見昨年から見ると約十三日遲く平年から見ると二日早い、右に就て測候所長は語る『十月の廿五日以降急に寒くなるのは例年のことです、二十三日に低氣壓が滿洲方面を通過し北鮮から日本海方面へ拔けたので急に寒くなつたのですが氣溫は極めて順調です、西伯利亞支那大陸方面に起つた低氣壓の後を高氣壓が追つかける、が此の頃の時季では高氣壓は餘り強く發達しないで支那南方へ下るのを例とするさうすると北西の風、大陸の風が吹いて寒冷を覺えさすのです』

年に一度の公休日
三券番藝妓の命の洗濯

廿五日は市內三券番藝妓の一年一度の公休日である從つて市內の重なる料理屋も此一日だけは休業した、新町券番は獨立の行動を執つてゐるので休業しなかつたがそれでも東新地の南山莊、東仙閣、三花亭と言つたやうな料理屋組合に加入してゐる大料理屋は何れも休業したので此の一日だけは市中の料理屋に絃聲全く絕えた數入の女中さんのやうに一年にたつた一度のお休みを與へられた妓共達は如何に此の尊い一日を遊び暮すかについて大分頭を惱ましたやうであるが結局晝も夜も活動寫眞館に這入り込んだ連中が尠くなくお陰で黃金館、喜樂館あたりは札留の大入滿員、又中には平素御贔負に預るお客樣筋と今日だけは線香拔きで遊び廻つた連中もあり骨休めが骨拔きになつたらうと言ふ評判も少くない樣子、何しろ券番の門が閉まつて料理屋さんまでが御休みで新町あたりでぶん流さうと言ふ譯合だから此の一日の吞氣さ加減が窺ひ知られた

柔劍道の範士 二十五日入城

大日本武德會本部の派遣範士內藤高治及び柔道範士磯貝一の兩氏は旅順に於ける講習會に參會中の處本月二十八日大邱武德會演武場落成式に臨場の爲め二十五日來城したので二十六日午後から講習所道場で斯道者の爲めに稽古をする由である

三上等兵愈よ起訴

平井、鴨志田、本多の三名は廿四日正式に起訴された事件の顚末は一兩日中に陸軍省から發表される筈(東京電報)

賊と交戰 一名を殪す

平北渭原警察署員横田巡查外四名は二十四日午前九時半管內渭山面上德洞溝川谷に於いて數名の賊と衝突し約一時間交戰賊一名を斃しモーゼル拳銃一其他多數を押收した我に損害はなかつた(義州電報)

母親の土地を賣飛ばして 姿を晦ます

府內花園町八八番地農業村瀨マサの息子松原長男(三〇)は數日前マサ名義の土地家屋を他人に賣り飛ばし現金千三百圓餘を拐帶逃走したので本町署へ搜索願を提出すると共に心當りを百方搜索して居る

仁川署長の後任は誰
道內の警部から拔擢か

小牟田警視の逝去によつて仁川警察署長の椅子が空いた譯であるが其後任は未だ其筋でも確定してゐないやうである然し各方面では既に盛んに話題に昇つてゐる、處で警視の缺員は多分道內の警部から拔擢されるだらうと觀測されてゐるが、四級には鐵路、水原、永登浦の各署に一名ゐる、五級は警察部の野村、利府、田健、山下の各警部の他に各警察署に十餘名ゐるので果して誰に白羽の矢が立つかと噂されてゐる

副共の入場料六萬圓
本館と參考館はあの儘殘して大正十五年度の博覽會に使用

景福宮に於ける朝鮮副業品共進會は開期中二十日間些かの事故もなく廿四日大團圓を告げた、會期中の總入場人員は最初當局の豫算を遙かに超過して三十九萬五千五百七十人を算し一日平均約二萬人の入場を見た譯である二十五日朝平井商工課長は事務所で語る『會期中各方面の熱誠な努力の爲めに些かの故障もなく閉會したことは感謝に堪えない所である、入場料は大人二十錢小人十錢であるから平均十五錢になるが大體に於て大人が多かつた樣であるからこれ以上の平均になるであらうと思ふ十五錢平均にして五萬九千三百四十五圓五十錢である、共進會に要した經費總額は二十萬圓を越えるであらう、共進會は非常に儲かつた樣に言ふが終會間際に隨分議論の催しをして經費を使つてゐるから決算して見たら差引餘計には殘るまい、場內の本館並に第一第二兩參考館はあのまゝ存置し大正十五年度に大博覽會でも開催されればその際に使用する心算である、自營の特設館は夫々設立者に於いて取毀し取片附ける筈であるが遠隔の地から來てゐる賣店などでは品ざらへの意味で幾分猶豫方に擲く向きもあり來月十二日までに全部の事務を終る豫定である』

表彰された副業功勞者
事績の概要 (三)

全羅南道木浦府 石森敬治

夙に全羅南道に於ける海藻採取製造業の衰頽を慨し大正三年有志と共に木浦海藻水產組合を組織し自ら組合長として其職に勵精し當業者の奸手段を防止するに努むると共に或は磯洗及輪採方法を勸說して地方海藻を保護し或は晒海蘿の製造を創めて新販路を開拓し其他製品の改良並取引の改善を圖る等本道斯業に貢獻したる功勞極めて顯著なり

全羅南道靈巖郡□□面 李元雨

克く祖先の遺志を繼承して篁岩柵の復興を圖り產業組合を設立して指揮經營幾多の困難を排し遂に製品の改良と販賣組織の革新に成功し斯業の衰勢を挽回せる功績多大なりとす

全羅南道 潭陽郡產業組合

郡內竹細工業の復興を圖り內製品檢查を勵行して品質を改善し外奸商の横暴を排して組合評價による販賣法を定め爲めに生產を增加して當業者の利益を擁護し斯業の發達に貢獻したる功績多大なりとす

全羅南道 長興郡海苔漁業組合

大正六年組合成立以來技術の指導資金の融通、製品の檢查、器具の普及其他各般の施設を加へて海苔養殖及製造業の改良發達に努め組合員亦克く協力一致の美風を保ち經營數年にして生產激增し以て全羅南道に於ける斯業今日の盛を致せり其功績多大なりとす

慶尚北道盈德郡盈德面 文明琦

夙に意を製紙業の發達に致し或は生產者に資金を融通して作業の改良を獎勵し或は又製品の品質を昂上して在外市場の信用を博し今や牢乎たる販路を確保するに至り道內副業の發達に貢獻したる功績顯著なりとす

慶尚北道金泉郡金泉面 中村友三郎

夙に繩叺製繩機械研究の緊要なるを感じ大正七年繩叺販賣組合を設立して製品の配給に努力し一面農民を指導して生產の改良發達を促進し其功績顯著なりとす

慶尚北道漆谷郡西面 姜奭永

夙に蠶業の有利なるを悟り指揮經營を他に示して其の誘掖に努め又久しきに亙り私財を投じて鄕黨の爲に良師を聘し以て地方蠶業の振作に資せる功績顯著なりとす

慶尚南道河東郡辰橋面 岩永建市

熱心公事に勵み夙に繩叺の製造を推獎し自ら範を示し又私財を投じて各種施設に努むる所あり斯業の開發に貢獻したる功績顯著なりとす

慶尚南道晋州郡晋州面 鄭相珍

夙に養蠶機業繩叺等の副業に意を用ひ銳意盡瘁する所あり特に蠶業共同飼育所の設置機業傳習所の經營繩叺生產販賣組合の組織等各般の施設に努め地方副業の開發に寄與せる功績顯著なり

迷ひ兒が筆頭
次は遺失物と掏摸
それも少ない方だと當局は云ふ
會期中の警察事故は

共進會場では開會以來各警察から警部一名、警部補三名、巡查部長四名、巡查六十名合計六十八名が派遣され全力を擧げて場內の警備に當つたので會期中二十日を通じての事故は非常に尠かつた會場內で起つた事故を一覽して見ると掏摸被害二十五件、遺失物四十三件、拾得届出三十五件、迷兒八十二名、說諭二十五件、保護六件、盜難三件で營業を許可したのは賣店三、觀物三、料理店八、飲食店二四、毒品附賣藥店二であるが警備事務所では語る『平日は六十八名で日曜祭日その他開會當日など群衆混雜の場合には非常召集し臨時に各署から應援を求めて約八十名が警備の任に當つた、迷ひ兒が非常に多かつたが何れも即日親が引取り引渡した、中には親が見失つて事務所へ屆けて來て心配してゐるのに迷ひ兒はお先に失敬して自宅に歸つてゐたなど言ふ喜劇もあつた、掏られたと屆が出てゐる金時計を拾得したと屆出て來たのもある、事故も皆小さい事故で濟んだのは何よりであつた』

副共の無料觀覽デー
物凄いほどの觀衆
廿七日は特種の人々を招待 研究的に觀覽させる

副共無料觀覽デーの第一日廿五日は朝來府內學校生徒並に官廳吏員家族等で最終日にも増して盛況を呈し殊に正午からの一般人の入場を許可する時頃には光化門前には白衣の鮮人が垣をなして待ち構へ正午から雪崩の樣に押し寄せて會場入口に犇めき渡つた、場內は本館參考館を始め自營特設館もそのまゝで觀店、興行等も相當の客があり殊に賣店には店終ひで幾分安いので客が續き盛況を呈してゐた二十六日も引續き無料デーで午前中は學生團體午後は一般に開放し參觀を歡迎する筈である尚共進會當局では二十七日は府內商工業者、銀行、會社、新聞記者等を招待しゆつくり研究的に觀覽させると

懸賞『人探し』發見者
一番早く見付かつた 變裝者は布袋屋の國龍

副共最後の二十四日の人探し競爭は非常の人氣であつたが當日の變裝者發見者は左の如くである

1 國龍 一時十分 弘東煥
2 吳柳色 一時三十分 鄭雲俱
3 鯉丸 一時五十分 細谷哲宗
4 浪六 一時五十六分 田中信太郎
5 小ゑん 二時 山口時治郎
6 文澤 二時十五分 濱繁
7 勇幸 二時二十分 益田増吉
8 李蘭香 二時廿五分 根木久作
9 金山月 二時五十二分 權潤稷
10 趙玉香 金鎔賢

妓生弓術大會
入賞者決定

二十四日最終日の副共は色々の催し物で非常な賑ひであつたが妓生弓術大會の入賞者は左の通り ▲一等林春心(漢城)▲二等尹□□(同)黃雲仙(同)▲三等朴桂玉(同)同朴瓊玉(同)同黃錦香(漢南)▲四等金瓊玥(同)同李花姸(漢城)同車錦紅(同)金玉仙(大正)

自衞消防演習
專賣支局で

二十五日正午より府內義州通り煙草專賣支局では構內前庭へ付のポンプで水道消火栓二個を開いて自衞消防演習を實施したが成績頗る良好で守衞小使に至る迄消火器の使用法を知悉し消火に熟練して居たのは常備消防隊も一驚した

福引の金を寄附
競馬俱樂部から鎌倉保育院へ

本月十三日より三日間漢江畔に擧行した朝鮮競馬俱樂部主催の競馬大會入場者の餘興福引抽籤の一等百圓一名、二等一名、三等一名、四等十六名、五等六十八名が引換へに來ないのでこの現金二百十五圓の處分に就て俱樂部で考慮の結果慈善事業に寄附する事とし龍山警察署を通じて鎌倉保育院に寄附する事に決定した

種痘日割
本町署管內

本町署では十一月五日より十一日迄一週間左記日割に依り管內の定期種痘を實施する筈

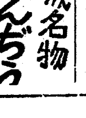
▲十一月五日 旭町一二三丁目南北米倉町御成町太平通り一二丁目日本町一丁目長谷川町
▲六日 南大門通り二三四丁目吉野町一二町目古市町蓬萊町一二丁目(場所南大門校)
▲七日 本町二三四丁目若草町永樂町一二丁目武橋町茶屋町長橋町水標町笠井町
▲八日 明治町一二丁目南山町一二三丁目三角町水下町黃金町一二三丁目櫻町日之出町倭城臺町大和町一二丁目(場所日ノ出校)
▲九日 並木町東西四軒町新町花園町初音町舟橋町芳山町光熙町一二丁目本町五丁目
▲十日 櫻井町一二丁目林町大和町三丁目黃金町四五六七丁目(場所櫻井校)
▲十一日 南大門通り一丁目(場所壽松普通校)

狂人の亂暴

府內昌成洞一五四番地李重九(三〇)は豫て東京に留學中精神に異狀を呈した爲數日前歸鄕し家人が監視して居た處二十四日午後七時頃無斷で屋外に飛び出し亂暴を働いて始末がつかないので鍾路署で保護を加へた

一高女修學旅行

京城第一高等女學校四五年生は二十六日午後十時二十分發安東縣へ二十八日朝歸着三年生は二十六日夜行で釋王寺へ翌日午後五時五十分歸着二年生は二十七日午前七時十五分發成歡へ午後九時五十分歸着一年生は同日朝八時二十五分開城へ同午後九時歸著孰れも修學旅行をする筈



京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

土匪八百名 列車襲擊
旅客から掠奪

【北京二十四日發電】二十三日午後一時北京發漢口行き特急列車は同日午後五時河南省鄭州の南方に於て約八百名の土匪に襲擊され旅客は掠奪され鐵道警備の軍隊はこれを擊退したが驛長及從業員は捕虜となつた

南大門唱歌會

南大門小學校では二十八日午後一時より秋季唱歌會を開催する由

●本町署の修養講談 本町署では二十五日午後二時より署內道場に於て講談師神田伯龍を招聘し修養に關する講談を署員に聽講させた

公設市場賣價 二十五日

品目	單位	價格
特品白米	一升	三四〇
一品 同	同	三三〇
糯白米朝鮮上	同	四〇〇
丸麥	同	二二〇
押麥	同	二〇〇
引割麥	同	二一〇
十六寸豆	百匁	一二〇
丸鶉	同	〇八〇
長鶉	同	〇六〇
金時	同	〇六〇

大人氣の白鳥會
本紙愛讀者に限り入場料割引の特典
二日目出し物

本社後援新派喜劇白鳥會一行は廿四日初日の幕を開けた急に寒氣を催したのにも拘らず觀衆は續々と詰め懸け九分の入りを示した三番目社會劇『意氣地』は極端な新しがりの美しい若い妻君の侮辱を忍んだ頭梁の妻女が憤つて復讐するまでを三場に脚色した劇で英蝶の頭梁は大當り口を突いて出る諧謔に觀客は劇中に魅せられて泣いたり笑つたり四番目新喜劇『新婚旅行』一場であつさり笑はせ午後十一時閉場した

一行は向ふ五日間の豫演で二日目替り狂言は ▲一番目笑劇『鹿の子紋り』二場 二番目新喜劇『勘定日』三場 ▲三番目社會劇『岩に突つ矢』三場 ▲四番目滑喜劇『武士茶屋』一場で毎日出し物を替へる筈であるが本紙綴込優待券持參者は特等一圓五十錢を一圓に一等一圓を六十錢に割引優待する事になつてゐる好機を逸せず觀覽されんことをお奬めする

雷管爆發 四名重傷を負ふ

短銃泥棒逮捕

新聞の差押へ 二十種に上る

學生巡警衝突

毛糸

英國製 ビーハイブ クリサンスマス スコッチ 絹カラミ

スエーター、スカート、チヨッキ、肩掛類に適はしい色が澤山揃ひました

京城明治町一丁目(郵便所前)

外國毛糸 專門輸入元祖 米倉毛糸店 電話長本局一三三四番

(クリサンスマス)は初めての輸入品で特價一封度金四圓貳拾錢 ビーハイブ同級糸

品質に御注意

東海生命相互保險會社 共同火災保險會社 フンツヂウヰード火災保險會社

綿糸布及雜貨貿易商 仁川本町四丁目 代理店 河野本店

京城 三中井呉服店

京城商業會議所 京城商工聯合會 主催 店頭裝飾競技會 第二等賞受領

京城日報社主催 同 豫想投票 入賞

(入賞陳列裝飾窓)

直グ御注文ノ方ニハ 美術看板進呈

かるた期節となりました 御仕入は製造元直接がお徳

京都市正面通大橋西入 日本一 製造元 山内任天堂 電話下一〇四七〇・四一二三番

販賣希望の方に限り 値段表・販賣届書送呈

生殖器の形と力

專賣特許 眞空療法器を自宅で御使用なさい 陰萎、早漏、勃起力不全、慢性淋病等は理學的作用により最も的確なる偉效を奏す、田中二大醫學博士も其奇效を證明し 說明書無代進呈

東京市神田區カヂ町五 電話神田七二番 東京眞空療法研究所

大阪東區道修町二の五一 電話七九三番 支部

奉天より

老禿生

段祺瑞氏と共に來奉した城口氏（常に段氏と行動を共にしつゝある人）往訪の記者に語りて曰く

◆段氏は來奉すると直ちに城内に出掛けた、多分張作霖氏とも十六日午後三時迄に會見を終つたらうと思ふ、段氏の東奔西走するは別に是と云ふて取り立てゝの用事があつての事ではなく只だ衷心東洋人として東洋と云ふ見地から現在の支那の状態は眞に憂國に堪へぬものがあると云ふ赤心の發露に過ぎない樣に思はれる、

◆去る九月一日の日本の大震災當時段氏は奉天から上海へ歸航の船中にあつた、私は段氏の命令一人を同伴して天津に立寄り數日滯在して上海に歸るべく奉天に於て段氏と別れて天津にあつたが其大震災を聞いて急遽歸國した其時段氏曰く、『東京方面の震災は只に日本計りの災厄ではない、東洋の爲めに大なる關係を有する大事變である、此の災報を聞いた夜はそれのみが氣懸りで一睡もなし得なかつた』云々と、

◆段氏は日本の震災に對しては多大の憂慮を拂ひ其後の復興状態如何には甚大なる注意を拂ひ日常それを口にしてる有樣である、此の震災の話しの序にモ一ツ話がある、それは私が天津から南通した際は既に段氏は浙江の方へ旅行して居たが兩三日經つと歸つて來た、其時段氏に向つて『日本は日本で教育を受けたり其他の關係で親密な關係であるから總領事館へ一寸お見舞に行つたらば如何』と云ふと『自分は外交官ではないから行く必要はない』と極めて簡單に謝絶して仕舞つた、私は聊か妙に思つたが彼れをあきらめて居た處が二三日經つと段氏は『總領事館に見舞に行く位の事は充分に知悉してゐるが現在の自己の立場は支那の中央政府から見れば正に日本の代表者である、此の日本者が他國の代表者に對して兎や角するのは却て御迷惑であらうと思つたからだ』と云つたので漸く段氏の眞意が了解されたのである、

◆段氏は世間に傳へられてる處では段祺瑞氏の女婿であるかの如くであるが決して左樣ではないと同時に段氏は斯の如く傳へられてるのを非常に氣にしてる、段氏との關係の深い事は段氏の舍弟が段氏の正弟である、が段氏は其關係で段氏を崇拜してるのでもなければ又其樣な意味で親近なる譯でもなく一意段氏の聰明なると人格者である處に打込んでるので段氏は常に自ら自分は段氏の學徒であると稱して段氏を呼ぶに先生の尊稱を以てしてる而して現在の支那時局を收拾し得る者は段氏を措いて他にはないと信じて疑はない者の樣である然らば支那時局は如何にして何時收拾されるかと云ふ目算が立てるかと云ふと甚だ怪しいものではあるまいかと思はれる點が推察せられる、が段氏の意見としては現在の支那時局を解決收拾する者は南方でもなければ北方派でもない、支那南北の事情と文化とは大いに其趣きを異にしてる

◆然を統一融合せしめて收攬し得るものは中間に位して歷史多數の價値を受け且つ他國と國際上の信と厚意とを有するものでなければならぬ、それに及第するものは目下の處段氏以外には人物多しと雖も自ら當らねと云ふ信を持つてるらしく段氏に對する態度や信念は寧ろ信仰の域にまで進んで居はせぬかと思はれる節が多々ある、それと同時に今回の曹錕氏の大總統當選問題の對應策の如きも初めから見解が他と異つて居た樣である北洋軍閥にしろ何にしろ總ての利私慾の爲めに政權を私するのは將來曹錕氏一人に止まらずに幾多あるであらう此輩が早く出ては國家の反對に遭ふて倒れては又他の者が出ると云ふ譯子で代議が多くなればなる程それ丈け早く支那時局の收拾が進捗し早められる譯となるから寧ろ曹錕氏の不法選舉當選を迎へて居たではあるまいかと推せられる點が多々あつた樣に見へる、而して盛んに東奔西走する所以は段氏の存在を一般から忘れしめざる爲め又一方には段氏をして世を忘れしめざる手段の一に外ならぬものであると見るを正當な見方であると信ずる要するに段氏は一個の支那人を以て任じては居ない大亞細亞主義を以て立てるから時に支那人から見れば親日派に見へたり或は支那人であるか否かを疑はしめる樣な行動がないでもないと同時に日本から見ればあれ程の親日派でありながらと云はれたりする事があるがそれは大東洋の立場に立つての行動であるから已むを得ない處と云はねばならぬ、此の點は段氏も大に氣にしてる樣子を屢々見受ける事がある段氏に關する話は是れ位で盡きるものではないが時局に關係を及ぼす恐れがあるから他は發表を見合せねばならぬ、幾返す樣ではあるが段氏は何處までも一個の武人で政治は語らない、而して大亞細亞主義を高調する一士であると同時に此の意味から日支の共存共榮を希望し特に日支の關係は經濟關係にまで進まねば駄目であると云ふ確固たる信念を有する士である、と云ふ事である、惜むらくは段氏の此の理想信念の實現が果して何れの時か或は見果てぬ夢として終りはせぬか

◆時局は遲々として容易に進展せず却つて時に惡化の兆なしとせぬ際此の深憂を抱くもの獨り段氏一人のみではあるまい、東亞の前途は眞に憂慮に堪へない云々と感慨が更に深いものがあつた（都ホテルの一室にて）

南鮮實業家懇話會

二十四日釜山ホテルで開催

【釜山】釜山商業會議所の主催に係る南鮮實業家懇話會は二十四日午前十時から釜山鐵道ホテル樓上に於て開催されたが出席者は釜山側として各商組代表者二十六名地方側としては慶南、慶北、全南、全北、江原の各地から三十名の外主催者たる釜山商業會議所より香椎會頭、迫間副會頭、福島、石原、渡邊、戸塚の各評議員及び迫間特別評議員花輪書記長等出席し來賓として和田慶南知事、芥川釜日社長、小島釜山郵便局長、古宇田鐵道支店長、廣瀨朝郵支店長等の臨席あり一同著席後香椎商業會議所會頭より開會の挨拶あり引續き香椎氏より議長指名方を擧げ議長席を得て開會議事に入り開會の挨拶あつて午前中の議事を了へ午後一時より更に協議に移り地方側より荷造り法の改善、荷造者の期間延期、海陸運賃の引下げ、運送手數料の統一、集金郵便取立の廢止等につき希望の申出あり之に對し荷主側たる釜山各組合代表者及鐵道當事者との間に意見の交換あり頗る有意義なる會合を續け午後六時閉會夫れより直に食堂に於て懇親會を開き遠慮なく双互間の親交を厚り午後八時散會した

上水會議終了

【大邱】去る二十一日より大邱公立女子普通學校講堂内に於て開催中なりし臨時鮮内上水道協議會は二十四日午前十一時を以て終了せり先づ松井府尹代理として豐田書記長が連日の勞を謝する旨を述べ之に對し京城府水道課長多田監督氏外來會者一同を代表して謝辭を述べて散會した來會者中歸任又は釜山に赴きたるものもあつたが十六名は午後〇時十四分發列車で慶州に赴き同夜佛國寺ホテル一泊二十五日午後四時四十四分著列車にて歸邱し夫々散會した

埋立工事續行

勞働者救濟の爲め

【淸津】淸津府では第三期埋築工事が終ると引續き府内の荷物置場を擴張南側の海岸に埋立する筈であるが起債認可が今の時局で困難かも知れず或は一時見合すことに成るかも知れぬソウなると今まで使役してる勞働者も困るので第一の場合は第三期の附帶事業として現在埋立成功せる地點より接續して濟州會館前の海岸千三百餘坪を

全北穀物檢査成績

【群山】全北穀物檢査所管内九月中の玄米檢査成績を聞くと群山本所玄米一等一四八叺二等七〇二叺三等三二四七叺四等一一三七叺計五一〇〇叺外不合格二五八四叺白米一等四斗入三六三五二叺二斗入一一〇〇袋三斗入三〇一叺、二等四斗入一二八七七叺、等外四斗入五〇〇叺裡里支所玄米一等三三叺二等五五七叺三等一四四叺四等八三叺計一二一七叺外不合格四五叺白米四斗入一等三、〇八二等四斗入六八九叺、威悅支所玄米三等三一五叺四等四四三叺計五八叺外不合格五〇叺白米二等一七斗入一一叺參禮支所玄米二等一七四叺三等二〇、三九七叺四等一、一二八叺計三三三九叺外不合格五三五叺全州支所玄米一等四四一叺二等五六三三叺三等九五三叺四等一四五叺計二一〇二叺外不合格二〇一叺白米四斗入一等四六二叺威悅支所玄米二等二〇叺三等一、九四五叺四等九二五叺計六八九〇叺外不合格一、五五六叺白米四斗入二叺新泰仁支所玄米二等三八叺等外一八叺三等一八叺四等八〇九叺計九九六叺白米等外一一二七〇叺井邑支所玄米二等九〇叺三等外一三叺米穀總數は二八、三八六叺昨年十月以降累計一、七三七、〇二六叺に上り前年同期の檢査數に比し四五八、八八六叺の增加を示した

淸州面協混戰せん

定員は面の擴張で二名增加

【淸州】淸州面協議員の改選期は十一月廿日で選擧人名簿は二十日完成と同時に一般の閲覽を開始したが而して有權者數は三百四十五人內鮮人二百廿二人鮮人百廿三人で其內官吏の有權者八十人である選擧迄には約一ヶ月の餘日があるのと品評會準備の爲に未だ公然名乘を擧ぐる候補者はないが暗中飛躍をなして內密に運動を開始せる向もあるやうだ從來八名であつた協議員が面の擴張により十名となつた結果內鮮人共に各一名を增して內地人六名鮮人四名位の標準が至當であるといふ說と有權者の數に準じて七對三で官吏からんと云ふ說とあるやうだが結局六對四で內鮮人間に折合相互の混戰を避ける方途に傾くであらうと測定さるゝ候補として噂に上つてゐるのは前田平太、澤田喜兵衛、中川石松、本橋保太郎、江上小三郎、川島由三郎、閔泳殷、鄭寅稙、元光燮、郭泰鉉の諸氏の外に鄭用泰、町田金之助、伊藤只平、本田繁治、金元根等の諸氏であるが三四の外は未だ態度を決しがたい情勢である何れにしても過般の評議員選擧と異り激戰と混戰は到底免れ難いと推測されてゐる

江原道面協議員定員數變更

【春川】江原道に於ては大正十二年十一月二十一日附告示第六八號を以て道內面協議會員定員數の變更ありしが其變更せられた面は左の如し春川郡春川面十八人同西下面十八人麟蹄郡麟蹄面十二人同南面十二人楊口郡水入面十二人淮陽郡淮陽面十二人高城郡水洞面十八人三陟郡末老面十人蔚珍郡蔚珍面十二人寧越郡北面十人同郡南面十人金化郡遠化面十人鐵原郡於雲面十人同館日面十人伊川郡安峽面十八人同郡樂瑞面十八人

開城面協議員選擧

內地人側は久野、山崎、宮崎の三氏起たん

【開城】開城面協議員選擧は來る十一月二十日を以て施行せらるべく名簿は既に確定、本月二十一日より一般の縱覽を許しつゝあるが開城面の有權者は內地人八十八名鮮人八百六名で鮮人は從來鮮人十一名內地人三名の協調を取つて居たが今回の選擧に於て如何なる紛糾を生ずるか計り難いが鮮人側は□□□氏の兩氏再起の意志なく新進の人士中崔漢永、林晃植の兩氏新候補たるべく內地人側は久野保次郎氏の外前郵便所長守山崎三郎氏並に宮崎□□氏の候補たるべしとの評□

全州令市開期

【全州】全州令市期成會は朴基順氏を會長とし副會長には商工會長大木良作氏を推し內鮮合同協力一致にて全州の發展策として有志より約一千餘圓の創立費を集め熱心に奔走中であるが來る十一月廿一日第一回開市の筈である賣買物品は重に漢藥にて湖南線一帶は勿論各方面の藥種商多數を集むる由にて之等出市者には多大の便宜を與へて全州市の繁榮を圖ると云ふ

間島旅行便宜

天圖鐵の開通で

【淸津】天圖鐵道が本月十五日から開通したので間島龍井への旅行者は船車連絡の便利に遭遇する事となり非常な喜びである卽ち淸津から間島行きは上三峰で一泊を余儀なくされるが之でも從來より非常に時間が短縮され更に龍井から淸津へ出るには午前六時過ぎに龍井發上三峰で豆滿線に乘り替へて午後の五時頃に會寧に着き六時過ぎに會寧發十時頃に淸津に歸着することが出來るやうになつたので大喜びである

平北道廳の移轉は

來月の廿日頃に決定 祝賀會は來春か

【新義州】平北道廳新義州移轉は愈々來月二十日頃に決定した新廳舍は大車輪で竣成を急いでゐる、尤も移轉期は來年三月である、が義州では何彼につけ不便であるから廳舍竣成せば一刻も早く移轉したいと云ふのが生田道知事の意見で斯く早く其期を見たもので又新義州府としても大新義州建設の上に此道廳移轉は多大の影響があるので同樣の意見を有して居る結果住宅向きの家屋建築も盛になり兎に角今では三百世帶が一時に押寄せて來ても敢て困らぬ程度に迄なつてゐる事とて何は兎もあれ知事官房と警察部だけでもお引越が出來ると云ふ段取である住宅に不自由がなければ此際全部の移轉は差支へないと觀測されてゐる一方新義州の官民は此の道廳移轉祝賀會を盛大に行ふ心組で氣早な人々は既に餘興の計畫も樹てゝゐるが何分にも數年來からの不景氣續き加ふるに寒さに向ふ季節だから此の祝賀會のみ來春にしやうかと云ふ說も起つて居る

豫定の狂つた計量制度

七斗の標準が一石二斗 當初の計畫根本から破壞さる

【仁川】仁川水道では十月一日から共用栓の計量制度を實施したが當初一日一戸平均使用水量は凡そ七斗を標準としてゐるさうだが一日から二十日までの實際使用水量は一日一戸平均一石二斗卽ち一戸當り五斗から餘計に使つてゐる譯だ元來計量制度を採用したのは一に節水を圖り水代を輕減するといふ目的に外ならぬのであるから使用者はよく此の意を體して出來得るだけ節水するのが當然で使用水量の多少は直に使用者の利害を來る事を自覺せねばならぬ今日の有樣で進んで行けば徒らに負擔のみ加はり引いては當初の計畫は根本から破壞さるゝこととなり一面に於て府の水道行政に支障を來す原因となるので使用者は更に一層の節水を圖つて貰ひたいと

橫斷貿易狀況

四月より九月まで

【淸津】淸津港から日本海橫斷航路二線の貿易狀態四月より九月までの上半期の分を調べると

敦賀線（單位圓）

	出	入
四月	三三、六九九	三四、三二七
五月	四七、五六七	三九、〇八三
六月	一六五、三〇一	四三、三〇七
七月	三五、八八八	一四、三三二
八月	五四、五一〇	三三、八一三
九月	四一、一〇五	一〇、九八一

伏木線

	出	入
四月	四八、三三九	一四、九四〇
五月	―	一九、二〇七
六月	一〇九、九〇八	一〇、三四〇
七月	六六、六六六	一八、八三一
八月	三三、三二八	一五、六六一
九月	四四、九〇九	三三、〇二三

英陽教育會發會式

【英陽】慶北英陽郡教育會發會式を二十七日午後八時より郡廳內に於て擧行慶尙北道教育會英陽分會の發會式を擧行分會々則制定の件役員選擧の件等を附議する筈

協議員改選と面賦課金低下

【春川】本年十一月二十日改選さるべき江原道內面協議會員中被選擧資格たる面賦課金年額の低下を要する面は左の如し
旌善郡旌善面四圓以上同道岩面四圓以上 鐵原郡乃文面四圓以上同郡長面三圓以上同馬場面三圓以上 蔚珍郡西面三圓以上 同遠南面四圓以上 同溫井面四圓以上、

天長節祝宴取止

【仁川】來る三十一日の天長節祝日の宴は二十四日其筋より通達に依れば今年は關東地方大震災のために宮中におかせられては拜賀式のみに止まり祝宴は御取止めになる事に決定したので仁川府としても當日は午前十時から府廳樓上に於て一般官民の拜賀式のみ擧行に行ふと

天長節拜賀

來る三十一日は天長節祝日に付慣例により大邱府廳に於て午前十時より同十一時迄一般に隨意の拜賀あるべしと（大邱）

道路品評褒賞授與

【大邱】慶北達城郡の主催にかゝる道路品評會は目下慶北道の技術者五名を審査員となし審査中だが來る三十日を期し同郡廳內に於て褒賞授與式を擧行すると今回の出品點數は一等道路七點、二等道路三十三點、等外道路七十一點、二等道路三十八點、合計百三十九點であつた

店頭裝飾褒賞授與

【大邱】大邱商業會議所の主催にかゝる府內主なる商店の店頭裝飾競技會は過般の豫選に於て十一店の入賞ありしを更に再審査の結果一等以下決定したるを以て二十六日午前十一時より協贊會接待所內に於て褒賞授與式を擧行すると

義城衛生展覽會

【義城】來る十一月五日より一週間慶北義城邑內に於て義城外四郡聯合の衛生模型物產品評會開催を機とし慶北警察部衛生課に於て一般衛生思想の普及を圖る爲め衛生展覽會を開く事に決し目下部及警察當局に於て會場其の他の準備中

陳列大會 參觀記（六）

衛生展覽會

【大邱】慶尙北道警察部衛生課は今回の全國特產品陳列大會を機として參觀の人出あるを幸ひ、大に衛生思想の普及を鼓吹する目的の下に在鄉軍人分會元の演武場を會場に充て、所謂衛生展覽會を連日開催して居るが、十四日の開會以來連日押すな押すなの 大入滿員 つゞきである陳列品は各種疾患の模型や繪畫又はアルコール漬、寫眞、統計等であるが、眼を見慣れたものは左程でもないけれども田舍から出て來た鮮人諸君の爲めには異常の驚異である入口を這入ると最初一番目にかの恐るべきコレラ患者の顏貌がゾツトさせる、其他赤痢、チブス、發疹チブス、ペスト、痘瘡、猩紅熱、ヂフテリヤ、ペスト菌に犯された鼠や、コレラ、赤痢、チブス其他各種 傳染病の 腸の形狀、肺結核や、足關節結核、トラホーム、天然痘等の凄い病氣を一々指摘する樣な模型は氣の弱い婦人や子供さん達を恐ろしいものと思はしむるに充分である、一ケ月より八ケ月迄の人體胎兒のアルコール漬と模型は何人と雖も目を着ける所謂サナダ蟲の各種の實物標本、小兒蛔蟲の寄生が如何に恐ろしいものであるかも克く判つて戰慄せしむるに至るものがある、痘瘡、豆瘡性黴毒疹、黴毒性白斑、同腸胞性黴毒疹、同足部黴毒、 世の中に は這んな恐ろしい病氣があると云ふ事が一目瞭然として判る、黴毒狀發疹、惡性黴毒、麻痺性黴毒、淋疾等は其の病名を聞いた丈けでもヒヤツとせざるを得ない、石工夫の肺、痔疾、混合下疳の模型、黴毒性天疱瘡等の二種類には特別出品物として總ての圖を施してある、繪畫中には塵埃、泡沫、家庭、寢具、器物、家屋、古着、戸又は泉、昆虫等より各種傳染病が傳染する經路を示してゐるのが多い、是等の出品物を 綜合する と標本が七十四個、模型十五個、繪畫百〇二個、圖表五枚で狹い一室の中に殆ど四百四病の大體を網羅してある近來鮮人間に於ても醫術の不完全である事を自覺し來り自ら進んで文明的醫學に信賴する傾向を示して來たのであるから、鮮人間にこの種の展覽會は非常に歡迎せられつゝあるのは是も全國特產品陳列大會の餘興の一つに數ふるに十分であると信ずる

蟲の音かすか 糸井露聲氏作
―仁川寫眞俱樂部秋季撮影大會二等入賞作品―

全鮮武道大會

劍柔道弓術の精銳大邱に集る

【大邱】來る二十八日午前八時より慶北武德館の落成式を擧行引續き全鮮武道大會を開く筈であるが當日參加する人には劍道の部に於て範士二名、敎士一名、精鍊證所有者及び四段以上十二名四段並に同相當者一名、三段同相當者十一名、二段同相當十二名初段十九名合計五十八名、一級及其相當者以下百二十九名、總計百八十七名に達し又柔道部にありては範士一名、敎士十八名精鍊證所有者五名、三段九名、二段三名、初段十三名五六段合せて六十八名總計百名の出場者ある弓術部に於ては目下組合せ中にて相當多數の出場者あるべし斯くの如く一時に多數有段者の出場を見る武道大會は蓋し朝鮮にては稀有の事に屬すべしと

大邱の白日場

空前の盛況

【大邱】全國特產品陳列大會を機とし大邱協贊會及び慶北儒道振興會達城郡分會の主催にかゝる白日場は去る二十日本町鄉校明倫堂に於て擧行せられたが道內各郡よりの儒林の集まるもの約一千四百名に達した是より先地方より詩、賦、論文、大古風等を豫選に提出したるもの一千二百通、卽ち其の三百枚に達したので主催者は選者豫定の五名に九名を增加し晝夜兼行で其選定をなし翌二十一日午後一時より上町大邱在鄉軍人分會集會所に於て入賞者一等九名二等十八名三等三百名に對し夫々所定の賞品を授與した斯くの如き大規模の白日場は慶尙北道にては始めての試みであつた爲め明倫堂の構內は白衣の儒林を以て充滿した

壯觀を極めた漁船競漕

水產會の餘興

【釜山】水產共進會の餘興中の呼物として人氣を集めて居た漁船競漕は既報の通り二十四日午後二時から第一會場下に於て開催されたが參加漁船四十餘艘は定刻前會場に集合し準備を整へて開會を待つ觀衆は大正公園、綠町、南濱海岸一帶は殆ど人の山と化し非常なる盛況を極めた、競漕は漁船の種類に依り之れを市中船、火船、大漁船、學生、サヨリ網船、延繩船の六種とし午後二時二十分武久委員長の挨拶と共に煙火を合圖に競技を開始したが各漁船の乘組員は必勝を期しシヤツ一枚或は素肌の儘六挺乃至八挺の櫓を押立て波を蹴つて快速力を出し觀衆をして拍手喝采せしめ南濱海岸は時ならぬ盛況を呈し應援船又多數決勝點附近に集合し海岸の觀衆と共に一段の異彩を放ち殊に統營水產學校麗水水產學校生徒の參加あり大盛會裡に五時廿分閉會したが受賞者は左の通りである

▲第一回市中 一等平壽演、二等許蓍伯、三等金周業
▲第二回火船 一等金根甫、二等金員善、三等朴周業
▲第三回大漁船 一等中廣、二等樹原、三等山崎
▲第四回學生 一等統營水產學校、二等麗水水產學校
▲第五回サヨリ網船 一等水谷龍吉、二等桑田甚三、三等藤彰若松
▲第六回火船 一等曾根崎、二等孫小瀨
▲第七回延繩船 一等松原龍吉 二等中島八五郎

春川庭球大會

本社より銀牌寄贈

【春川】春川俱樂部主催庭球大會は二十一日尋常小學校々庭に於て擧行した參加組は俱樂部以外各團體と今度は特に洪川、楊口郡より參加する豫定であつたが洪川は都合上未著楊口軍は豫定の通り楊口公立普通學校長の率の下に選手四組及び應援團一行は自動車で正午到著爽やかな秋晴の空にプレーの第一聲で愈々戰ひに入り本會に對して本社江原支局からも銀牌を寄贈した入賞者左の如し

第一等 小川（山林課） 山中（民間）
第二等 倉本（道廳） 伊知地（道廳）
第三等 佐藤（郵便局） 濱崎（銀行）
以下略す

中等學校マラソン競走

【釜山】既報の通り二十四日中等學校生徒のマラソン競走は出場選手釜山中學、釜山第一・第二商業學校の選手九十餘名の多數で午後二時十分第一會場中央よりスタートを切り大廳町より釜山驛前を通過して草梁驛前にて折返し再び釜山驛前を南進し第一會場に歸著したが沿道には各學校生徒の應援團で市中は非常の混雜を極めたが其の成績は左の如し
一等は第二商業の尹君一著（三十分二十九秒）第二商業尹昌禎二著（三十一分十八秒）同鄭永模三著（三十一分二十秒五分の三）同金元泰

各地の運動會

▲春川蹴球會 江原道春川靑年同志會の主催で二十一日公立普通學校々庭に於て蹴球大會を開催したが決勝に至らず散會した本社江原支局よりは銀牌を寄贈した（春川）
▲鳳山校運動會 大邱府公立鳳山町尋常小學校の秋季運動會は來る二十八日午前九時より同校々庭に於て數十回の競技及び遊戲あるべしと（大邱）
▲英陽聯合運動會 英陽公立普通學校に於て同校及び各面私立學堂の秋季聯合運動會を來る二十八日午前九時より擧行山口校長の開會の辭に始まり午前午後に亘り五十二回の各種競技及び遊戲等あるべしと（英陽）
▲達城普通運動會 大邱府公立達城普通學校の第一回秋季大運動會を來る二十七日午前九時より同校々庭に於て開催數十回の競技を行ふ由（大邱）

公州陸棉成績良好

【公州】公州郡本年度陸地棉作付反別は四百十八町步にして之が收穫高は三十四萬二千斤反當の收穫量は八十一斤八分の割合で生育は良好であつた

仁川普校竣功期

【仁川】公立普通學校々舍增築工事は目下進行中であるが何分冬季中二ケ月位は工事休止を餘儀なくせねばならないので從つて竣功期は遲れ豫定の四月の新學期までには遲くとも開校の運びに至るであらう（仁川）

仁川人力車檢查

【仁川】仁川警察署では二十四日午前十時から府內の人力車々體定期檢查を施行した（仁川）

仁川送別琵琶會

【仁川】仁川筑前琵琶界の泰斗中村旭里氏は近く轉住するので二十三日夜仁川公會堂に於て送別琵琶會を催したが頗る盛況を呈した（仁川）

▲廣島幼年校生徒 廣島幼年學校生徒二百餘名の鮮滿修學旅行團の一行は廿四日朝釜山上陸水產共進會及釜山市內を見學し午後八時四十分發列車で北行した（釜山）

地方人事

▲篠田李王職次官 二十二日夜來全平野屋旅館に投宿の上慶基殿を視て二十三日は朴參與官松本內務部長川崎警察部長等の案內にて德津を視察の上群山に向つた（全州）
▲井芹正氏（營林廠技師）岡田技手鈴木書記と共に廿二日出張廿五日歸任（新義州）
▲元應常氏（全南知事）二十三日慶州へ（大邱）
▲張間源四郎氏（忠南內務部長）二十三日釜山へ（大邱）
▲石渡繁胤氏（農商務省蠶業技師）二十三日午後來邱（大邱）
▲鈴木融氏（遞信書記）二十四日京城へ（大邱）
▲加藤俊平氏（東拓大邱支店長）京城へ出張中の處二十三日歸任（大邱）
▲田中喜介氏（大連民政署長）兒玉關東長官訪問の爲二十二日旅順間往復（大連）
▲山內恒郎氏（滿鐵文書課長）廿一日夜行にて京城へ出張往復一週間の豫定（大連）
▲白井哲夫氏（代議士）代議士中村啓平、同砂田重政、同三木富士彌氏一行は滿蒙の大震災答禮の爲北京政府、張將軍等訪問の途次二十四日ばいかる丸にて來連（大連）
▲野原猿次郎氏（營林廠製材所長）二十三日內地へ（新義州）
▲菊地軍司令官 廿三日鎭海到著廿三四五の三日間鎭海要塞地帶巡視二十六日釜山に向ふ（鎭海）
▲川崎全北警察部長 管內各警察署檢閲のため十一月一日から三日間全州署の檢閲を爲し引續き南原、淳昌の警察署の檢閲を爲し十五日頃歸任の豫定（全州）
▲在滿鮮人視察團 奉天旅順在住鮮人有志の母國視察團は十一月五日來新の筈（新義州）

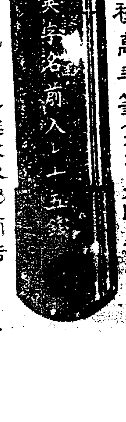
エルネマン會社製
ミニアチュア クラップ
ツロペン クラップ
ペロ クラップ
ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレテン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
（アクファ） ロールフキルム フキルムパック 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料
直輸出入商 奉天浪速通六 木村洋行 小賣部 岡田本店 支店 大連、哈爾賓

時計並貴金屬 仁川本町 糸岐商店 電話長三七〇番

官製食卓塩 發賣元 京城 富田商會
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村嘉 赤岩本店
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 淸津 鈴岡商店

各種電燈裝飾器具卸小賣 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣
京城明治町二ノ六大 T.O 岡商會

最も進步した粧室塗料
凡有輸入品を凌駕せる純國產
壁土ポーライトは
粧室衞生塗料として日本唯一優秀の品であります
微細な粉末で水に溶き刷毛で塗る丈です
惡臭なく菌の發生を防ぎ殺菌の動力があります
板壁、土壁、砂壁、紙天井にも塗れます
十數種の色合があり絶體退色しません
耐火、耐水、で引火の危險がありません
衣類や手に絶體附着しません
△壁穴やヒビは石粉と固く錬り混ぜ修理して塗ります
△煤や塵を拭ふてお塗り下さい
△一坪分僅か四十錢です
△室內の清潔と美觀は健康の第一要素であります
△完易にして安價なるも何等不潔雜の點はありません
△塗料屋の手を除き各自自宅でお塗り下さい
朝鮮一手特約店 大邱府上町
大邱物產貿易合資會社
▲特約店御希望の方は弊社へ御照會を願ひます



內外各種萬年筆（カタログ卽呈）
京城本町一丁目 眞繼政次郎商店

學校の美育に就いて(三)

菅谷學人(投)

4 唱歌

從來の如く殆ど教訓的の教材にのみ拘泥せずして大いに趣味的のものを加へ單に學校內に限られたるかの如き歌法を改めて之を民衆化し家庭化し學校にて授けたる唱歌は兒童が面白く家庭に歸りても好んで之を歌ひ遊び一般の父兄も之を耳朶で歌ふ位に迄擴張したいと思ふ普通學校の兒童は平常の唱歌を嫌ふ傾向のあるのは彼等の實際生活に對する智識興味の缺乏にも因るが又教授者が教材教法に缺點のあるのに因るといふ事も否むべからざる事實である吾々でも曲譜の面白くない物は歌詞がよくても好んで歌ふとはしないから教師は最も注意して詳人兒童の心情に適應させて作曲に注意して興味を歌くする必要がある普通學校の校長の中に動もすれば唱歌教授を以て無用視する人があると聞く果して然りとせば其頭腦實に疑かざるを得ない、私は文明の現代に於て斯かる校長のありとは信ぜぬが要するに吾人は趣美を實現することに依りて個人として意義ある生活幸福を得社會として其目的に達したのである以上の立場から私は普通學校に少くとも一人は唱歌に堪能なる教師を配置する樣に一日も早く實現さるゝことを切望する次第である

(乙)生物愛護的施設

動物の飼養が教へたぬので假に此名稱の下に左の數項を述べる第一丙項にも已に述べた如く父子夫婦兄弟の間ですら殴撃すべき戰慄すべき修羅な爭鬪が多く行はれる位であるから動植物の如き生物に對して其美を賞し之を愛護することの乏しいのは怪しむに足らないそこへ民度が低く常に生活に脅威を受けて居る不安と他に是といふ娛樂もないから人間味人情美を體にすることが出來ず人心は荒び行くばかりであるされば幼小の時代から內地のそれの如く生物を愛育することを學校に於て教へたならば一面に趣味を向上せしむると同時に又溫かき情操を養ふことを得て荒廢せる心の隅に人情の美しき花を咲かす樣になる事が出來やう

1 アッカリユーム

之は元來理科智識を直觀的に授くるを目的とするのであるが私は情育の方面から之を學校に實施する必要ありと認め此處に揭げたのである卽ち兒童は魚介や蟲類を水を入れたる硝子製の箱中に飼ふて其發育の順序や生物相互の關係を觀察するの外兒童は之を育て之を死に至らざらしめんと努むる中に自ら同情憐愍の精神を助長し且間接に教室の一裝飾ともなつて美育に資する處實に鮮少でない

2 テラリユーム

之は箱に數多の小孔を穿ちたる籠に蟲類を飼養するものでアッカリユームと同樣であるから單に既名だけ揚げて置く

3 ウインドウ、ガーデン

最近の京城日報紙上に掲載されてありましたから詳述しませんこれも單に草木の美を觀賞し學校を美化すると云ふ本來の目的以外に植物に對する愛情を養ひ延いて兒童の情育に效果のあることは前二項と同じである

4 懸垂園

之も內地では昔から軒端に盆等を吊り下げて夏の涼味を添へて來たので前の窓園と相似たものであるから名のみに止めて略する

5 小鳥の飼養

私は此處に我國特有の小鳥飼養を新に情育的施設として述ぶることを大に喜ぶのである之は一般世人の樣に單に其羽毛や鳴き聲の美を樂しむ以上は之を愛護する心情を涵養することを第一義として兒童に實行させたいのである其效果は前述の魚類蟲類及植物を養はしむる施設に比して大なるものがあると信ずる私は學校(普通教育程度)に於て豚や山羊や鷄を飼養することは以上に目下の朝鮮教育に於ては或る意味に於て緊要であることを提唱する

問題の婦人 參政權運動の暗礁(四)

山田わか

さういふ大金をかけて居る反對運動に婦人參政權獲得運動は對抗して行くのですから、又それに對抗するだけの運動費を調達しなければならないわけですそれで、勿論一度に澤山出す人もあつたのですが、概して五錢十錢つゝから集め始めたのであります或る**婦人**の如きは持つてゐるだけの旅費を皆自腹に提供してしまつて汽車にも電車にも乘らずに歩いて歸つたさうです。之に反して酒造家の方はいろ〳〵の方法を講じました、つまり酒屋と商談關係ある商賣人に金を出させました、酒造家の運動に第一に金を出したものは小賣酒屋に關係ある罎屋及び瓦斯會社、家具屋、陶器屋、硝子器屋、乾物屋、その次にはホテル同盟、次には藥屋、煙草屋など、あつたさうです。けれども遂にはそれだけでは當にならなくなつて來て

選擧 人選擧を始めました、それは外國人が渡つて選擧人名簿の無いのを幸ひに嘘の投票をしたのであります一例を擧げますならば自分達に都合の好い投票をする爲に外國人を狩集めて人頭稅を拂つて一度に七萬人の自分等に有利な選擧人を造つたのでありました自己保存は自然の第一の法則ではありますが、それを最も露骨に現すのは常に政治界であります、酒造家協會の代表者は所謂自己保存の爲に立法部を買收して行きました、そして酒造家と同じく法律の保護を受けるとが私利となる他の

同盟 があります、賭ち錢酒會社、一般製造業、牧畜業、雜誌會社等は皆特別な法律の保護を受けやう〳〵として居ります、で夫等の者は有力な酒造家協會と結束する事になります、鐵道會社などが婦人參政權に反對する理由はないと皆思つてゐたのに反對され驚いたのださうですが、裏面にさういふ關係があつたからであるといふことは後になつて氣付いたのです。小賣商人組合の會長は申しました『我々は教會は恐ろしくはない、我々は靑年會も恐れない、けれども我々の恐ろしいのはキリスト教婦人の禁酒同盟と婦人の

參政 權である、故に何處迄も婦人參政權に反對する』と。婦人に參政權を與へると產業がメチャ〳〵になるといふのが小賣商人同盟の機關新聞の論調でありました、若し婦人が選擧權を得るならば必ず禁酒法案が通過する、さうすれば農夫は穀物を造る事を罷めなければならない、ライ麥も大麥も造れない、ビール醸造は不可能となり酒屋の小賣商も勿論なくなる、故に家庭、自由、權利、市民權を大切に思ふものは婦人參政權には極力反對しなければならないといふのだつたのです、そして遂には農夫の共同組合も亦婦人參政權に反對するやうになりました。

政黨 機關は酒造家が利用するには完全な道具でありました所謂政黨の首領は有力な相手でありました、此政黨の親方株と政黨といふ機關が酒造家の利益を長い間堅固に守つて居りましたそして又酒造家はその親方株と政黨機關の勢力を增大して行きましたそして二者相俟つて政黨を訓練し黨の閥頭と黨の候補者を支配して來ました如何なる黨派も此の一大勢力に對して反對を試みる事は出來ないのでありました、若し反對すれば自滅しなければなりません、自分の生活上の問題になると大抵の人は自分の競爭者と妥協してしまひます。けれども

米國 婦人はそれ等の非常に有力な敵をとう〳〵打ち破つてそして參政權を獲得してそして禁酒法案を通過させてしまひましたつまり酒造家協會が取つた方法は人を打たうとして己れを打つたことになつたのであります、私共日本婦人もやがては參政權獲得運動と云ふ段取りになるのですから、此し進み行く先には此處のやうな敵が潜んで居るといふことを前以て覺悟して居なければならないと思ひます。

◇焦土の東京より◇(六)

兩國橋畔にて

鶴田吾郎

兩國橋は辛うじて落ちなかつた、兩岸に建ち並んだ大東京の面影は、いまは廢墟の影を隅田の川に映してゐるのである。名物玉屋の花火の音かと思へば、夫れは建物を破壞するダイナマイトの轟音が橋をも搖がせて鳴り響くのである。

晝はしるこ 夜はおでん・かん酒の天下

一杯屋から漏れるオルガンは 東都復興への行進曲?

ゾロ〳〵と繰込む人に押されて日比谷の電車交叉點から公園に這入つて見る、午後七時頃——左右に並ぶ俄造りの露店、屋臺店は不器用な手製の裝飾ゴタ〳〵一ぱいに酸漿提灯をぶら下げて、『いらつしやい〳〵』まるで田舍の

お祭り そつくり、唯違ふのは何々バー、西洋料理何々軒なんどとハイカラたものがある丈何れの飲食店を見てもお客が一ぱい、晝はおしるこ屋さんの繁昌と見えるが夜はオデンかん酒料理店の天下だ、晝中の勞働や執務に疲れ切つた人達は已が勝に陥る前に『一寸一杯』とやるので……彼等にして見ればそれが我家——バラック——の我家へ歸る唯一の樂みであらう何處やらの料理店からオルガンの音も洩れる『復興へ』の進行曲、さうも聞かれる、斯うして七時から十時頃迄の賑ひは大變なものだ、唯憂ふべきは日增しに『飲み倒し』の殖える事だ『警察も何も怖くねえや』彼等は此の場合につけ込んで惡い量見で飲み荒す『地廻りが來た』といつて

恐怖 する露店商人を見るにつけてもほんとうに氣の毒に思はれた鐵り果てた日比谷公園ではあるが散步の人も十二時近くまで絶えない『日比ブラ』『銀ブラ』に對して牛込神樂坂を散步する『カンブラ』が出來たと思つたら『日比ブラ』といふ言葉がはやり出した、何處から湧出すか學生の一群や

軍人の 一かたまり、あつちにもこつちにも、いつもなら散步の人の多い日比谷花壇も今はまつ暗闇ですさすがに人通りが少いが『朝刊、夕刊』と叫ぶ子供がたくさんゐた『今頃朝刊?』何うも變だと思つて近寄り『朝刊をくれ』と云つたら

十二三 歳ばかりの男の子が三步尻込みして『僕はあすから新聞を賣りに出るの、いまは練習よ』あす買つて頂戴』と可憐な聲、然し今はひとの子も自分の子も拾ひ、否新聞賣子となつて復興を助ける『けなげなる少年よ、お前の前途は幸福だ』記者は斯う云つて思はず頭を撫でてやつた

『淡路夢江』の變名で

社會に出る舟木芳江さん

小說家島田清次郎との戀愛問題で一時有名たつた舟木少將の娘さん舟木芳江さんは、人の噂も七十五日、もう誰も口にするものもない所が大震災と共に東京の婦人は一樣に働かねばならぬとの自覺に甦ひ立つの秋となり、この婦人界の大旋風に捲き込まれて芳江さんにもこれから婦人の技能研究や文學的生活に身を挺して當る決心をし生れかはつた積りで舟木芳江の名を捨てゝ、淡路夢江といふ匿名で女として立派に社會に出て働く事になつた。そして今多くの若い同志の女性と毛絲編物研究會といふのに這入つて甲斐〳〵しく働いてゐるが、何れ今に婦人雜誌や新聞などに『毛絲で子供帽子を作るには』などいふ記事やら感想やら小說やら武林文子第二世といつた淡路夢江の名を見るようになるだらう

不幸な女 涙を拭へ

そして海外に行け

日本力行會長 永田稠

今度の震災で未亡人になつた者や兩親に別れた娘達は心ならずも結婚媒介所の手を通して進まぬ相手と知りながら結婚して行くさうですが私が年來やつてゐる

海外移民 の方で目下何百何千人の娘でも引受けて結婚させてやることの出來ると云ふことを御承知下さい現に近く信州から千組一般から千組都合二千組の家族が南米へ行く事になつてをりますがその家族の中心人物は半以上獨身の青年でこちらの結婚周旋部へ妻を見つけて寄れと頼んでゐる位です目下南米のコーヒー、砂糖、棉の事業は非常に有望ですから前途有爲の青年と結婚してこの地で御世話します今

南米各地 にどの位の女子が渡つてゐるかといふのにアルゼンチンでは三千人の男子に對して女子が僅に二百人ブラジルでは三萬人に過ぎませんこの方は未だ女子の多い方でキューバには男五百人の所へ日本の女子が十二人メキシコには千五百人の所へ五百人ペルーは男一萬人に對して女は僅に三千人に過ぎません中には土地を持つて堂々と農園を經營してゐるが立派な配偶者のない爲に困つてゐる有爲な青年は尠くありません

を紀念に係累の無い婦人は心機一轉して渡つて來ければ一には國の爲にもなり自分の運命を開拓することは易々たるものだと思ひます、御存じの通りどの植民地にも婦人が伴つて渡らぬ爲め發展しないのみか有望な青年も中から墮落して仕舞へば北米の日本人の如く排日の禍を蒔く事になります何うか自分の運命の開拓に迷ふてゐる婦人は東京小石川林町七〇〇力行會へお出なさい(終)

かくれんぼ

齋藤正一

明神樣で
かくれんぼ
もたれた杉の
杉やにが
白いおべゝの
袖口に
べつたり赤く
つきました
家にかへれば
しかられる
かへらにや夜鷹に
さらはれる
見上げた宮の
屋根の上
いつか三日月
のぞいてた

おやつ

すぐ腹滿に物を與へよ

元來人間の胃は三度の食事だけでも相當の仕事を課せられてゐるものである。その上に、おやつなどを食ると云ふことは、胃に非常な重荷をかけることになつて、胃の消化力は大いに減退しやすくなつて來る。

◇しかし、食慾の盛んな子供達は三度の食事丈では滿足しないからおやつを與へるのも仕方がない。けれども、前述の通りにおやつは胃の消化力を減じ易いものであるから、なるべく胃に負擔をかけない樣なものを選ぶ必要がある。

◇そのためには、なるべく嵩張つた含水炭素性のものが宜しい。含水炭素は胃で消化されず腸によつて消化されるものだから、早く胃を通過し易いものである又嵩張つたものが宜い理由は食ひ過ぎをしないからである。

◇人間の胃は妙なもので、中に何でも充滿してゐると、滿腹の感じがするもので、假りに、胃の中に風船玉を入れて、之をふくらましたならば、吾々は滿腹の感じがするのである。

◇右の理由からして、おやつとして適當なものは、この頃多いサツマイモを初め、センベイ、ビスケツトなどが宜しい。但しセンベイビスケツトを與へる時には十分お茶(薄い番茶)を一緒に與へることが大切である。水分は胃をふくらませる效果が多く且つ腸通りし易いものだからである。水分の點から云へば水瓜抔もおやつに宜しいと思ひます

(榮養研究所杉本技師)

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

二百七十六回

由つて今日は、某淺井備前守長政の同勢を討ちたく相心得る、先陣御相談を申上げたるは朝倉に對して某相掛るべきやう申上げたれど、右の次第に就き貴軍は何卒朝倉の手にお掛り下されたくお願ひを申す……とあつた、此事を聞いて家康お笑ひなされた家康公『如何にも承知いたした』とあつて俄にお使番を立てゝ先陣の大將酒井左衛門尉忠次へ對して御下知、唯今信長公よりの御下知なるに由つて早々人數を替へ朝倉勢へ向ふべし、速かに陣替へに及べと云ふ、忠次は之を聞くと面目常ならず忠『これは奇怪なる御命令なるかな、ヘヤ夜の明け〳〵に相成つて今や戰ひの始まらうと云ふに先立ち俄に織田殿が淺井の同勢に向はせられ、御當家の人數が朝倉に向ふと云ふのは如何なることか、一應は伺はねば相成らぬ』と酒井左衛門尉は馬を飛つて御本陣に來り忠『恐れながら御前、淺井の同勢は一萬に足らざる小勢なり、朝倉の同勢は一萬五六千、先陣は御當家が淺井に掛り織田家は朝倉を破るべき手筈なりしが、今斯く夜明け方に相成つて陣替へとは抑も如何なる譯にござるか、今に至つて陣替へに及ぶ時は敵は味方の動搖を見て俄に押掛ると知るべからず、是れ由々しき大事にござる、況してや信長公は三萬餘の大軍なれば朝倉の一萬五六千の軍勢に掛るが適當なるべし、然るを彼大軍を持ちながら小勢の淺井に信長は掛り、小勢なる德川に對して大軍の朝倉の同勢に向へよとあるは信長が卑怯の計らひと云ふものなり、殿様には何故あつて御受けに及ばれしや』を正して譏じ出す、家康公莞爾笑つて家『ヤヨ忠次、汝は左様申すが家康は左にあらず、大軍の方へ向へと下知なし玉ひ俄に小勢の敵に向へよとあれば當家の恥辱なり然し擧て小勢の敵に向へよとあるを今に至つて大軍の敵に向へよとあるは此上もなき喜ばしきことゝもなり、大軍であるから小軍を以て破ることが出來ぬといふ法はあるまい、兵は數の多きを尙ばず、良兵なれば少き人數にても大軍は破り得るものなり、今日是をお斷り申上げなば海道の笑顯取りといはれたる家康が織田勢の笑ひを招かねば相成らぬ、汝も家康の先陣を相勤むる天晴なる酒井忠次ならずや、小勢を以て美事に朝倉の大軍を破り、敵味方の眼りを覺ますべきぞ、左衛門必ず〳〵不服を言ふ勿れ、織田殿の仰せの通り取計らへよ……』ハタと小膝を拍つたる左衛門尉忠次忠『御前の仰せ實に大丈夫の御一言なり、恐れ入りましてござる』と再び馬を返して先陣に進み、忠『陣替へ……陣替へ……』といふ下知をいたしたるより見る〳〵間に德川の同勢は……ドーッと退いて朝倉孫三郎の軍勢の先手の方に向つて進む、孫三郎の先陣と向ひ合つて居りましたる織田信長公の同勢は十三段に備へてゞは淺井備前守長政の方へ俄かに陣を向けて進む、お話變つて備前守長政は暫く敵の樣子に目を付けて居りましたが長『俺は織田の軍勢が吾兵と矛を交ゆる意なるか、這は何が故に俄かに斯く陣替へに及ぶるゝか、如何なる謀略を案出せしか、とは云へ決して恐るゝに足らず、美んごと信長に一ト泡吹かして呉れん』と待構へる驚いたのは朝倉孫三郎だ、好い鹽梅に信長と戰ふのであるから、大抵は斯うあらうかと考へて居た處へ海道一の德川家康、人數は少いが呆氣バラリと振れば向ふ處敵なしといふ三河武士どんな計略があるか分らんと思ふから氣味が惡いが仕方がない、充分に下知を傳へて一寸の油斷もなく備へられる。

仁川山手町二丁目 能治齒科醫院 電話三五〇番

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

齒科專門 京城本町二ノ三(山本旅館前) 廣瀨齒科醫院 院長 齒科醫學士 廣瀨文質

X光線の治病效果

X光線感覺も無く眼にも見ない惡い處は病巢へ適確に潛入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉效を表して來ます然し著しく其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無效と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉效が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は るいれき。わきが。禿ね。肪膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癩腫。肉腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法部へ來られん事をお勸め致します

京城日報社 代理部內 電話光化門四〇〇 六三一

將棋新手合(二)

於平壤壽町博覽館

▲七段 蒔呂木光治(東京)
香落△五段 池田 卯八(平壤)

圖は六一玉迄の局面

△持駒 池田氏 角步

	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	v香	v桂	v王			v步	v銀	v桂	
二			v金	v銀					
三	v步	v步	v步	v步	v步	v步		v步	v步
四									
五			步						
六							飛		
七	步	步		步	步	步		步	步
八		銀	飛			銀	金		
九	香	桂		金			王	桂	香

▲持駒 蒔呂木氏 步

△三七步▲三四飛△五九金▲三二銀△八六步▲四四步△七四步▲同步△同飛▲七三步△七六飛▲四五步△八五步▲三六步(以下次號)

十月二十七日

(舊曆九月廿八日)
▲六白▲借勝戊亥▲土曜
▲癸酉▲友引▲閉▲柳宿

▼六白▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日なれ旅行は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事順調にして福分に富む日求職旅行談話大吉艮と北と內が吉
▼九紫▲調子に乘り過ぎると不覺をとる堅く內に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日願ひ事は成就する行商移轉開業等亦吉東と坤が吉
▼二黑▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と巳が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日新しき計畫不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▼五黃▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日入學會談等吉艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十時 午後九時三十分

廿六日 朝、景福丸 夜、德壽丸
廿七日 朝、昌慶丸 夜、景福丸
廿八日 朝、昌慶丸 夜、景福丸

勿驚 タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

腦清 チエーヤー 新劑

(本劑適應症)
▲偏頭痛
▲神經性頭痛
▲急性頭痛
▲逆上頭痛
▲神經性頭痛
▲ヒステリー性頭痛
▲貧血性頭痛
▲感冒性頭痛
▲醉酒後の頭痛
▲子宮病性頭痛

本劑は

▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲宴席の席に臨む時は必ず本劑を用意攜帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松內楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

鮮銀金融方針

米穀資金供給に便宜を計るは金融疏通の捷徑は

井内朝鮮銀行理事述

左に掲ぐるは全鮮商業聯合會席上同會の要望に對する井内鮮銀理事の答辯である

鮮銀券の膨脹 年末に近くと鮮銀券の發行高が膨脹する、是は其年に於ける商取引の狀況に依つて發行高の增減はあるが大體に於て同步調を辿つて居る、鮮内は是れから出穀期に入るが今年は米價が大分低落して居る關係上、出穀の時期も多少遲れるであらう、

出穀時期の遲延 は鮮銀券の膨脹をも遲らしむるもので今日の趨勢から推測すると十二月から來春に亘つて出盛りを見る事と考へる、今年は昨年に比して鮮銀券發行高が一千萬圓程減少して居るが是は商況の通り商取引關係に依るものであつて必要も無いのに銀行券を無理に發行する事は出來ない、又一面に於て貸出方面を見ると昨年に比し左程減少して居らぬが銀行券の減少して居るのは出穀時期の遲延した爲めと商取引不振で内地商品の移入が少い關係にも依るであらう、次に現在の金融梗塞を救濟するには何う云ふ方法を執ればよいかと云ふに是は自分一個人の意見であるが輸出を援助する爲に、

第一、鮮内の金利を低下する事 朝鮮の經濟界は米穀資金が大半を占めてゐるから此點につき從來より一層の便宜を圖れば金融疏通には相當の效果があると信ずる、但米價の低落してゐる今日、融入として或る程度迄の値上りを待つべき餘力が無いから勢ひ投げ賣りをする、ソレだけ朝鮮の實力を減殺する事となるだから此點に就ては充分研究を要する、又之は每年或時期に於いて一定の金を出すといふ意味では無い、

第二、地方商取引の便宜を圖る事 是は鮮銀の方針として地方銀行の活動に俟つもので之に對しては大いに援助の必要を認めて居る、今日迄に於ても相當の援助はして居るのである、現在鮮内に於ける各銀行の貸出高は經濟狀態から見て左程膨脹しては居らぬと共に左程梗塞を來して居るとも思はなかつた、無論是は其内容を調べた譯で無いから何とも云へぬが出來たものは致し方が無いから之が疏通を圖るべき方法に就て鮮銀として出來得る限りの努力は惜まぬ考へである、然し資金を融通しても銀行に依つて使用法の誤つたものもあつて之れが爲め却て財界を毒する結果となる、從つて資金融通に就ては大いに考慮研究を要すると思ふが普通銀行救濟に就ては今明日に何う斯うすると云ふ事は素より不可能である、

横濱生糸集散 引續き好調

【横濱電報】横濱港に於ける生糸の入荷高は九月中甚だしい減少を見せたが十月に入ると共に漸次恢復の步調を辿り最近十日間に於ては每日二千梱乃至三千梱の入荷を示し二十二日の如きは四千梱を突破するの大入荷を見た卽ち一日より二十二日迄の生糸入荷總額は三萬九千六百七十三梱一日平均千八百三梱で昨年十月中の一日平均千六百五十九梱に比較すれば百四十四梱の增加を示し同港生糸輸出高もまた九月中の三千九百八梱に比較すれば本月は二十二日迄の通計が既に一萬三千二百九十一梱と云ふ大增加を示した

官銀支店增設

【奉天二十四日發電】東三省官銀號にては今回業務を擴張し現在の支店以外に更に支店を增設する由であるが商收益を多くする爲め貸出し利息を月一分に引上げた右は近來官吏及び軍人の預金者非常に多く彼等に對し預金利子を支拂はねばならぬ爲めであると

馬克相場慘落

【伯林二十三日發電】獨逸馬克は英一磅に對し四千億馬克と更に慘落した

京城物價小騰

鮮銀調査に係る九月中京城物價は總品目三十種中騰貴十一種低落十二種保合八種であるが更に之を鮮内生產品と輸移入品に分ち鮮内生產品は八月分を百とし九月分との高低を比較すれば二分一厘の低落を示せるに反し輸移入品は關東震災の影響に因り却て二分八厘八毛の騰貴を示し結局總平均指數に於て三厘三毛の騰貴となつて居る今兩月分指數を比較對照すれば左の如くである

▲生產品

品名	九月分指數	八月分指數
玄米	三一二	三二五
精米	二七三	二七〇
大麥	二一一	一八八
小麥	二一三	一九七
大豆	二一五	二四九
小豆	二三六	二五〇
明太魚	五九一	五九四
鹽	一四三	一四九
木綿	一八八	一八八
鐵原材	二九〇	三一五
木材	二三二	二三二
松薪	二五一	二四三
木炭	二四八	二三六
紙	一四九	一六五
牛蠟	一六六	一八三
平均指數	二四四、六三	二四九、八八

▲輸移入品

品名	九月分指數	八月分指數
麥粉	…	一六九
精糖	二九八	二八九
醬油	一九八	一九八
酒類	三二二	三二二
麥酒	一九二	一九二
綿糸	一七一	一六四
和金巾	一八五	一七四
支那紬	一八二	一八二
棉花	一七〇	一六三
石油	二五〇	二五〇
石炭	二三九	二四七
燐寸	一四三	一四四
木材	二一四	二一四
金物	一八一	一五五
洋紙	一七五	一七八
平均指數	二〇八、五七	二〇二、七三
總平均指數	二三七、八〇	二三七、〇六

海外相場

經育發二十五日 諸電次の如し

- 英米カワセ 四弗四九仙四分の一 (四分の一高)
- スチール 八七弗二分の一 (八分の一安)
- アナゴンタ 三三弗八分の七 (一弗八分の一安)
- 倫敦銀塊 三十一片十二分の十三
- 紐育銀塊 六十三仙八分の五
- 上海金塊 五圓〇一

商品市況

蔬菜 (強調) 次第に漬物時期に近づき漬物大根等の出廻りを見んとして居るが本年の作柄は京城附近は甚だ思はしからず漬物用干大根上物平年は二十貫で三圓位であるが或は本年は四圓にも上るかと一部には云はれて居る白菜は更に作柄悪しく蟲傷み多く目下貫二十五錢高であるが下値も十七錢位が底かとも云はれる

澱粉 (保合) 關稅免除に依る一變動を豫想されたが除外せられた爲めに和湯物の脅迫は免れた相場は百封度九圓七十錢見當を續く保合で居る鍋川は目先き菓子商を主とする米安の爲めに飴製造の方面は碎米に傾き澱粉の低落も需要減退の一因をなして居る

海產物 (閑散) 例年なれば此の頃は正月物の數の子、鯣、昆布等の繁忙の時期であるが本年は經濟界は緊縮と當業者の手許逼迫にて頗る閑散相場も引緩みの氣勢であるが時期の切迫と共にやはり相當の手合せあるべしと豫測せられて居る

綿絲布 (保合) 材料高なるも需要閑散期にて買進まず市況保合なり

粗布三Ｅ一三百五十五圓九龍二百四十八圓大Ｅ一二百四十三圓金剛山二百二十圓金閣二百十圓煙管百九十五圓白頭山百七十二圓

細布飛犬(十三封度)十三圓三十錢世樂鳥十一圓八十錢晒金巾進軍十二圓八十錢金鼎十二圓十錢綿絲扇面(十六封度)二百四十八圓双女二百二十圓晒木綿竹一圓六錢極一圓三十五錢

鮮魚 (稍昂騰) 數日來の時化の爲め各地よりの入荷少なく價格も稍々昂騰本日の相場左の如し たい三十五圓小だい三十五圓車えび八十圓もえび五十五圓小えび四十圓しび三十五圓ひらす十六圓さば十五圓神さわら十五圓ひらめ十八圓いか二十圓あわび二十五圓に入二十圓赤貝四圓さより三十五圓しけ八圓

雜記帳

▲三日間に亘つて全鮮商議聯合會に花を咲かせた金融問題も業者の要望に對し鮮銀、殖銀、東拓各當局者の態度が緩慢で繰返された結果最後に本會頭の發議で『現時の救濟方法は總督府及び三大會社各當局に一と肌脱いで貰ふやう依頼する事』で何うやら鳬が付いた▲この一と肌脱いで貰ふと云ふ事は中々意味深長のやうに受け取れるが兎に角聯合會の熱心な要望は確に各當局者の心を動かしたやうだ▲殊に普通銀行の立場を一身に引受けた形の古城實銀頭取の努力は異彩を放つたが古城君は何處迄も『銀行家の立場では云はぬ』と頑張つてゐた▲この會合が果して何う云ふ効果を齎すかは無論觀測の限りで無いが第三者の眼からは極めて有意義な會合であつたと思はれた、

株式

前場保合 (廿五日)

昨後場諸株保合裡に仁取獨り高を訴じて打止めた氣先の今朝大新六十九圓三十錢の下押しを入れて入氣變らず双方共に見送り場面至極閑散を呈し大新は六十九圓八十錢仁取は九十五圓四十錢仁新は三十二圓四十錢と小弛み安取は十三圓九十錢と變らず京取は大阪安に當二十九圓ドタと寄り付先寄付出來ざりしも跡吉見筋依然買進み小口の崩れを添へてヂリ〳〵戻し先物は三十圓ドタと上乘せたが結局當先共二十九圓五十錢と小堅く打止め其他雜株中にも多少手合せ行はれ結局保合に大引した

長期 ▲京取當二十錢高、先十錢安▲南銀當三十八錢▲東拓先四十一圓▲淡銀當先八圓六十錢▲朝紡先四十七圓▲勸信先五圓二十錢

短期 ▲大新四十錢安▲取仁三十錢安▲仁新三十錢安▲安取十三圓九十錢▲滿取出來ず

後場大新高

前場保合の氣先後場は大阪大新短期は七十一圓六十錢の鼻撚を入れ氣配強く大新は七十圓ドタと寄つた跡九十錢と鼻腦前日の高値に顔合せとなりしも利喰に七十圓五十錢と押し強硬に打止め仁取安取は變らず仁新は三十一圓七十錢と押し京取は大阪高に氣配強きも高値主は力筋の見送りに買氣漸く先物は二十九圓四十錢と小安く當物は二十九圓八十錢と小高く底堅強硬に大引した

長期 ▲京取當十錢安先三十錢高

短期 ▲大新七十錢高▲仁取保合▲仁新七十錢安▲安取保合▲滿取出來ず

京取底堅し

三十圓臺に肉迫

昨大阪市況が一躍高の活況を呈し殊に鍾新は七十毫に乘せる等強氣の豫想が實現したので一層買氣を刺戟し久しく下溢つて居た京取も昨引足は全く出直り步調に轉じたる振合のあつた氣先今朝六十九圓三十錢の一息を入れたので赤も警戒模樣を呈し諸株不氣乘の裡に保合を告げたが京取は吉見筋依然買進みた跡ヂリ〳〵戻し當物は九圓六十錢の高値があり五十錢と先限は三十圓ドタの新高値に進みしも九圓五十錢と何れも緩當に打止め小堅き振合を呈した而して京取株に就ては只吉見筋が熱心に買進んで居る外總賣の狀態で有力筋の賣りに廻つて居るの一事が甚だ心細い感じを與へるのであるが兎に角既に相場は三十圓臺所に肉迫し値巾の擴大と共に人氣を刺戟し易い事になり勸信筋の態度も今の處では貸株をしない模様であり株不足は必然的に免かれない事になるらしい其の上に大阪の市況も硬調を入れて居り前途の期待も斯なくないのであるから彼是事情は悲觀られ殊に吉見筋が現在の買玉から受株をしたものを加へると約四十の買玉に達し尚利喰をする事なく買進んで居るのは如何に買腰の深く且つ強きかゞ窺はれ同時に如何にも信ずる所のある振合があつて今後戰線の擴大共に赤旗賣りも多くなり株不足を告ぐるの結果となるべく豫想せられる丈此鼻多少の下値があるとしても深くはなく此邊で今後に對する相場を繰るのではなからうかと觀られ居た

大新底堅めか

又は月末高か

大新は鍾新が依然好調を續けて居るのと久しき間の懸案であつた大株權利料問題が解決し此際二萬五千圓取引員に銀行から融通せしむることになつたので當面枯渇せる投機資金が稍潤ふことになり鍾新高に因る一般的昂騰に依つて漸次仕手を勝ひ商内の增加を見越されて昨後に大新は七十圓臺に乘せ鍾新は二百六十圓臺を突破するに至つたが昨大引から今朝にかけて鍾新は依然高値を保つて居るに反し大新は六十九圓臺に伝るに至つた爲めに此邊を底値として相場を繰ることになるか亦は一と息入れ續き大勢を決すべき月末高となるが、問題とられて居り逆日步の關係と値巾の擴大とに因つて興味は一段と加へられた觀があつた

現株中値出來値 (二十五日)

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]		[illegible]	
仁取	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	引	[illegible]		[illegible]	
鮮銀	寄	[illegible]		[illegible]	
鮮銀	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	引	[illegible]		[illegible]	
殖銀	寄	[illegible]		[illegible]	
殖銀	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	引	[illegible]		[illegible]	
實銀	寄				
實銀	引				
商銀	寄		[illegible]		
商銀	引				
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	引	[illegible]		[illegible]	
漢銀	寄	[illegible]			
漢銀	引				
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	引				
韓銀	寄	[illegible]		[illegible]	
韓銀	引				
東拓	寄		[illegible]		
東拓	引				
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
鮮土	寄	[illegible]		[illegible]	
朝紡	寄		[illegible]		
滿毛	寄	[illegible]		[illegible]	
京電	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
電興	寄	[illegible]		[illegible]	
釜産	寄	[illegible]		[illegible]	
朝郵	寄	[illegible]		[illegible]	
圖們	寄	[illegible]			
京南	寄	[illegible]		[illegible]	
金剛	寄	[illegible]		[illegible]	
滿鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
東拓	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄				
信託	寄				

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前				
同新	後				
朝紡	前				
朝紡	後				
新拓	前				
新拓	後				
滿取	前				
滿取	後				
安取	前	[illegible]			
安取	後				

後場大新反騰

京取は見送り模様、前場此邊相場を繰つて出直すか更に月末高に躍進するか何れにしても先高を見越された大新は後場に至り短期七十圓六十錢長期七十一圓十錢の好勢を入れて愈々月末高の一と相場と觀らるゝに至り京取は大阪高きも高値は主力筋見送りの振合があり氣配の強人氣付かざりしも主力筋の態度は高値は警戒する一面押目は買はんの振合が窺はれた

大新逆日步增

今前場現在の喰合尻で仁取仁新は本日步に復し大新は株不足二千六百枚に增加し逆日步七十五錢となつた

京取喰合尻

廿五日前場現在

京取當 取組高二、七七〇提供七〇▲賣方、有田二六〇、白井三八〇、田中三一〇、李青一〇、川崎一五〇、新田二八〇、定岡三四〇、中村七三〇、白樂一五〇、市川二九〇▲買方洪柱一一〇、吉見二、一七〇、田中二三〇、南三〇、白樂六〇、▼一、趙二七〇

同先限 取組高六六〇提供一〇〇▲賣り方有田一〇、白井一二〇、洪柱二二〇、田中一〇〇、中村二〇、金秀〇、白樂一〇、〇二〇、市川二〇▲買方、吉見二八〇、新田一一〇、定岡一二〇、趙一五〇

算定 仁取九十六圓、仁新三十二圓、安取十四圓、大新七十圓

日步 仁取四十錢、仁新十五錢朝紡九錢、〇新十錢、大新逆七十五錢、滿取五錢

出來高 ▲長期三千三百八十枚累計二十九萬六千六百三十一枚▲短期千四百六十枚累計二十一萬二千六百八十枚

前場手振 ▲大新洪柱、白井、金秀、閔賣り、定岡、趙、市川、李青賣三百枚▲仁新、新田、吉見買七十枚▲仁取新田、白井買百枚▲安取趙賣り吉見バイカイ三百二十枚▲京取當有田、洪柱、新田、市川賣り、市川、金秀、白井買り、吉見、田中、中村、南、趙買五百枚▲同先白井、田中、金秀、白樂賣り、吉見、新田、市川、二買二百五十枚

前場步み ▲京取當二九、〇〇 二〇 四〇 五〇 六〇 三 五〇(大引)▲同先二九、二〇 三〇 五〇 六〇 七〇 九〇 三〇、〇〇 二九、五〇(大引)

後場手振 ▲大新、有田、新田、中村、金秀、閔、川崎賣り吉見、定岡、市川買七百五十枚▲京取當新田、金秀、南賣り吉見、李青、市川買四百枚▲同先閔、中村賣り、李青、市川、南買二百枚

後場步み ▲大新七〇、〇〇 六〇 七〇 八〇 九〇 八〇 七〇 五〇(大引)

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㋑今村覺次郎 電話長三三七番 三六八番

大阪長期取引

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後場大引
大株	八九·八〇	八九·九〇
同新	六九·六〇	六九·二〇
郵船	八一·八〇	八二·五〇
同新	二八·一〇	二八·三〇
商船	四三·二〇	四四·二〇
同新	一二·〇〇	……
鍾紡	二九二·四〇	二九〇·六〇
同新	二六六·五〇	二六六·二〇
東紡	一一〇·五〇	一一一·三〇
日糖	九三·六〇	九四·〇〇

銘柄	二十五日前場大引	二十五日後場寄付
大株	九〇·〇〇	九一·〇〇
同新	七〇·九〇	七一·一〇
郵船	八一·二〇	八一·一〇
同新	二八·〇〇	二八·二〇
商船	四三·一〇	四三·五〇
同新	一一·九〇	一一·九〇
鍾紡	二九三·七〇	二九三·七〇
同新	二六六·三〇	二六八·〇〇
東紡	一一〇·〇〇	一一〇·七〇
日糖	九三·七〇	九三·九〇

大阪短期取引

銘柄	○廿五日前場寄付	大引
大新	六九·三〇	七〇·〇〇
鍾新	二六五·三〇	二六五·七〇
天取	……	……

銘柄	○廿五日後場寄付	大引
大新	七〇·六〇	七〇·六〇
鍾新	二六五·五〇	二六三·三〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
○廿四日後場 安取當	……	……
安取先	一四·一〇	一三·九〇
○廿五日前場 安取當	……	……
安取先	……	……

鎭平銀

	寄付	大引
○廿四日後場寄付 當限	一·二二九	一·二二七
先限	一·二三七	一·二三七
○廿五日前場寄付 當限	一·二二五	一·二二〇
先限	一·二二三	一·二二九

米況

仁川期米 (廿五日)

前場依然往來

阪地の止め安を受けて買方の嫌氣投げを呼び二十二圓十九錢と脆く挫けて打止めしが今朝は阪地寄附二十八圓三十八錢と十八丁高を入れ當出來ず中二十三圓八十錢先二十二圓二十九錢と十丁高に寄付

▲第二節 當中出來ず大阪跡四十一錢の手堅き移りを入れしも戻りは小口の賣直しに利目薄く二十二錢より十五錢と更に挫け㋕丸等の買ひに二十錢と跳返し一錢と採合いに引

▲第三節 當中出來ず大阪跡三十九錢より一錢の移りに先十九錢に始め六錢と押し㋕㋮の買直しに九錢と締りて引

▲第四節 當中出來ず先二十一錢より二十錢と弛みたるも押目は強氣の買直しと軟派の見送りにて下溢り二十六錢と跳返して引

▲第五節 當中出來ず先二十二錢の寄止めに引

▲第六節 當中出來ず先二十三錢より六錢と締り五錢と手堅く引

▲第七節 當 出來ず大阪止め二十八圓三十六錢の移りに先二十二圓二十一錢と押して引

仁川米豆取引所仲買人 豐仲買店 電長

二回買上期待

昨夕場の止め模様では更に一段の不勢に陷りさうであつたが今朝の大阪が二十八圓三十八錢と小高く寄付四十錢より三十錢薬を手堅く持合つて居る處を見ると昨後場の下押しも格別材料はなかつたらしく只上足の人氣に乘して軟派の齣金が賣叩きを試みた位のものであらう當市場としても二十二圓五六十錢處は相當に小口賣物現はれ又二圓搦み迄押して來ると押目待ちの買狙ひと小口賣方の利喰ひにて容易に下へは行かず硬軟双方に取つて至極難拝い相場である殊に政府の買上げ米獨も三十萬石の豫定に對して十萬石足らずの不成績に終り農家は勿論定期正米師の内にも失望して居るものも尠なくなからうが中には之れを强材料に供して居る樣で第二回買上げと俟つて前途を期望して居る樣で兹步調の手堅いのも其の爲めであるが季節が季節丈けに餘り大きな期待は抱かれぬ樣にもある

仁川米豆取引所仲買人 ㋒仲買店 電話 六一五番 六三二番

手出した者が負

過日來より再三二十二圓五六十錢處まで擴頭しては直ぐ此ご垂れる處を見ると矢張り季節の關係から時期尚早といふ外はない其れかと云ふて昨今では之れ以上下へ行く材料は見當らない即ち此の邊の値頃では米其物の實情から見て賣方が買つて下からず强氣が買ふても上へ行けず此の邊四つに取組だ大角力の形であるが此の先買方が投けるか亦賣方の方が抑れを切らして先に崩れるかとちらにせよ先に手を出した者が敗けになりさうなと

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 大仲買店 電話長四〇番 二〇番 略(カネタ)

賣買差引殘

賣方		買方	
⑤	五〇〇	㊄	四九〇〇
㋐	二三〇〇	㋕	一八〇〇
㋑	一七〇〇	㊎益	一三〇〇
豐	五〇〇	㊂	二〇〇〇
丸義	四〇〇	來	七〇〇
	三〇〇	川	一〇〇〇
		丸夕	一〇〇〇
		丸大	一〇〇〇

前場釘付

	○廿五日前場	○廿五日後場
寄付	二二·二九	二二·二五
止値	二二·二一	二二·二七
高値	二二·二九	二二·三八
安値	二二·一五	二二·一八
	前場入定値	後場入定値
一節	二二·二九	二二·二六
二節	二二·一九	二二·二一
三節	二二·一八	二二·二一
四節	二二·二三	二二·三三
五節	二二·二三	二二·二〇
六節	二二·二五	二二·二七
七節	二二·二一	……

根入値段 當限 …… 中限 二三·七五 先限 二三·三五

取組高 當限 …… 中限 五千二百石 先限 三萬八千七百石

出來高 六萬三千石

累計 一四二〇八〇〇石

▲第一節 當中出來ず大阪當報延着にて二十二圓二十五錢と四丁高に寄付

▲第二節 當中出來ず先二十一錢の寄止め

▲第三節 當中出來ず大阪寄付三十一錢二節四十九錢の移りに先二十九錢と始め三十二錢と締り一錢と手堅く引

▲第四節 當中出來ず大阪跡五十一錢の移りに先三十五錢より八錢と締りしも大阪跡三十九錢の瞭に二十二錢と押し五錢引

▲第五節 當中出來ず先二十二錢より小口賣物に十八錢と押して引

▲第六節 當中出來ず先二十二圓二十七錢引

米界餘聞

米其物の實勢から考へると之れ以上下へは行けさうには思はれないが併し大阪が二十八圓六十七錢處まで跳返すと直ぐガタと挫けるなど未だ何處かに値から直れない事情が潜在して居るとも云へる▲殊に阪地は第一回豫想の減收發表から人氣がすつかり變つて地方筋や來客筋が克く買い付のので地場は其れが爲め下賣成であるとか左すれば仕手關係に支配され易い阪地とりがつかないのかも知れない▲さうなると困まるのは當所で阪地と反對に來客筋や地方筋から克く賣込まれてるらしい▲そして其のマバラの因果腰が抑々弱く相場が逆に來ても容易に崩れず安くなると利喰いしては吹いた處を亦賣直しと來るのだから買方か始終勢力敗の氣味があつて此の調子だとすると結局買方が儀の下の力持ちに終らねばよいがと云ふ其れは兎に角富川郡の第三回作柄豫想は昨年より四割の增收とある處が腱作地と云はれる全羅方面では弗々鍬入れ不足を云ふてるとは今年の作柄も矢弱り處に依つて大なる不動があるらしい

京城穀物

正米現物

ヂリ安步調の地場正米も今朝は期米高と政府第二回の買上げ期待もありて人氣稍々持直し最初新米四等二十五圓九十錢三等二十六圓二十錢に出來したるが跡此邊に賣物なく結局三十五錢高を呈し同地撥穀良都二十五圓七八十錢唱へにて古米も二三十錢方の氣締り模様である

仁川 鳥居仲買店 電話六二三八番

延 期米の強調と正米の氣締り模様に小高き成行きを呈し無乘薄の裡にも三期取引が行はれた

十一月中限二二七五▲十一月末限二一六五▲十二月中限二二六八

大豆 相變らず一部の崩れへざる模様にて四等は十四圓八十錢迄手合行はれ居るも賣人は十五圓以上を唱へて容易に手放さず長滿新物は今月中渡し十四圓五十錢處を唱へられて居る

仁川正米

平澤四等二十六圓六十錢地拐玄米廿四圓七十錢白米三十一圓五十錢籾七錢四圓より上物七錢七圓大豆滿山物十四圓八十錢長滿新十四圓八十錢白川十四圓六十錢處の唱へなるも品薄の爲め取引閑散である

釜山正米

引續き出廻り多く賣物又た相當ありて定期の高移りも利目なく五十錢安の殼良都二十六圓七十五錢神力二十五圓七十五錢處にて七百個新米殼良都二十八圓四十錢神力二十六圓七十錢處にて百五十個出來

米 延 十月末限二十四圓五十錢より八十錢十一月末限二十二圓七十錢より七十錢一月末限二十二圓七十錢より十七錢出來高五千石

大豆 弱持合ひの十四圓四十錢處にて八百個の手合があつた

群山正米

現物二十六圓四十錢十一月末限二十一圓九十五錢十二月中限二十二圓より二圓九十六錢出來高一萬三百石

大邱正米

現物二十五圓五十錢十一月限二十二圓七十錢十一月末限二十二圓九十錢より九十七錢十二月中限二十二圓より十五錢出來高一萬八千石

仁川米豆取引所 ㋟仲買店

大阪期米

	○廿五日前場	廿五日後場
當寄	三一·八九	三一·八九
止め	三一·九〇	三一·九七
中寄	二九·四九	二九·四五
止め	二九·四一	二九·四九
先寄	二八·三八	二八·三一
二節	·四一	·四五
三節	·三九	·五一
四節	·三〇	·三九
五節	·三〇	·三〇
六節	·三九	·三一
七節	·三九	……
八節	·三七	……
九節	·三七	……
十節	·三六	……

兵庫期米

	○廿五日前場	廿五日後場
寄付	二七·二〇	二七·二六
止め	二七·二九	二七·三一

下關期米

	○廿五日前場寄付	止め	廿五日後場寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	二六·五五	二六·八五	二六·八八	……

桑名期米

	○廿五日前場	廿五日後場
寄付	二七·九一	二七·九一
止め	二八·〇四	二七·八九

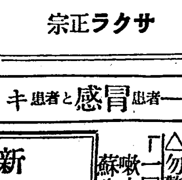
大阪三品

	○廿五日前場寄付	前場大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

	○廿五日後場寄付	後場大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

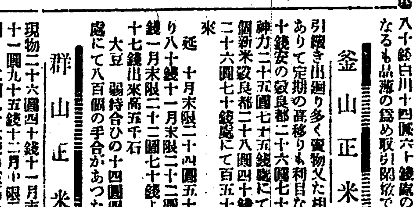
最新編纂 米豆取引參考書 公平にして權威ある總ての强弱材料を蒐輯して御判斷を待つ 週刊 福通信 呈進代金 仁川 ㊊仲買店調査部

山邑酒造株式會社京城支店 電話本局 八一三 四八 四五〇 九四七 番



サクラ正宗

藥 勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六



金剛飴 不老長生 松の香入

苦しきぜんそくタンセキと感冒患者一讀を乞ふ

醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞 滿洲藥物界に於ける一大發見！ △ぜんそく たんせき 患者の一大福音！ △勿驚タツタ一回一茶匙(三瓦)の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり

新藥 アストマトール

本劑は滿洲の漢藥、蕃藥、中毒性の興奮劑にあらず醫學博士久保田晴光先生多年の研究の結果發見せられたる藥劑にして…… ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體温を增す故に感冒豫防として即效あり △適應症 ……

△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種(但し滿洲朝鮮に限り當分の內)

製造發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原商店製藥所 振替大連一八六三番

日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店

本年中は直接奉天へ注文を乞ふ(送料當店負擔)

是非一度の御試用を乞ふ

朝鮮信託 ●營業科目 信託(金錢、有價證券、不動產、動產)代理事務、保證及擔保付貸付、其他一般信託業務 ●營業案内進呈 株式會社 京城明治町電話一五九九番 仁川本町 電話一三二番

仁川港町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話

仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話(四)九八番

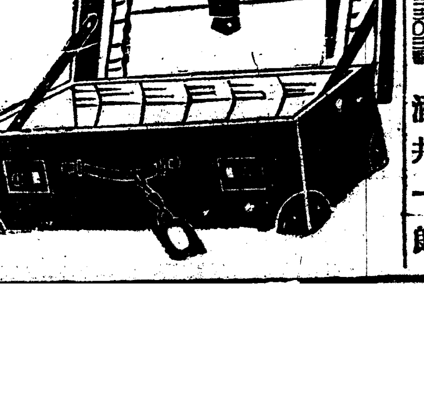
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話(九)一八番

仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話(五)〇八番

仁川本町四丁目 朝鮮殖產銀行仁川支店 電話 四番

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話(二)二番

鞄は高木 鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替 京城府本町一丁目 高木鞄店 電話一三四 二五四番



京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八〇三番 酒井一郎

建築材料 ……るに至り之が爲め我國… 海軍職工淘汰 ……さる、曾て公表せられた海軍人員は横須賀工廠一千七百名… 農銀復興低査 ……り共既に開始した 一、利率 年八分五厘 一、一口の貸付金額 金五千圓以 貸付同上 一、拾名以上の連帶借付 三箇年 …災地並出の計畫を立て概算六十萬…買ひ入れたと… 招待し宴會を催したが日本側より…は都市計畫事務… 【東京電報】都市計畫大阪地方委員中臨時委員は都市計畫官制に依…る…により…

日本を亡すものは日本人ぶり

有田音松

（十月十八日大阪朝日新聞大阪毎日新聞掲載）

地方の一青年、突然予を訪ひ、思想問題に就て教へを乞ふといふ。予や敢て人の師たる能はず豈教ふ可けんやと辭すれども肯かず、予も亦青年の熱心なるに動かされて、平素懐抱せる意見の一端を語る、今左にその一斑を録して同好の青年諸子に頒つと云爾

（問）御意見は能く新聞紙上で拜見致して居りますが、我日本の前途は此儘で進みますれば、全體どうなると思はれますか

新人と危險思想

（答）我日本帝國の前途が何うなりゆくかと御憂念の質問、御尤もです

只表面だけ見ますならば、國富み、民は肥えて、誠に平穏無事の如くでありますが

一度その内部を覗いて見るならば、實に寒心すべき最も忌むべき事實が伏在してゐる

先づ第一に數ふ可きは思想の惡化といふことである、延いて道徳の頽廢である

滅亡前のバビロン、羅馬もかくやと思はるゝばかりである、一方に於て無政府主義、社會主義、共産主義とか、普通選擧などゝ、苟くも

我國體と背反

するが如き危險思想が流入し來ると同時に、我國の道徳は、根抵から覆へされつゝあるのである

一例へば新人一派の頭領ともいふべき有島某や、武者小路某の如き背徳行爲の記事が、寫眞入りで、新聞紙に麗々しく掲載せられて、之を讃美するが如き態度が流行してゐるのである

之をまた一大事の如く、面白さうに騷ぎ廻る青年一派の、心理狀態は、既に腐敗墮落してゐるのである

斯の如き行爲は實に士君子の口にし、耳にするさへ、恥づ可きことである、殊に

大杉榮並に

伊藤の醜關係の

一派の要を稱する伊藤野枝の兩人に就て、少しく述べて見やう

そもく彼等は無政府主義者であるから夫婦と稱するも戸籍法なんかは眼中に無いのである、それで入籍手續をしない、だから名は夫婦でも、夫は大杉、妻は伊藤と別々になつてゐる、それに大杉は今から約十四五年前、堀安子といふ自分よりは十歲も年長の女房を持つてゐたが、丁度その頃、彼の許へ佛蘭西語を習ひに來て居つた神近市子といふ己の教へ子を欺して、遂に安子を離別したのである

而もその間に於て友人辻某の夫人であつた伊藤野枝と懇通し、野枝は辻との間に出來た二人の子供を打棄てゝ、宿夫大杉の許へ走つたのである、所が市子は此事を知つて、狂氣の如くなり、彼等兩人が相州葉山の

日蔭の茶屋で

不義の淫樂に耽つてゐる所を襲ふて、鋭利なる短刀で大杉を刺した、僥倖か淺かつたので大杉の命だけは助かつた、それで市子は二年の懲役を喰つたのであるが

その當時の市子の告白に依ると大杉は野枝と不義の歡樂を恣にせんがため、市子を欺いて、金を搾り取つたといふ、隨分劣な行爲があつたのである

その後、大杉と野枝は同棲約八年、四兒を擧げた、長女は魔子、次女はエマ、ルイズ、ネストルと毛唐人のやうな名前をつけたが、彼等社會主義者と稱する輩は、元々日本の法律を無視してゐるのであるから、出生屆もしない、從つて四人の

小兒には戸籍

といふものがない、最近の新聞を見ると、その小供等は名前を變へるやら、新に籍を作るやらして、やつと長女を日本の小學校へ入れる手續中であるとの事である

かやうに無政府主義者といふ者には、國家も無ければ、法律も、道徳も無いのである

かやうな非國民的な行爲を、平氣でやつてゐる、而もかゝる無法な思想を普及宣傳する、そして世の新人と稱する輩は之に共鳴する生れた小供の出産屆さへもしないといふのでは、丸で豚の出産も猫の出産も變りがない、その豚と猫とも分らぬ風來の生物を、世間の新人一派は鳴物入りで難したてる、それに又世俗迎合主義の〇〇〇が、大杉榮氏の、野枝氏のと敬稱する、彼等に氏の敬稱をつける位なら三毛猫氏とか、ムク犬氏とかいつたやうに書かねばならぬ理窟でないか、こんな事を平氣で說く、一派新人の御顏を拜見したいものである

人妻を欺しやうが、人の娘を孕ませやうが、近頃大流行の三角關係でも、四角でも、五角でも、平氣でやる、そんな事は彼等主義者に在つては、之を不道德な行爲とは思つてゐないどころか、平氣の平左で、人間面をしてゐる。

世界無比の家庭道德といふ美風を打破つて、極端な個人主義を主張するのであるが、夫婦といふ

人倫の大本を

彼等は屁とも思はないのである彼等の、いふ自由戀愛とは、ドレ合ひ夫婦の事である、之を自由結婚だといふて自慢してゐる、合はせものは、離れもので、好いたら誰とでも一緒になる、嫌になつたら別れる

それで夫婦の間に小供の出來ないやうに、新マルサス主義と稱して、產兒制限をしやうといふ、誠に不埒極まる主張をするのである

それから、大學教授の〇〇博士とかいふ男が唱へ出した、戀愛至上主義杯と申すものも詮じつめると言語道斷のもので

戀の爲には、親も兄弟も子供も打棄てゝ、命懸けになるのが、戀の極意だなんて、丸で昔の淨瑠璃本にある

ドラ息子や

浮氣娘を理想

とせよと敎へる、そしてそんな淫本が賣れゆく、百版以上を重ね、チョイ成金になつて、其の金で別莊を鎌倉へ建て、今度の地震でそこで死んだ

かやうに觀じ來ると、日本の前途が何うなるかといふ事は、一目瞭然となるでせう

かやうな枕草紙のやうな本を大學教授が書いて、それが飛ぶやうに賣れるといふ事は抑々何を語るか、誠に慨嘆の次第である

かやうな思想が我青年男女間に瀰漫したならば、果して我國の將來は何うであらうか予が說明する迄もなく、日本はバビロン、羅馬の轍を踏むより仕方が無いではないか

（問）能く解りました私共の地方でも、餘程左樣な惡風が侵入してまゐつて居ります、そこで伺ひますが、彼の主義者連中の唱へる、自由平等とは結構な事のやうに思はれますが、果して我國で行はれませうか

自由平等とは何

（答）かやうな事が我國で行はれるかといはれると如何にも酷ですが、西洋諸國では一般に自由平等といふ事が、行はれてゐるやうに唱へるが

そんな無差別平等說は、世界中何處にも無い、又そんな國があるべき筈もないではないか、一寸胸に手を置いて考へて見れば、誰にでも分る事で

等しく人間といつた所で肉體的には、大小、強弱、優劣があり、又精神的には、賢愚智不肖がある、人間は生れながらにして、既に不平等に出來上つてゐる

それが成人したからといつて、之を平等にしようといふのは出來ない相談だ、それから自由といつた所で、人間が社會生活をする以上、お互に相譲へ合つてこそ、社會が圓滑に治まつてゆくのである

各自がテンデに好自由な事を仕出したら、それこそ

野良犬の寄り

合ひのやうなもので、誰も統局のつくものでない

そこに治者、主權者といふ者があればこそ、社會の秩序は保たれてゆくのである

近い例が此度の震災で執政者の手の屆かない束の間に、大亂鬪が各地に起つたではないか、あれを見ると人間社會が無秩序になれば、丸で猛獸のやうなものになつて了ふ

社會が一切無差別平等になるなんていふ說は、畢竟歐米では僞善する者はなく只一の架空觀として笑ひ草になつてゐるのである

それを今時日本へ輸入して來て、仰山らしく吹聽するのである、が、かやうな事は、日本は勿論、諸國人間社會には實現出來ない一空說に過ぎないのである

軍備縮小問題

（問）軍備縮小問題が八釜しく論ぜられますが、日本は軍備を縮小しても差支ないのですか、御高見を腹藏なく伺ひたいものです

（答）今日我日本に於て、軍備縮小とは以ての外です、此問題に就ては、徒らに何うの斯うのと抽象的の擺膽說を止めて、先づ我國の立場から、東洋に於ける世界列强の行動を說明しよう

第一英國が、その本國より何千哩と隔たつた新嘉坡に、一億圓以上の巨費を投じて一大軍港を造るといふ事實は、全體何を語るものであるか、その理由、目的は知る人ぞ知る敢て予の說明を竢つに及ぶまい

それから米國では、比律賓や、布哇といふ、太平洋上、絶海の孤島、而も本國を離れること、幾千哩といふ

遠方に大軍港

を建造する日本が小笠原島に砲臺を築くことさへ華府會議の規約で、不可ないと抗議をする、小笠原島は日本の領分でないといふのも同じだ

本國から何千哩と隔つた半島や、孤島がその國の領分で、勝手な施設をする、それに日本では本國から程遠からぬ小笠原島に、自由な施設を許さない

マア理窟はヌキにして、默つて地圖を展いて見るが可い

日本が諾々として軍備縮小を行ひつゝある中に、世界の趨勢は何うなるか、それを外國の使嗾に乘つて、軍備縮小は一日も速かに斷行せねばならぬと全國を行脚したのが、尾崎咢堂だ、斯うなると事理は正に外國の手先となつて、我國の運命を呪咀する者と見られても仕方がない、かやうな議論を木戸錢（聽講料）を取つて興行して歩くは

恰も伊藤痴遊が

寄席て政治家

殘念の講談を興行するのと選ぶ所はない、然るに痴遊は職人として觀金を拂ひ、咢堂は無鑑札で興行し、木戸錢を取ることは正に欺瞞と見る可きである

現に角現今の日本に於て軍備縮小といふが如きは、世界の大勢を知らざる痴者の寢言である、況んや之を實踐する必要ありとも、斷じて縮小す可き時期ではないのである

普選論者の謬想

（問）然て普選論に反對されるる事は承知して居りますが、社會に於て徹底的に御意見が伺ひたいものです

（答）假に日本國民でありながら日本の國體が如何なるものであるかを知つて居るならば、假にも社會主義的の普選論なんていふ我國體と合致しない選擧法の實施を高調する事などは出來ない筈である、彼等は西洋の歷史や、國體の事には明るいが、一向日本の歷史を讀んでゐない、現も我國は大改革を斷行した君主國である、立憲國といふて、我は立憲君主國である、國體は、明かに

憲法精義に

於て尤も明かに解釋してゐるのである

我國には民選に依て、國會と戸主、選擧權の資格が定まつてゐるから、若し二十歲以上の男子に選擧權を賦與するとせば、一家の中戸主は政友會、長男は憲政會、二男は革新倶樂部、三男は無所屬といふ四人の選擧人が出來て、彼等がその黨派を異にする爲め、家庭に波瀾を生じ、遂に分離となり茲に我家族制度は破壞されて、我國の美風たる長幼の序を紊る事となるのである

歐米に普選の實行されてゐるのは、彼等が我國と其國情を異にし我國の如く一家の中に戸主が無いから、自然と

普通選擧が

實施され得る譯である、從つて女子參政權と稱するお婆さん連も擡頭し來るのである、女子參政權の施行も彼等に在りては、正に當然の成行である

現に英國では普選實行の結果、勞働黨の勢力偉大となり、多數の議員が選出されたので、統一黨も保守黨も、共に天下の一大事として萬一他日勞働黨内閣の組織される事でもあれば、大變であると、大に焦慮してゐるのであつて、果して勞働黨内閣が出現すれば、正に英帝國の末路であるとさへ唱へられてゐる次第である

それに根本問題として、之を考ふるに、普選論は我國體と合致するものでない、かやうな制度は英米諸國の如く

所謂遊牧民の

寄集せる民主主義の國でこそ行はれるが、我國に在ては斷じて實現し得ないのであつて、又決して實現實施してはならぬのである

我國體に就ては予が改めて申すまでもなく、既に山陽が日本政記に於て喝破した如く

君位定まりて後、特に法律道德を制定せるに非ず、之を分つや蓋し太古以來君位動かざること一日の如し、以て子孫萬世に傳ふ、その然る所以は民を視ること子の如く、徹用することなし、君臣の間、情を以て成り、理を以てせず、是故に民も之に事ふる慈父の如し、その產物を致す苟くもせず

云々

斯の如く確乎として、萬世に厳いてゐるのである。故に彼の社會主義者流の色彩の濃厚なる普選論などといふものは

我國體と扞格

する事甚だしいものである、之が實現は我國體の破壞である

予は此點に於て普選論者の心事を疑ふのである

故に予の常に主張する如く、父兄たる戸主に選擧權があるから、その青年子弟をして、先づ定數

二倍の候補者を推選せし

めたならば、他日選擧人となつた時その訓練にもなる譯であり、青年の推選した候補者を、父兄が取捨選擇したならば、是ぞ眞に、父子共同の選擧といふことになつて、家庭の圓滿を期する一助ともなり、正に一擧兩得の理想的選擧が實施さるゝ譯ではないか

候補者も亦職業的運動屋といふやうな者を、雇ひ入れると、多額の運動費を要するから

集會費運動費

を與へて、奔走せしめたならば一驅用の際に於て大に助かる譯でもあり、且つ青年に政治的訓練を與へて、大に選擧界を革正する事となるのである

これ只青年の決心次第で、青年が固く一致團結してゐたならば、黨の候補者や、運動屋なども、その勢力範圍へは決して這入り得ないのである、之が實行は實に期して待つ可きである

思想の惡化

（問）思想の惡化といふことに就ては毎度紙上を通じて拜讀して居りますが、改めて御高說を伺ひたいものです

（答）我國思想界の惡化はその極點に達し猫も杓子もマルクスの、クロポトキンの、バクニンのと、無暗矢鱈に騷ぎ廻り、無政府主義の、社會主義の、共產主義の、ヤレ戀愛至上主義の、果は產兒制限の、デモクラシーの、普通選擧のと

一にも獨逸、二にも露西亞、三にも佛蘭西、四にも英國、五にも米國と、外國の崇拜模倣を事とし身自ら日本人である事を忘れて、恰も外國人であるかの如き言動をする者は生れた小供に外國人のやうな名をつける

大馬鹿者さへ

出來る、外國の書物を讀むと、之を鵜呑みにして、直ぐ、外國人になり澄ました積で

自ら日本人でありながら、外國人と一緒になつて、日本を攻擊誹謗して、イヤ日本は軍國主義の、侵略主義の、と外國人の口眞似をして、一國の知識階級の、バカセとか、政治屋とかゞ、講演料や木戸錢取つて、演說講演しまはる

何と呆れた連中でないか

それを又有難がる新人一派は何といふ、腑甲斐なしであらう

日本歷史の何處に侵略主義の事實があるか、實にその片影だもないのである、二三外國と共に兵を交へたのは、日本を救はんが爲め已むを得ざるに出でた、國に正義の戰ひでないか、それに引換へ西洋諸國の

所謂列强が

世界中到る處に屬國領土を持つてゐるのは、之は何うした事か、千言萬語の辯辭より、事實は何よりも確證ではないか

今の世に恐ろしいものは、瓦斯でも無ければ、四十糎砲の大砲でもない、赤い表紙の小册子、破壞思想が恐ろしい、大陸びらを振上げられたら、誰でも寒心するが

この赤い表紙の本には、國家も、社會も破壞して、人間を動物生活に引下げようとする樣な思想が注入されるのである、この恐ろしい赤本が、今や日本人の一部に大流行をしてゐるのである、この外來の、この陰惡思想、破壞主義は新人一派、主義者の手に依つて普及宣傳せられ、既に思想の惡化を來してゐる、而も第三國は

此機を逸せず

極力赤色灰色の宣傳に、日も之れ足らぬといふ危險な狀態である

一日も早く日本人を左傾せしめんと努めてゐるといふ、實に油斷も隙もならぬ秋である

この險惡混沌の狀態を第三者から見たならば、何と思ふであらうか、若し日本に假想敵國があつたとしたならば何うであらう、予をして敵國の首腦者たらしめば、寧ろ貨を措く可しと爲し、かゝる人心の弛緩頽廢せるを機とし、先づ以て、危險極まる過激思想や、パンフレツトを日本全土に頒布する、かくの如くにして日本の思想界を益々惡化せしむる事に極力努力する。

之が日本を滅亡に導く最捷徑ではないか、時間もかゝらず

金も要らず

誠に以て造作なく、日本を亡ぼす事が出來よう、徒らに數百萬圓の軍艦、幾億弗の軍費を費し、剩さへ幾萬の生靈を失ふて、血の雨を降らすよりは、どれほど手輕で、簡單に事が運ぶか分らない

これぞ所謂反間苦肉の戰法で、敵を奔命に疲れしむる所以でないか、實に思想の惡化ほど恐ろしいものはないのである

之は予の創始說でもなければ、又架空な假說でもない、現に我國の所謂知識階級といはれる連中はかやうな陰謀に操りつゝあるのである

自ら陰謀に罹つた夢遊病者であり、正氣な人間のやうな顏をして、主義の宣傳に努める、斯の如きを稱して、癡人夢を說くと古人は嘲笑した、その

又夢遊病者の

夜迷言を──假令それが大學教授であらうと天下の名士であらうと──有難涙をこぼして拜聽する新人一派の氣が知れぬ

情ないと言はうか、愛想が盡きたと言はうか、言語に絶して批評の仕ようもない、歐洲大戰の末期に於て、英國では官民合同の宣傳部なるものを設けた、その首腦は例の新聞王ノースクリッフ卿で、首相のロイド、ジョージが大に力瘤を入れたものだ、而してこの宣傳部の仕事は、何をするかといへば、一方に於て國民の愛國心を喚起すると同時に、他方に於て、敵國獨逸に、思想惡化の大宣傳を始めた、實はその仕事の方に專ら全力を盡されたのであるから、遂には宣傳部の

策戰は獨逸

方面にのみ注がれたといはれてゐる、何んな事をしたかといふに、獨逸の人心をして不安ならしむべき事實を幾多捏造して、彼等を極度に恐怖せしむると同時に獨逸の軍國主義を打破し、民主主義獨立の最善最良なるを說き、此大戰は獨帝並にその同盟の軍閥等のみが、榮譽野心を遂げんがための無意味な戰爭で、氣の毒なのは國民である、國民が戰ひに參加せずして、之を終結せしめたならば、お互に民衆的な平和な世界が出現する

と、それこそ甘言美辭を並べた白や紅の宣傳ビラを、數十萬の飛行機に滿載して、之を獨逸國の全部に、萬遍なく

飛行機上から

撒き散らしたのである、而してそれを間斷なく續けた、戰爭は長びく、人心は倦怠し切つてゐる所への此の宣傳の如き

宣傳ビラが、毎日幾十萬となく天から降つて來るのだ、人心は大いに動搖し始めた

出征を忌避する者、金は出さなくなる、軍隊を呪咀する者、獨帝に向つて怨嗟の聲を放つに至つた、さあ事だ

軍隊の輸送部員にストライキが起る、彈藥糧食は運搬されない、出征兵士は逃亡する、後方部隊は前進しない、軍事行動に種々な故障が起りかけたのを見澄まして

獅子心中の蟲ともいふべき、例の社會民主主義なる

非戰論者の

連中が國中諸方に蜂起して、民心を一層撹亂動搖せしめた、もう斯うなつては、いかな剛腹我慢なカイゼルにも始末にゆかぬ、遂に退位の已むなきに到つて、こゝに名は休戰といふも、實は獨逸の敗亡となつて、あの戰となつたのである

その當時獨軍の幹部は、この宣傳ビラを、紅白の散彈と稱して砲彈以上に恐はがつたものだ、曾て獨軍は倫敦の空から、實彈を投げて爆破を試みた、その俊膽として紅白の紙片を伯林の天空から撒いたのであつた、而もこの小紙片は實彈以上の恐るべき効果を現はし國民十般の士氣を沮喪せしめて英國は遂に思ふまゝに振舞ふたのであつた

所が之は英國が始めて考案したものでなくて、實は何事にも科學的には、いつも

世界の先手を

打つ獨逸が始めた事であつた、之より前、獨逸はこの手を露國に試み、露國に過激思想を宣傳普及して、まんまと首尾よく露國を崩壞せしめたのであつた

獨逸は自ら創始した手段で、自ら亡ぼされる運命となつたのであるのは、不思議な因緣といふ可きである

それでは何が故に、一小紙片の爲に露獨といふ强國が、かく脆くも瞬く間に亡びたかといふに、さアこゝが肝腎なのだ

之は何もその紙片が、有力な爲でも何もでない、實は

露獨の民心

に大きな隙が出來て困つたからだ、敵はその虚を突いたのだ

熟しきつた柿を一寸指先で突いたやうなものだ、民心が弛緩して腐敗しきつた所へ持込んだから、造作なく成功したのである

こんな例は幾程もある、少し趣の變つたのでは、普佛戰役の佛國では、獨帝ウキルヘルムの寫眞を、小學兒童に足で踏ませて、その敵愾心を煽つた

それから現に米國で、日本の小學讀本が問題になつて居る、どこが惡いのかと云へば、其讀本の中に掲げてある

楠公や兒島高德の事蹟が、危險思想を、在米の日本小學兒童に普及するから、其頭を除けと云ふのだ

日本の忠孝主義が米國では、危險思想だと云ふのだ、如何に彼等が宣傳を重要し、且つ恐れるかと云ふことは、此の一些事に見ても分る

それから、世界の何處にも、己れの國土と云ふものを持たぬ猶太人が

現存の國家と

と云ふものを呪ふて有ゆる宣傳をして、今回の歐洲大戰を勃發せしめたと說くものもある

話は違ふが、如何に思想と云ふものが、人心を支配するに有力であるかと云ふ一例に、例の伊藤仁齋の實話がある

仁齋が弟子に向つて、聖人孔夫子が若し日本に攻め來らば、諸子の向背は如何と、思慮な質問をしたら、孔孟の敎へに心醉し切つた

當時の學生共

の答へが面白い

それは勿論孔子様に御味方申上ると答へたさうだ

笑つては不可ない斯んな心理狀態の青年が、今時日本に無いとは言へない、まさか有るとは思はぬが

何でも西洋々々と歐米の思想なら、それが我國情に反こうが合致しなからうが、そんなことには一切頓着なく歐米を崇拜模倣しやうとする連中は顧みて、忸怩たらざるなきか

イヤサ、羨しいことはないか、

佛國や

露國の革命家

に私淑して、無暗に危險な思想を宣傳流布する連中は、身自から日本帝國の臣民であることを忘れてはゐないか

日本と云ふ國家が儼然であればこそ、彼等は、大きな顏して暮らして居られるのである

多年の共産主義が實現した、ソビエット露西亞の現狀はどうか、其結果が迷ひ呆てられるのである

露國の蒼生と、其無政府を標榜して、ホーヘンツオルレン家を亡ぼし、所謂民主主義の天下となつた今の獨逸はどうか

マークやルーブルが紙屑同樣になつた今日、最早何等の要はあるまいじやないか

無政府共産主義の理想郷が、我國に實現されて以て

我千古無比の

國體に變動を生ぜしめたならば、どうであらうか

實に之れ、日本を亡ぼすものは日本人なりと許ふべきではないか、自ら好んで、己れの墓穴を掘ると云ふべきは、實に彼等主義者と稱する新人一派である

彼等自身は、如何に高尚な學說を宣傳して、身の破滅を告げやうとも、それは身から出た錆で、他の一切關知しない所であるが

彼等の謬說に耳を傾くる大多數の國民は堪つたものでない、之れ予が斷乎として、思想善惡の區別を明らかにし、警を鳴らして、思想善導を叫ぶ所以である

現時の日本に於て、最も緊要なる一大事は、外來危險思想の防止である、今にして國民が警醒されなかつたならば、我邦家の前途は、實に累卵よりも危しと評ふべきである

予は切に諸子の奮起一番せんことを熱望する次第であると云爾

飛行機宣傳て獨逸を亡ぼす

歐洲大戰に於ける獨墺軍は終始攻勢の地位に在つて、空中には飛行機を倫敦に飛ばして爆破を試み、海中には驚く可き千百噸といふ大潛航艇を始め、その他無數の潛航艇を以て、大西洋印度洋を暴し廻り太く聯合國を惱ましたのである、所謂聯合諸國が「無限潛航の暴虐」と稱して懼ひ上つたのは之である、中立の米國が參戰したのは此故であつた

到底武力に於ては勝てないと考へた英國は、搦め手として反間苦肉の戰法を考へついた、それは他でもない、英國一流のプロパガンダ即ち宣傳戰である、その組織は勿論政府民間合同の一大機關である、先づ之が首腦者として倫敦タイムス、並にデエリー、メールの社長ノースクリッフ君が就任した、同君は新聞王として世界に知られた怪傑家である、既に燃をかけて獨逸國民の思想惡化に全力を注いだ、先づ始めに獨墺の軍隊に向つて「最早米國が參加した以上、富力に於ても兵力に於ても、無限の大軍が今や獨墺軍を襲はんとしてゐる、汝等は實に孤立無援である」といつた意味の紅白の紙片を飛行機上から無數に間斷なく撒布した、又獨逸の各都市の空上よりは「今回の大戰はカイゼルの野心に出で、之を繼續する一部軍人の名譽心を滿足させるだけのものである、我等は獨逸の軍閥を憎むも、獨逸國民は我等の友なり」などゝ種々なる事實を捏造して、矢鱈に甘言美辭を駢れたものだ、宣傳が益々猛烈しくなればなる程、獨墺國の軍隊を始め國民は、戰爭に倦つて人心は日に日に不安焦燥の狀態となつて來た。

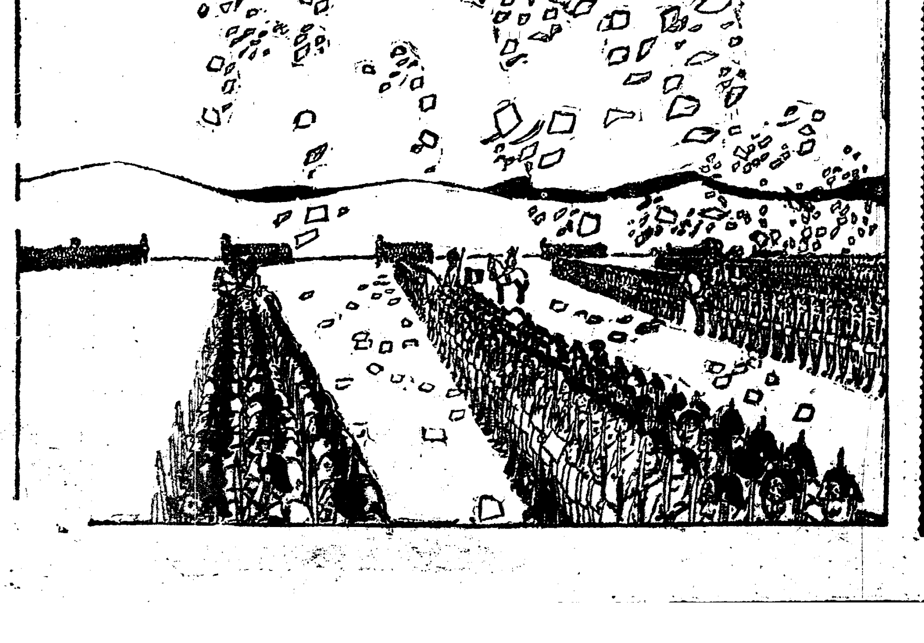
五ケ年に亘る長期戰で、いつ勝敗がつくとも見當のつかぬ戰爭の國民には既に厭戰の色があつた、勿論流言蜚語は國民の間に盛に行はれた。

之を機として、英國の宣傳部は更に壓力をかけ出した、もう斯うなつては、如何なカイゼルの命令も勅諭も其効力がない、疑惧不安の念は愈々濃厚となつた、瞬く間に、獨墺軍は思想宣傳の爲に、自ら崩壞したのである。

何と恐ろしきは、思想宣傳の力でないか、終に獨墺軍に對する最後のトドメは英國の宣傳部が刺したのであつた、之が爲にノースクリッフ君は男爵を授けられたのである。

我國に於ける思想の惡化は、其根本原因を、歐米の危險思想に誘致されて居るのである。

彼等は歐米の破壞主義を鵜呑にして、之を普及宣傳する、そして新人一派と稱する徒輩は隨喜渇仰の涙を流して、有難がつて拜聽するに何と危險千萬な話ではないか。

斯る破壞思想が、全國の青年間に普及したならば其結果はどうなるか、結局戰はずして自滅の外はないではないか。

窃に思ひ見るだに、膚に粟を生ずるのである、今にして之を剪除しないならば、日本は日本人の手に依つて亡ぼされる結果となるのである。